第3章 事業実施想定区域及びその周囲の概況

事業実施想定区域及びその周囲における自然的状況及び社会的状況(以下「地域特性」という。)については、計画段階配慮事項についての検討を行う必要があると考えられる範囲を対象に、入手可能な最新の文献その他の資料により情報を把握した。主な調査地域は、事業実施想定区域の沿岸に位置する阿久根市、薩摩川内市、いちき串木野市及び日置市とし、環境要素の区分毎に事業の特性を踏まえ、影響を受けるおそれがあると考えられる範囲を勘案して設定した。

3.1 自然的状况

3.1.1 気象、大気質、騒音及び振動の状況

(1) 気象の状況

事業実施想定区域の最寄りの気象観測所は、表3.1-1及び図3.1-1に示すとおりである。

阿久根特別地域気象観測所における地上気象の観測結果(平年値)は表3.1-2 に示すとおり、平年値をみると年平均気温は17.2℃、最多風向は北東、平均風速 は3.2m/s、日照時間は1,955.3時間、年降水量は2,057.1mmとなっている。

川内地域気象観測所における地上気象の観測結果(平年値)は表3.1-3に示すとおり、平年値をみると年平均気温は17.0℃、最多風向は北北東、平均風速は1.6m/s、日照時間は1,857.0時間、年降水量は2,281.4mmとなっている。

東市来気象観測所における地上気象の観測結果(平年値)は表3.1-4に示すとおり、平年値をみると年平均気温は16.9℃、最多風向は東南東、平均風速は2.0m/s、日照時間は1,966.8時間、年降水量は2,145.7mmとなっている。

表3.1-1 事業実施想定区域及びその周辺の気象観測所

観測所名	所在地	緯度・経度	標高 (m)
阿久根特別地域気象観測所	阿久根市赤瀬川	北緯32°01.6′、東経130°12.0′	40
川内地域気象観測所	薩摩川内市中郷	北緯31°50.0′、東経130°18.9′	5
東市来気象観測所	日置市東市来町湯田	北緯31°40.1′、東経130°19.7′	40

「地域気象観測所一覧」(気象庁HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-2 阿久根特別地域気象観測所における地上気象の観測結果

項	II.	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	平均	$_{\mathbb{C}}$	7.6	8.5	11.3	15.5	19.2	22.6
気温	日最高の平均	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	11.1	12.3	15.2	19.6	23.2	25.9
1	日最低の平均	$^{\circ}$ C	4.3	4.9	7.4	11.6	15.5	19.6
貞	最多風向 (方位)	_	北東	北東	北東	北東	北東	南南西
	平均風速	m/s	3.9	3.9	3.8	3.2	2.7	2.7
	日照時間	h	108.3	119.9	150.2	173.8	181.9	136.7
	降 水 量	mm	80.5	96.5	149.6	160	193	381

項		月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年 間
	平均	$^{\circ}$ C	26.4	27.2	24.5	19.7	14.7	9.9	17.2
気温	日最高の平均	$_{\mathbb{C}}$	29.6	31	28.3	23.8	18.6	13.6	21
مللندا	日最低の平均	$^{\circ}$ C	23.7	24.1	21.3	16.1	11.2	6.4	13.9
最	:多風向(方位)	_	南南西	東北東	北東	北東	東北東	東北東	北東
	平均風速	m/s	2.7	2.6	2.9	3.2	3.4	3.7	3.2
	日照時間	h	206.9	227.9	187.5	190.3	144.8	127.2	1955.3
	降水量	mm	328	208.7	205.5	86.2	94.8	73.5	2057.1

注)日照時間以外の統計期間は1981~2010年、日照時間の統計期間は1986~2010年である。 「観測・統計データ」(気象庁HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-3 川内地域気象観測所における地上気象の観測結果

項	II.	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	平均	$_{\mathbb{C}}$	6.5	7.8	11.0	15.4	19.4	23.1
気温	日最高の平均	$_{\mathbb{C}}$	11.8	13.2	16.3	21.1	24.9	27.6
	日最低の平均	$_{\mathbb{C}}$	1.8	2.7	5.8	10.0	14.6	19.4
占	最多風向 (方位)	_	北西	北西	北西	西北西	西北西	西北西
	平均風速	m/s	1.5	1.7	1.9	1.8	1.7	1.6
	日照時間	h	107.5	123.0	146.6	170.6	172.1	124.0
	降 水 量	mm	91.1	113.9	175.7	192.8	219.0	438.3

項	目	月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年 間
	平均	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	27.0	27.4	24.5	19.0	13.5	8.5	17.0
気温	日最高の平均	$^{\circ}$ C	31.4	32.5	29.8	25.1	19.7	14.4	22.3
1	日最低の平均	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	23.5	23.7	20.5	14.0	8.4	3.5	12.3
最	多風向(方位)	_	西北西	東	北北東	北北東	北北東	北北東	北北東
	平均風速	m/s	1.8	1.7	1.4	1.2	1.2	1.4	1.6
	日照時間	h	182.4	209.1	179. 1	180.7	138.4	125.7	1,857.0
	降水量	mm	303.4	235.5	233. 2	93.5	94.0	90.8	2, 281. 4

注)日照時間以外の統計期間は1981~2010年、日照時間の統計期間は1986~2010年である。

[「]観測・統計データ」(気象庁HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-4 東市来地域気象観測所における地上気象の観測結果

項	II.	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	平均	$^{\circ}$ C	7.3	8.3	11.2	15.3	19.0	22.5
気温	日最高の平均	$^{\circ}$ C	11.8	12.9	15.8	20.2	23.8	26.4
1	日最低の平均	$^{\circ}$ C	2.6	3.4	6.2	10.2	14.3	19.1
占	最多風向 (方位)	_	東南東	北北西	北北西	東南東	東南東	東南東
	平均風速	m/s	2.3	2.4	2.4	2.2	2.0	1.8
	日照時間	h	111.9	126.9	148.4	175.7	179.9	129.5
	降 水 量	mm	76.7	100.8	166.7	188.9	202.5	427.7

項	目	月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年 間
	平均	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	26.3	26.8	24.1	19.2	14.0	9.2	16.9
気温	日最高の平均	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	29.9	31.1	28.9	24.6	19.4	14.3	21.6
1	日最低の平均	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	23.2	23.3	20.1	14.3	8.9	4.2	12.5
最	多風向 (方位)	_	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	北北西	東南東
	平均風速	m/s	1.7	1.9	1.7	1.7	1.7	2.0	2.0
	日照時間	h	200.1	222.3	192.4	190.7	151.2	132.9	1,966.8
	降水量	mm	279.4	214.3	225.0	95.3	93.3	77.8	2, 145. 7

注)日照時間以外の統計期間は1981~2010年、日照時間の統計期間は1986~2010年である。 「観測・統計データ」 (気象庁HP、令和3年1月閲覧)

より作成

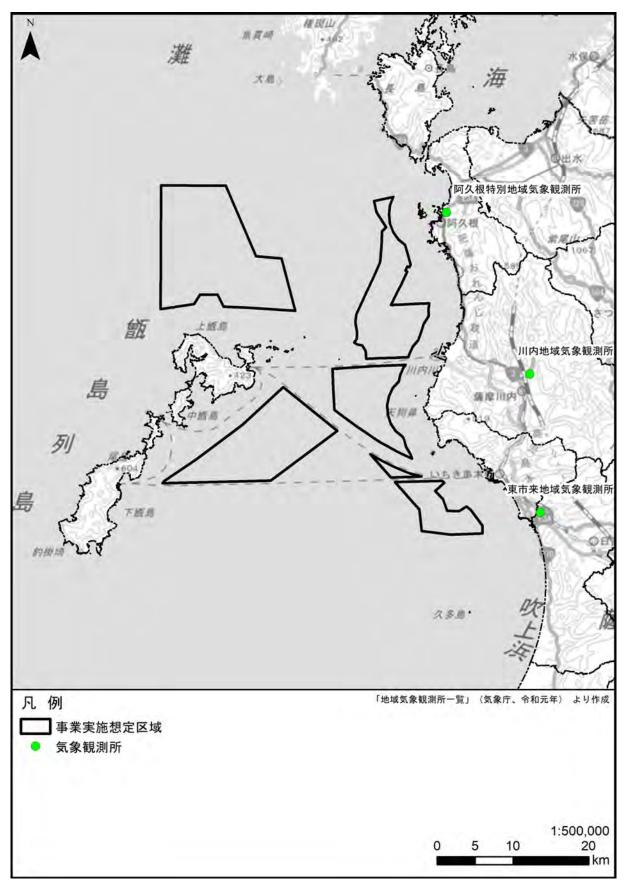


図3.1-1 気象観測所の位置

(2) 大気質の状況

事業実施想定区域及びその周辺には、表3.1-5及び図3.1-2に示すとおり、一般 環境大気測定局(以下「一般局」という)3局、自動車排出ガス測定局(以下「自排 局」という)1局が設置されている。

表3.1-5 大気測定局

						測	定項	目		
区分	測定局名	所在地	用途地域	二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	一酸化炭素	非メタン炭化水素
	寄田	薩摩川内市寄田町4-1	未	0	0		0			
一般局	環境放射線 監視センター	薩摩川內市若松町1	住	0	0	0	0			0
	羽島	いちき串木野市羽島5218	住	0	0	0	0	0		0
自排局	薩摩川内	薩摩川内市御陵下町25-8	商	0	0		0	0	0	0

注) 1. 都市計画法(昭和43年法律第100号)第8条に基づく用途地域。以下の略称を用いる。

住:第1種及び第2種低層住居専用地域、第1種及び第2種中高層住居専用地域、第1種及び第2種 居専用地域及び準住居地域に該当する地域

商:近隣商業地域及び商業地域

未:未指定及び無指定地域

2. 環境放射線監視センターは、令和2年度中に隈之城局に移転統合され、大気環境監視テレメーターシ ステムから削除されている。

「令和元年版 環境白書」 (鹿児島県HP、令和元年) より作成

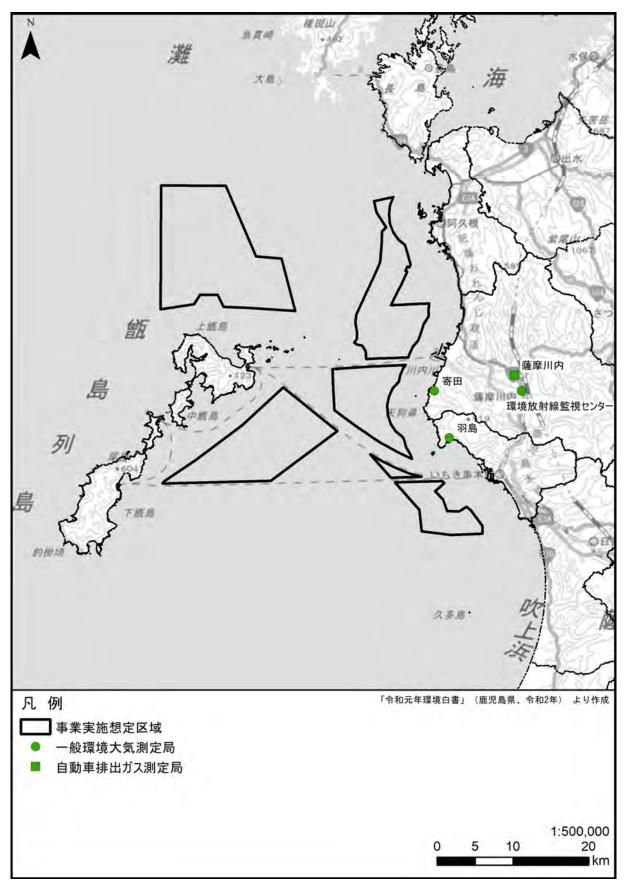


図3.1-2 大気汚染常時監視測定局の位置

① 二酸化窒素

令和元年度における二酸化窒素の測定結果は、表3.1-6に示すとおりであり、 各測定局とも環境基準を達成している。また、平成27年度~令和元年度の年平均 値の経年変化は表3.1-7及び図3.1-3に示すとおりである。

表3.1-6 二酸化窒素の測定結果(令和元年度)

			1 味 則 荷	1日平	均值	値 を超えた日数 m 日
区分	測定局名	年平均値	1時間値 の最高値	0.06ppmを 超えた日数	年間 98%値	値が0.06ppm
		ppm	ppm	日	ppm	日
	寄田	0.002	0.010	0	0.004	0
一般局	環境放射線 監視センター	0.004	0.032	0	0.009	0
	羽島	0.002	0.020	0	0.004	0
自排局	薩摩川内	0.007	0.047	0	0.013	0

注)環境基準の評価:1日平均値の年間98%値が0.06ppm 以下であれば環境基準達成である。 「令和元年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県HP、令和3年) より作成

表3.1-7 二酸化窒素の経年変化 (平成27年度~令和元年度)

単位: ppm

区分	測定局名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	寄田	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
一般局	環境放射線 監視センター	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004
	羽島	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002
自排局	薩摩川内	0.010	0.008	0.008	0.008	0.007

「大気・騒音調査結果」 (鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成

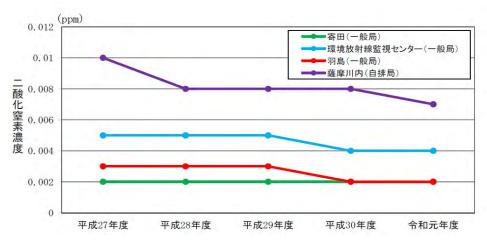


図3.1-3 二酸化窒素の経年変化(平成27年度~令和元年度)

「大気汚染状況の常時監視結果」(国立環境研究所 HP、令和3年1月閲覧) より作成

(2)光化学オキシダント

令和元年度における光化学オキシダントの測定結果は、表3.1-8に示すとおり である。

昼間 (5~20時) の時間帯における1時間値が環境基準 (0.06ppm) を超えた時 間は、環境放射線監視センター局で232時間、羽島局で227時間であった。

また、平成27年度~令和元年度の昼間(5~20時)における1時間値の年平均値 の経年変化は表3.1-9及び図3.1-4に示すとおりである。

			昼間(5	~20時)	における	1時間値		日最高1時間
区分	区分 測定局名		最高値	0.06ppmを超え た日数と時間数		0.12ppm 日数と	n以上の 時間数	値の年平均値
		ppm	ppm	日	時間	日	時間	ppm
一般局	環境放射線 監視センター	0.031	0.096	40	232	0	0	0.044
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	羽島	0.033	0.084	36	227	0	0	0.041

表3.1-8 光化学オキシダントの測定結果(令和元年度)

表3.1-9 光化学オキシダントの経年変化(平成27年度~令和元年度)

単位: ppm

区分	測定局名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般局	環境放射線 監視センター	0.034	0.034	0.034	0.032	0.031
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	羽島	0.035	0.039	0.037	0.034	0.033

「大気・騒音調査結果」 (鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成

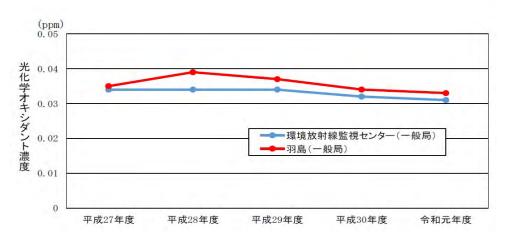


図3.1-4 光化学オキシダントの経年変化(平成27年度~令和元年度) 「大気汚染状況の常時監視結果」(国立環境研究所 HP、令和3年1月閲覧) より作成

注)環境基準の評価:昼間(5~20時)の時間帯において、1時間値が0.06ppm 以下であれば環境基準達成 である。 「令和元年度大気·騒音調査結果」 (鹿児島県HP、令和3年) より作成

③ 浮遊粒子状物質

令和元年度における浮遊粒子状物質の測定結果は表3.1-10に示すとおりであり、全ての測定局で環境基準(長期的評価)を達成している。また、平成27年度~令和元年度の年平均値の経年変化は表3.1-11及び図3.1-5に示すとおりである。

表3.1-10 浮遊粒子状物質の測定結果(令和元年度)

区分	測定局名	年平均値	1時間値 が 0.20mg/m³ を超えた 時間数	1日平均値 が 0.10mg/m³ を超えた 日数	1時間 値の 最高値	1日平 均値 の2% 除外 値	1日平均値 が 0.10mg/m³ を超えた日 が2日以上 連続したこ との有無	環基の期評
		mg/m^3	時間	日	${\rm mg/m^3}$	mg/m^3	有・無	
	寄田	0.017	0	0	0.071	0.035	無	達成
一般局	環境放射線 監視センター	0.016	0	0	0.095	0.033	無	達成
	羽島	0.018	0	0	0.098	0.040	無	達成
自排局	薩摩川内	0.017	1	0	0.332	0.049	無	達成

注) 短期的評価:連続して又は随時に行った測定について、1時間値が0.20mg/m³以下で、かつ、

1時間値の1日平均値が0.10 mg/m³以下であれば環境基準達成である。

長期的評価:年間の1日平均値の2%除外値が0.10 mg/m³以下であれば環境基準達成である。ただし、 1日平均値が0.10 mg/m³を超える日が2日以上連続したときは、上記に関係なく非達成で

ある。

「令和元年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県HP、令和3年) より作成

表3.1-11 浮遊粒子状物質の経年変化 (平成27年度~令和元年度)

単位: mg/m3

区分	測定局名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般局	寄田	0.019	0.019	0.018	0.018	0.017
	環境放射線 監視センター	0.022	0.022	0.019	0.019	0.016
	羽島	0.018	0.019	0.018	0.019	0.018
自排局	薩摩川内	0.022	0.021	0.020	0.020	0.017

「令和年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成

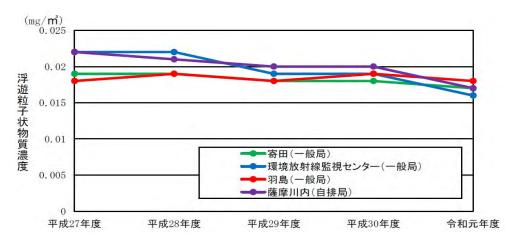


図3.1-5 浮遊粒子状物質の経年変化 (平成27年度~令和元年度)

「大気汚染状況の常時監視結果」 (国立環境研究所 HP、令和 3 年 1 月閲覧) より作成

④ 大気汚染に係る苦情の発生件数

大気汚染に係る苦情の発生件数は、表3.1-12に示すとおりであり、過去5年間 (平成27年度~令和元年度)で年間に2~35件発生している。

表3.1-12 大気汚染に係る苦情の発生件数

市町	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
阿久根市	0	0	0	0	0
薩摩川内市	35	2	12	21	32
いちき串木野市	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0

「環境白書(資料編)」(鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成

(3)騒音の状況

① 環境騒音の状況

環境騒音の調査結果は、表 3.1-13 に示すとおりである。

事業実施想定区域周辺では、図3.1-6に示すとおり6地点で測定が実施されてお り、薩摩川内市御陵下町及び高城町の2地点で環境基準を超過している。

表3.1-13 環境騒音調査結果(令和元年度)

	図			環境	等価騒音レベル(dB)			
市町	中番	測定地点	用途地域	基準	測分	官値	環境基準	
	号			類型	昼間	夜間	昼間	夜間
薩摩	1)	御陵下町	第一種中高層 住居専用地域	A	58	48	55	45
	2	天辰町	第二種中高層 住居専用地域	A	48	38	55	45
川内市	3	中郷2丁目	準住居地域	В	51	43	55	45
	4	上川内町	準工業地域	С	54	43	60	50
	(5)	高城町	第一種住居地域	В	59	50	55	45
日置市	6	妙円寺第2公園	第一種低層住居 専用地域	A	46	37	55	45

注) 1. 図中番号は、図3.1-6に対応する。

- 3. Aを当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。 4. Bを当てはめる地域は、主として住居の用に供される地域とする。 5. Cを当てはめる地域は、相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域とする。

「令和元年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県、令和3年) より作成

^{2.} 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時まで の間とする。

道路交通騒音の状況

道路交通騒音(道路に面する地域)の調査結果は、点的評価結果は表3.1-14 に、面的評価結果は表3.1-15に示すとおりである。

事業実施想定区域周辺では、図3.1-7に示すとおり14地点で測定が実施されて おり、薩摩川内市上川内町で昼間に環境基準を超過しているが、その他の地点は 環境基準を達成している。

表3.1-14 道路交通騒音調査結果·点的評価 (令和元年度)

図					等価騒音レベル (dB)				
市町	中番	路線	測定地点	用途地域	測定		環境 基準		
	号				昼間	夜間	昼間	夜間	
阿久根	1	県道365線 脇本赤瀬川線	脇本	-	64	54	70	65	
	2	県道44号	五代町	第一種低層住居専用地域	64	56	70	65	
	3	県道394号	平佐町	第二種中高層住居 専用地域	65	56	70	65	
	4	一般国道267号	中郷2丁目	準住居地域	67	58	70	65	
薩摩	(5)	一般国道3号	西向田町	商業地域	70	62	70	65	
川内市	6	県道43号	神田町	近隣商業地域	64	57	70	65	
	7	県道341号	高城町	工業地域	64	58	70	65	
	8	一般国道3号	上川内町	準工業地域	71	62	70	65	
	9	県道320号	川永野町	-	67	59	70	65	
	10	一般国道3号	尾白江町	-	70	61	70	65	
いちき 串木野 市	(1)	一般国道270号線	大里	第一種住居地域	61	54	70	65	
	12	市道くすの木通り 線	伊集院町 妙円寺	第二種中高層住居 専用地域	56	44	70	65	
日置市	13	県道 鹿児島東市来線	伊集院町郡	第一種住居地域	64	55	70	65	
次) 1 四日	14	県道 鹿児島東市来線	伊集院町 下谷口	準住居地域	67	59	70	65	

「令和元年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県、令和3年) より作成

注) 1. 図中番号は、図3.1-7に対応する 2. 環境基準は、幹線交通を担う道路に近接する空間における値である。

^{3.} 時間の区分は。昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時まで の間とする。

^{4.} 表中の「一」は用途地域内の未指定地域を示す。

表3.1-15 道路交通騒音調査結果·面的評価 (令和元年度)

± m	巨八	評価対象	評価結果(全体)				
市町	区分	住居等戸数	昼・夜	昼間	夜間		
	一般国道	423	96.0%	99.1%	96.0%		
阿久根市	一放凶追	423	406	419	406		
四 从 [19	県 道	923	100%	100%	100%		
		923	923	923	923		
薩摩川内市	一般国道	209	100%	100%	100%		
	一放凶追	209	209	209	209		
	県 道	_	_	_	_		
			-	-	_		
	一般国道	1155	93.4%	93.4%	99.9%		
いちき串木野市	一放凶追	1155	1,079	1,079	1,154		
いりる中小野川	県 道	554	100%	100%	100%		
		554	554	554	554		
	一般国道	1,072	98.2%	99.3%	98.3%		
口罢古	双凹坦	1,072	1,053	1,064	1,054		
日置市	県 道	79.4	80.5%	80.5%	97.4%		
		724	583	583	705		

注) 1.評価結果は、上段が環境基準達成率、下段が達成戸数。

「令和元年度大気・騒音調査結果」 (鹿児島県、令和3年) より作成

③ 騒音に係る苦情の発生件数

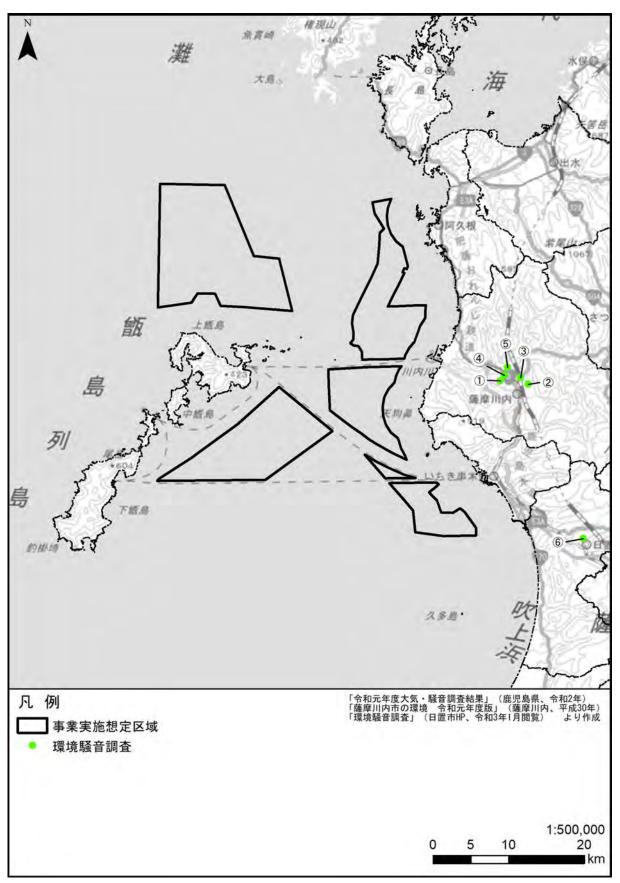
騒音に係る苦情の発生件数は、表3.1-16に示すとおりであり、過去5年間(平成27年度~令和元年度)で年間に5~14件発生している。

表3.1-16 騒音に係る苦情の発生件数

市町	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
阿久根市	0	0	0	0	0
薩摩川内市	14	10	12	10	5
いちき串木野市	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0

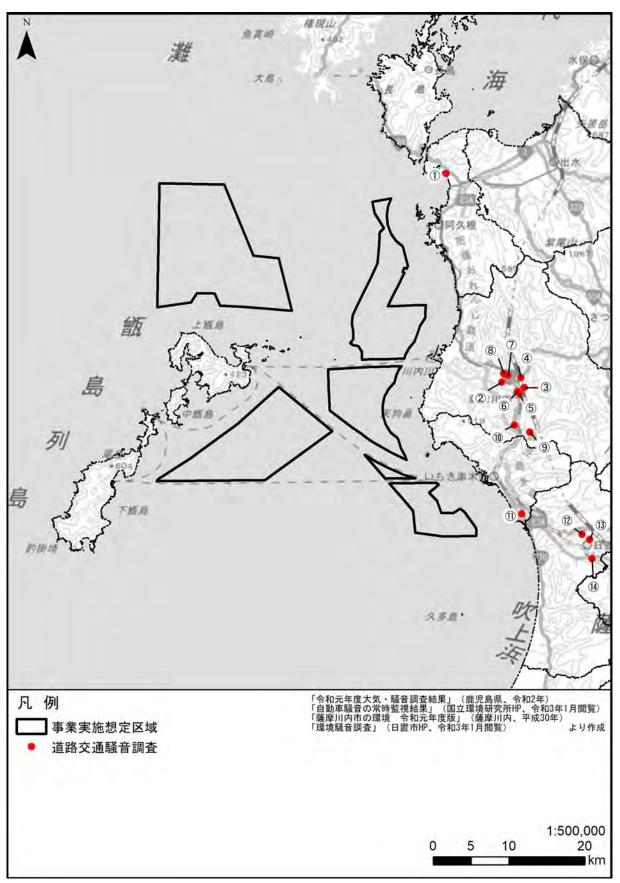
「環境白書(資料編)」(鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成

^{2.} 表中の「-」は出典に情報がないことを示す。



注) 図中の番号は、表3.1-13に対応する。

図3.1-6 環境騒音調査地点の位置



注) 図中の番号は、表3.1-14に対応する。

図3.1-7 道路交通騒音調査地点の位置

(4)振動の状況

① 環境振動の状況

事業実施想定区域周辺には、国又は自治体等が実施した環境振動に係る調査結果は公表されていない。

② 道路交通振動の状況

道路交通振動(道路に面する地域)の調査結果は、表3.1-17に示すとおりである。事業実施想定区域周辺では、図3.1-8に示すとおり、9地点で測定が実施されており、全ての測定地点で要請限度を下回っている。

80%レンジの上端値 义 (デシベル) 中 区域 市町 路線 測定地点 測定値 要請限度 番 区分 号 昼間 夜間 昼間 夜間 1 国道3号 上川内町 第2種 49 70 (2) 国道3号 御陵下町 第2種 50 70 65 60 (3) 国道3号 水引町 第1種 35 65 国道3号 4 尾白江町 第1種 46 65 60 薩摩川内 (5) 県道荒川川内線 隈之城町 第1種 46 60 市 県道川内串木野線 (6) 宮里町 第1種 45 65 60 7 県道京泊大小路線 宮内町 60 第1種 42 65 30 (8) 県道百次木場茶屋線 川永野町 第1種 65 60 未満 (9) 市道隈之城高城線 東大小路町 第1種 43 65 60

表3.1-17 道路交通振動調査結果 (平成30年度)

- 2. 時間の区分は、昼間を午前8時から午後7時までの間とし、夜間を午後7時から翌日の午前8時までの間とする。
- 3. 第1種区域:第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、 第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域及び平成26年10月9日以前の川内都市計画区域であって、第2種区域に属さない区域。
- 4. 第2種区域:①近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び勝目町・矢倉町・山之口町の各一部。 ②工業地域、工業専用地域及び久見崎町の一部。
- 5. 表中の「-」は出典に情報がないことを示す。

「薩摩川内市の環境 令和元年度版」(薩摩川内市HP、令和2年) より作成

注) 1. 図中番号は、図3.1-8に対応する。

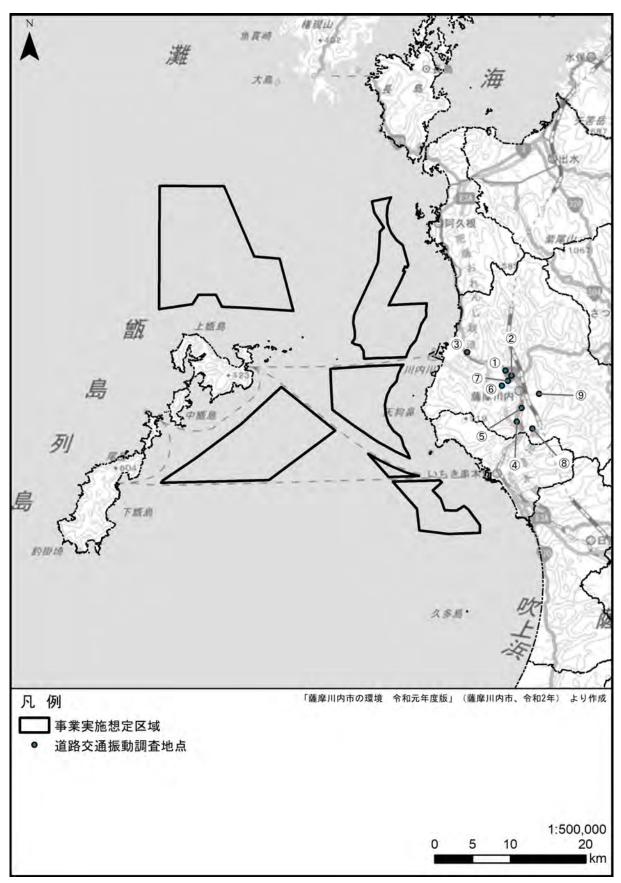
③ 振動に係る苦情の発生件数

振動に係る苦情の発生件数は、表3.1-18に示すとおりであり、過去5年間(平成27年度~令和元年度)で年間に0~3件発生している。

表3.1-18 振動に係る苦情の発生件数

市町	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
阿久根市	0	0	0	0	0
薩摩川内市	1	0	1	1	3
いちき串木野市	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0

「環境白書(資料編)」(鹿児島県HP、平成27年~令和元年) より作成



注) 図中の番号は、表3.1-17に対応する

図3.1-8 道路交通振動調査地点の位置

3.1.2 水象及び水質の状況

- (1) 水象の状況
 - ① 河川の状況

事業実施想定区域及びその周辺における主な河川は、図3.1-9に示すとおりである。薩摩川内市に一級河川である川内川水系の川内川とその支川である八間川、隈之城川及び二級河川である轟川水系の轟川、いちき串木野市に二級河川の土川川水系の土川川、平身川水系の平身川、荒川水系の荒川及び五反田川水系の五反田川等がある。

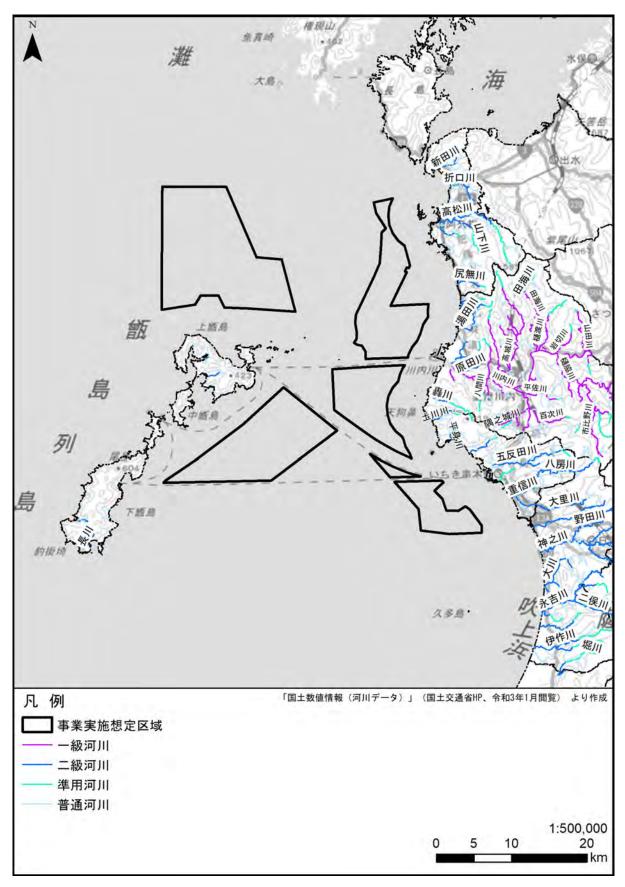


図3.1-9 水象の状況

② 海域の概況

事業実施想定区域は、鹿児島県中西部の東シナ海に面する阿久根市、薩摩川内市、いちき串木野市及び日置市の沖合に位置している。周辺には、重要港湾に指定されている川内港、地方港湾の串木野新港、西方港、高之口港がある。

③ 潮位の状況

事業実施想定区域周辺における潮位は阿久根験潮場で観測されており(図3.1-10)、潮位の概況は表3.1-19に示すとおりである。

表3.1-19 阿久根験潮場における潮汐概況 (令和2年)

地点名	阿久根									
緯度		北緯32°1′								
経度		東経130°11′								
潮位表基準 面の零点		-134.6(cm)								
項目月	推算月平均 (cm)	推算月最高潮位 (cm)	推算月最低潮位 (cm)							
1月	144.119	269	122							
2月	143.257	279	142							
3月	146.912	289	152							
4月	152.428	297	153							
5月	158.307	294	149							
6月	164.827	286	139							
7月	171.363	292	153							
8月	177.799	309	175							
9月	179.195	320	182							
10月	173.937	318	179							
11月	163.241	302	161							
12月	151.792	280	131							

「潮位データ提供 国土地理院験潮場一覧」(国土交通省HP、令和3年1月閲覧) より作成

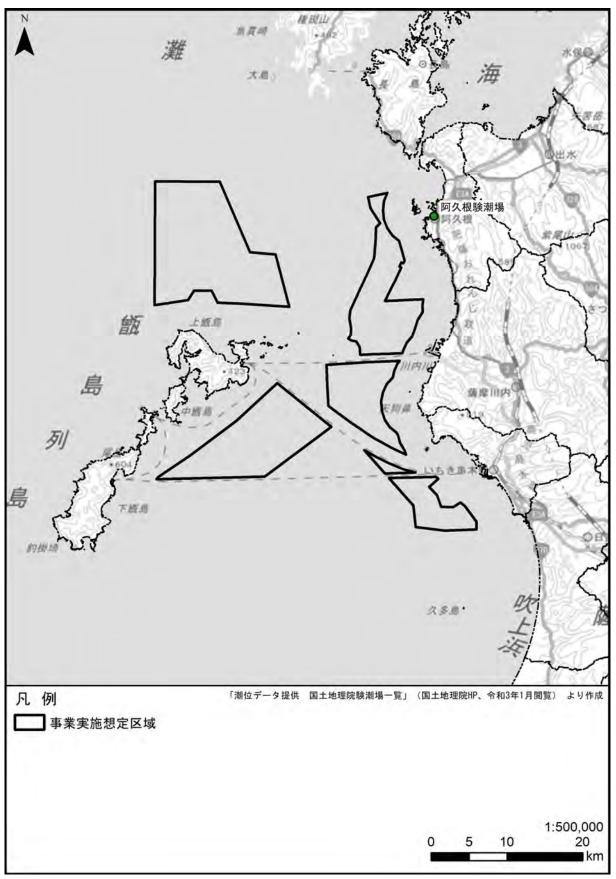
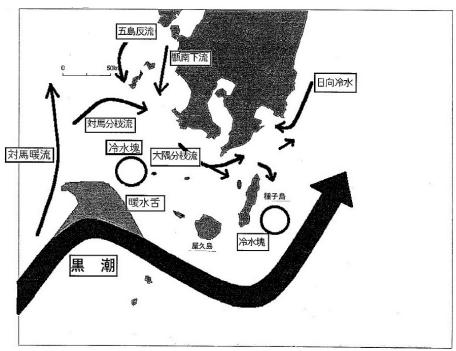


図3.1-10 潮位観測所の位置

④ 流況

薩南海域の海流は、図3.1-11のとおりである。鹿児島県の南側を西から東へ黒潮が流れており、事業実施想定区域周辺では甑南下流が流れている。



出典)「2002年版水産ブック」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) 図3.1-11 薩南海域の海流

⑤ 波浪

事業想定区域及びその周辺には、波浪に関する調査結果は公表されていない。

(2) 水質の状況

① 生活環境項目

イ. 河川

事業実施想定区域周辺の河川における公共用水域の水質(生活環境項目)は、一級河川である川内川をはじめ、計10地点で測定されている。水質の測定項目は表3.1-20~25、水質測定位置は図3.1-12のとおりである。

表3.1-20 水素イオン濃度(pH)の調査結果(令和元年度)

水域名	地点名	水域類型	最小値	最大値	基準超過検 体数/総検 体数	環境基準
折口川	田島橋	A	7.4	7.5	0/4	
高松川	浜田橋	A	7.4	7.4	0/4	
川内川下流	中郷	A	7.3	7.7	0/12	
)	小倉	A	7.3	7.8	0/12	
五反田川上流	上水道取水口	A	7.4	7.9	0/4	6.5以上
五反田川下流	五反田橋	В	7.6	8.2	0/4	8.5以下
大里川	恵比須橋	A	7.3	7.5	0/4	
中津川	犬飼橋	A	7.6	7.9	0/6	
八房川	川上橋	A	7.4	7.6	0/4	
神之川	大渡橋	A	7.6	7.8	0/4	

「令和元年度公共用水域の水質測定結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-21 溶存酸素量(D0)の調査結果(令和元年度)

水域名	地点名	水域類型	最小値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	基準超過検体 数/総検体数	環境基準	
折口川	田島橋	A	6.4	9.7	7.5	2/4		
高松川	浜田橋	A	8.3	10.7	9.3	0/4		
川内川下流	中郷	A	7.6	10.1	9.0	0/12	7.5mg/L以上	
7.11 6.11 1. 1711	小倉		7.7	9.9	8.7	0/12		
五反田川上流	上水道取水口	A	7.4	11.3	10.0	0/4		
五反田川下流	五反田橋	В	7.6	11.4	10.2	0/4	5mg/L以上	
大里川	恵比須橋	A	7.0	11.2	9.5	0/4		
中津川	犬飼橋	A	8.1	10.4	9.3	0/6	7 E /I DI L	
八房川	川上橋	A	7.9	10.8	9.8	0/4	7.5mg/L以上	
神之川	大渡橋	A	7.8	10.1	9.4	0/4		
		T	10 A J. FF 301	分 (十 田 ·	/ 库 日 白 旧 1	ID 公和のた1日間	配生 \ L M //- 十	

「令和元年度公共用水域の水質測定結果」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-22 生物化学的酸素要求量(BOD)の調査結果(令和元年度)

水域名	地点名	水域類型	最小値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	75%値 (mg/L)	基準超過 検体数/ 総検体数	環境 基準
折口川	田島橋	A	0.8	1.1	1.0	1.1	0/4	2mg/L 以下
高松川	浜田橋	A	< 0.5	1.8	0.8	0.5	0/6	2mg/L 以下
川内川下流	中郷	A	< 0.5	0.8	0.6	0.6	0/12	2mg/L 以下
	小倉	A	< 0.5	1.2	0.8	0.9	0/12	2mg/L 以下
五反田川上流	上水道取水口	A	0.5	0.9	0.7	0.7	0/4	2mg/L 以下
五反田川下流	五反田橋	В	0.5	4.5	1.8	1.2	0/4	3mg/L 以下
大里川	恵比須橋	A	0.6	0.9	0.7	0.8	0/4	2mg/L 以下
中津川	犬飼橋	A	< 0.5	0.6	0.5	0.5	0/6	2mg/L 以下
八房川	川上橋	A	< 0.5	0.8	0.6	0.5	0/4	2mg/L 以下
神之川	大渡橋	A	0.9	1.2	1.0	1.1	0/4	2mg/L 以下

表3.1-23 浮遊物質量(SS)の調査結果(令和元年度)

水域名	地点名	水域類型	最小値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	平均值 (mg/L)	基準超過 検体数/ 総検体数	環境基準
折口川	田島橋	A	7	16	11.8	0/4	
高松川	浜田橋	A	2	4	2.8	0/4	
川内川下流	中郷	A	1	4	2.2	0/12	
7.1 6.3 7.1 1. 4)17	小倉	A	1	8	3.4	0/12	
五反田川上流	上水道取水口	A	1	8	3.3	0/4	$25\mathrm{mg/L}$
五反田川下流	五反田橋	В	2	8	4.0	0/4	以下
大里川	恵比須橋	A	3	8	4.8	0/4	
中津川	犬飼橋	A	1	3	2.0	0/5	
八房川	川上橋	A	1	7	3.0	0/4	
神之川	大渡橋	A	1	11	6.3	0/4	

[「]令和元年度公共用水域の水質測定結果」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

注)表中の「<」は、定量下限値未満を示す。 「令和元年度公共用水域の水質測定結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-24 大腸菌群数の調査結果(令和元年度)

水域名	地点名	水域類型	最小値 (MPN/100mL)	最大値 (MPN/100mL)	平均値 (MPN/100mL)	基準超過 検体数/ 総検体数	環境基準
折口川	田島橋	A	3.50E+04	1.70E+05	9.08E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
高松川	浜田橋	A	4.90E+03	7.90E+04	2.70E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
川内川	中郷	A	1.10E+03	1.30E+04	6.10E+03	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
下流	小倉	A	2.40E+03	1.10E+04	6.15E+03	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
五反田川 上流	上水道 取水口	A	7.00E+03	4.90E+04	2.55E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
五反田川 下流	五反田橋	В	7.90E+03	2.40E+05	7.30E+04	4/4	5,000MPN/ 100mL以下
大里川	恵比須橋	A	1.30E+04	1.10E+05	5.00E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
中津川	犬飼橋	A	4.90E+03	3.30E+04	1.58E+04	6/6	1,000MPN/ 100mL以下
八房川	川上橋	A	7.00E+03	4.90E+04	1.80E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下
神之川	大渡橋	A	1.10E+04	4.90E+04	3.30E+04	4/4	1,000MPN/ 100mL以下

「令和元年度公共用水域の水質測定結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-25 全亜鉛、ノニルフェノール、LASの調査結果 (令和元年度)

水域名	地点名	類型	全亜鉛 (mg/L)	ノニル フェノール (mg/L)	LAS(直鎖アルキルベン ゼンスルホン酸及び その塩)(mg/L)
折口川	田島橋	生物B	0.004	< 0.00006	0.0032
高松川	浜田橋	生物B	0.005	< 0.00006	0.0007
川内川下流	中郷	生物B	0.003	0.00007	< 0.00006
) P1	小倉	生物B	0.001	-	_
五反田川 上流	上水道 取水口	生物B	0.003	< 0.00006	0.0006
五反田川 下流	五反田橋	生物B	0.005	< 0.00006	0.0072
大里川	恵比須橋	生物B	0.003	< 0.00006	0.0050
中津川	犬飼橋	生物B	1	ı	_
八房川	川上橋	生物B	0.003	< 0.00006	< 0.0006
神之川	大渡橋	生物B	0.006	< 0.00006	0.0021
瑻	景境基準		0.03mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05mg/L以下

注)1.表中の「一」は資料に未記載の項目を示す。

2.表中の「<」は、定量下限値未満を示す。 「令和元年度公共用水域の水質測定結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

口. 湖沼

事業実施想定区域周辺の湖沼においては、公共用水域の水質測定(生活環境項目)は実施されていない。

ハ. 海域

事業実施想定区域及びその周辺の海域における公共用水域の水質測定結果(生活環境項目)は、表3.1-26に示すとおりである。測定されているpH、DO、COD、n-ヘキサン抽出物質については、いずれの地点でも環境基準を達成している。

表3.1-26 海域の水質測定結果(生活環境項目)

水域名	地点名	類	水素イ濃度		溶存 酸素量 (DO)	化 学 酸 素 要 (CO	要求量	大腸菌群 数	n-ヘキ サン抽出 物質
小坻石	地 点 石	型	最小	最大	mg/L	mg 平均 値	/L 75%値	MPN/ 100 m L	mg/L
薩摩半島	基準点1	В	7.5	8.2	7	1.8	1.9	_	<0.5
西部海域 (1)	基準点2	В	8. 1	8.3	7.7	1. 7	1.9	_	<0.5
薩摩半島	基準点1	A	8.1	8.2	7.1	1.5	1.8	_	_
西部海域	基準点2	A	8.0	8.2	7.2	1.5	1.8		_
(3)	基準点3	A	8.1	8.2	7.0	1.1	1.2	_	_
薩摩半島 西部海域 (4)	基準点1	В	8. 1	8.3	7.3	1.5	1.8	_	<0.5
薩摩半島 西部海域 (5)	基準点1	В	8. 1	8.2	7. 1	1.4	1.6	l	<0.5
八代海 南部海域 (3)	基準点7	A	8.1	8.2	6.9	1.2	1.4	_	_
環境基準		A	7. 8 <u>آ</u> 8. 3 <u>آ</u>		7.5以 上	_	2以下	1,000MPN/ 100mL以下	検出され ないこと
圾	5 牛	В	7. 8 <u>آ</u> 8. 3 <u>آ</u>		5以上	_	3以下	_	検出され ないこと

注)環境基準:「検出されないこと」とは、別に定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

「令和元年度公共用水域の水質測定結果」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

事業実施想定区域周辺の海水浴場では、図3.1-12に示す5地点で水質測定が行われており、その結果は表3.1-27に示すとおりである。

表3.1-27 海水浴場における水質測定結果(令和元年度)

				水質の判定基準					
No.	海水 浴場名	市町村名	調査月日	ふん便性大腸菌群数 (個/100mL) 平均(最小~最大)	油膜の 有無	COD (mg/L) 平均 (最小~最大)	透明度 (m)	判定 結果	
1	阿久根 大島	阿久根市	5/7	⟨2 (⟨2 ∼ ⟨2)	無	$ \begin{array}{c} 1.4 \\ (1.4 \sim 1.4) \end{array} $	> 1	適 AA	
2	脇本	阿久根市	5/7	⟨2 (⟨2 ∼ ⟨2)	無	$ \begin{array}{c} 1.9 \\ (1.9 \sim 1.9) \end{array} $	> 1	適 AA	
3	唐浜	薩摩川内市	5/7	⟨2 (⟨2 ∼ ⟨2)	無	$ \begin{array}{c} 1.3 \\ (1.3 \sim 1.3) \end{array} $	> 1	適 AA	
4	西方	薩摩川内市	5/7	⟨2 (⟨2 ∼ ⟨2)	無	$ \begin{array}{c} 1.2 \\ (1.2 \sim 1.2) \end{array} $	> 1	適 AA	
5	江口浜 海浜公園	日置市	5/7	⟨2 (⟨2 ~ 2)	無	$ \begin{array}{c} 1.4 \\ (1.3 \sim 1.4) \end{array} $	> 1	適 AA	

「令和元年度海水浴場の水質調査結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

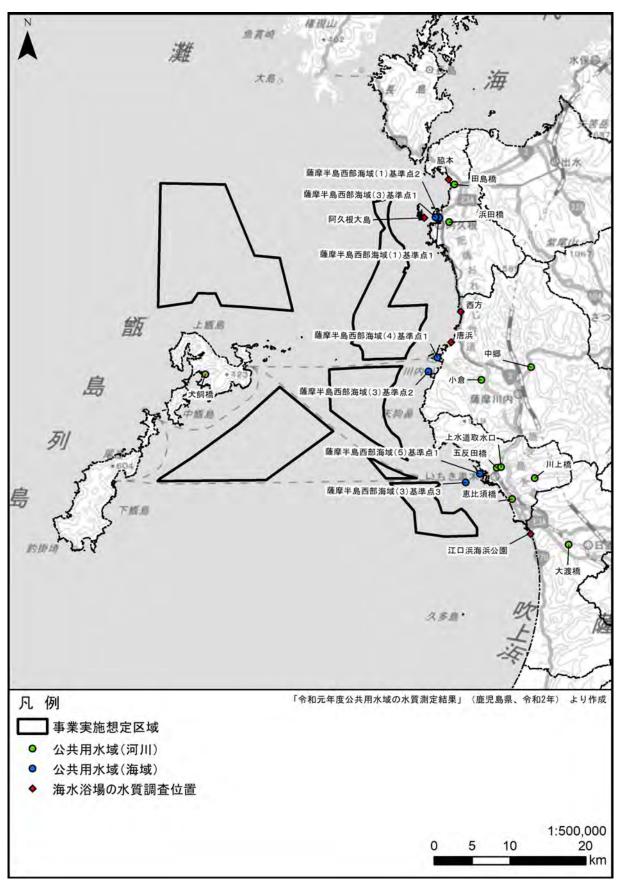


図3.1-12 水質調査の地点

② 健康項目

イ. 河川

事業実施想定区域周辺の河川における公共用水域の水質測定結果(健康項目) は、表3.1-28に示すとおりである。

地点により測定項目は異なるが、測定された項目では環境基準を達成している。

表3.1-28 河川の水質測定結果(健康項目、令和元年度)

水域名	地点名	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価 クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)	硝酸性 窒素及び亜 硝酸性窒素 (mg/L)	1,4- ジオキサン (mg/L)
折口川	田島橋	< 0.0003	< 0.1	< 0.001	< 0.005	< 0.001	1.5	< 0.005
高松川	浜田橋	< 0.0003	< 0.1	< 0.001	< 0.005	< 0.001	0.68	< 0.005
川内川	中郷	-	-	-	_	_	ı	< 0.005
下流	小倉	< 0.0003	< 0.1	< 0.005	< 0.025	< 0.005	_	< 0.005
五反田 川上流	上水道 取水口	-	-	-	_	_	0.65	-
五反田 川下流	五反田 橋		I	ı	-	-	0.62	-
大里川	恵比須 橋		_	-	_	-	0.85	-
中津川	犬飼橋	_	-	-	-	0.006 ~ 0.009	0.71	-
八房川	川上	_	-	-	_	_	0.60	-
神之川	大渡橋	-	-	-	-	-	1.3	-
環境	基準	0.003mg/ L以下	検出 されな いこと	0.01mg/ L以下	0.05mg/ L以下	0.01mg/ L以下	10mg/L 以下	0.05mg/L 以下

注)表中の「<」は、定量下限値未満を示す。

「令和元年度公共用水域の水質測定結果」(鹿児島県HP、令和3年1月閲覧)より作成

口. 湖沼

事業実施想定区域周辺の湖沼においては、公共用水域の水質測定 (健康項目) は実施されていない。

ハ. 海域

事業実施想定区域周辺の海域においては、公共用水域の水質測定 (健康項目) は実施されていない。

③ ダイオキシン類

事業実施想定区域周辺におけるダイオキシン類の測定(河川)は、川内川流域等の4地点で行われている。測定結果は表3.1-29に示すとおりであり、全ての地点で環境基準を達成している。

表3.1-29 河川のダイオキシン類測定結果 (令和元年度)

(単位:pg-TEQ/L)

実施機関	水系名等	地点名	測定値	環境基準
薩摩川内市	勝目川	岩坂橋	0.15	
	隈之城川	母合橋	0.25	1以下
	川内川下流	小倉	0.085	1以下
	小倉川	第二平川橋	0.085	

「令和元年度ダイオキシン類の常時監視結果」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

(3) 水底の底質の状況

「ダイオキシン類対策特別措置法」(平成11年法律第105号、最終改正:平成26年6月18日)第27条第1項目の規定に基づき、平成30年度は鹿児島県内の14地点(河川10地点、湖沼1地点、海域3地点)で公共用水域の底質についてダイオキシンの調査が行われている。

なお、事業実施想定区域及びその周辺に調査地点はない。

(4) 水質汚濁に係る苦情の発生件数

水質汚濁に係る苦情の発生件数は、表3.1-30に示すとおりであり、過去5年間 (平成27年度~令和元年度)で年間に3~9件発生している。

表3.1-30 水質汚濁に係る苦情の発生件数(平成27年度~令和元年度)

市町	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
阿久根市	0	0	0	0	0
薩摩川内市	4	4	4	3	9
いちき串木野市	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0

「環境白書(資料編)」 (鹿児島県、平成27年~令和元年) より作成

3.1.3 土壌及び地盤の状況

(1) 土壌の状況

① 土壌の状況

事業実施想定区域周辺における土壌の状況は、図3.1-13に示すとおり、主に乾性褐色森林土壌(赤褐系)、乾性褐色森林土壌及び褐色森林土壌が分布し、その周囲に淡色黒ボク土壌が広く分布する。

② 土壌汚染の状況

事業実施想定区域周辺では、ダイオキシン類の調査が表3.1-31に示すとおり実施されており、全ての地点で環境基準を達成している。

表3.1-31 土壌におけるダイオキシン類の調査結果(令和元年度)

市町	地点名	測定値 (pg-TEQ/g)	環境基準
阿久根市	多田①~⑤ (5地点)	0.36∼11	
	川内南中学校	0.079	
薩摩川内市	水引小学校	0.92	1,000 pg-TEQ/g
	小倉グランドゴルフ場	1.8	以下
いちき串木野市	冠 嶽	6	
1.25年小野川	生福①~⑥ (6地点)	3.4∼13	

[「]令和元年度ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視結果について」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) より作成

(2) 地盤の状況

事業実施想定区域周辺では、地盤沈下が認められた地域は、確認されていない。また、鹿児島県においても、平成30年度時点で地盤沈下は確認されていない。

(3) 地盤沈下に係る苦情発生状況

地盤沈下に係る苦情の発生件数は、表3.1-32に示すとおりであり、過去5年間 (平成27年度~令和元年度)で苦情は発生していない。

表3.1-32 地盤沈下に係る苦情の発生件数 (平成27年度~令和元年度)

市町	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
阿久根市	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0

「環境白書(資料編)」 (鹿児島県、平成27年~令和元年) より作成

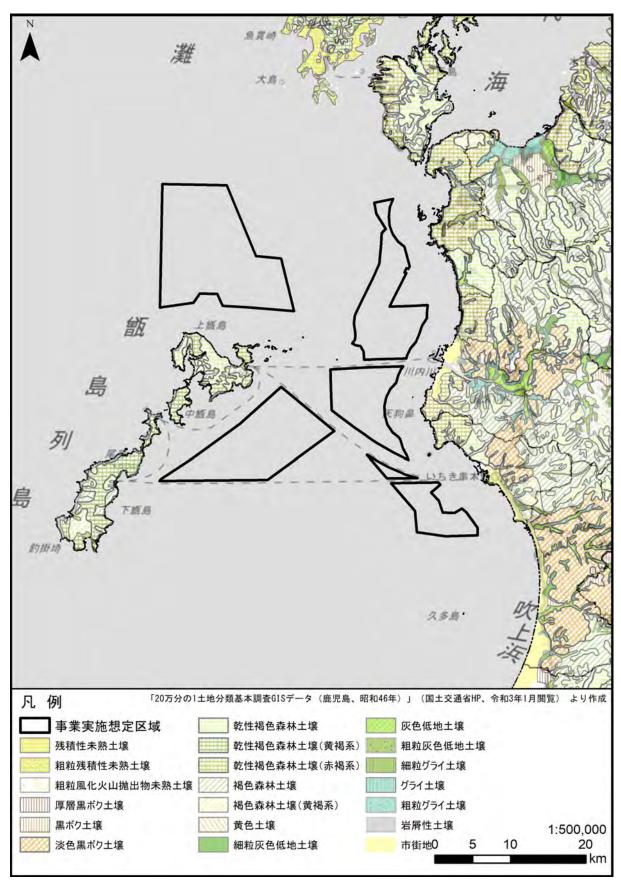


図3.1-13 土壌図

3.1.4 地形及び地質の状況

(1) 地形の状況

① 陸上

事業実施想定区域周辺における地形分類図は、図3.1-14に示すとおりである。 陸域の主な地形は、川内川流域やいちき串木野市は主に三角州性低地、自然堤防・砂州・砂丘、小起伏丘陵地及び小起伏火山地からなり、シラス台地が点在している。また、甑島列島は主に小起伏山地、中起伏山地及び大起伏丘陵地となっている。

2 海底

事業実施想定区域及びその周辺における海底地形は図3.1-15に示すとおりであり、水深約40~200mとなっている。

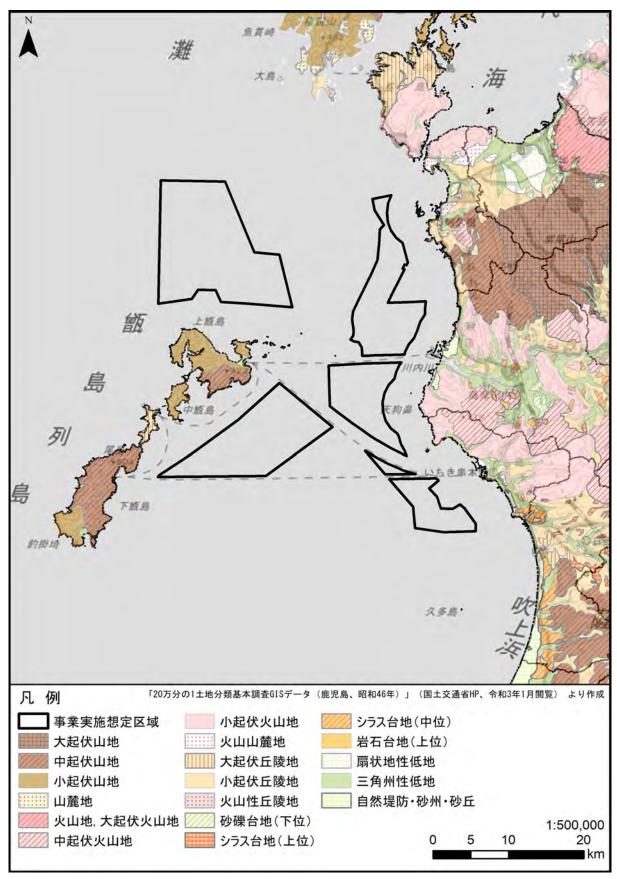


図3.1-14 地形分類図

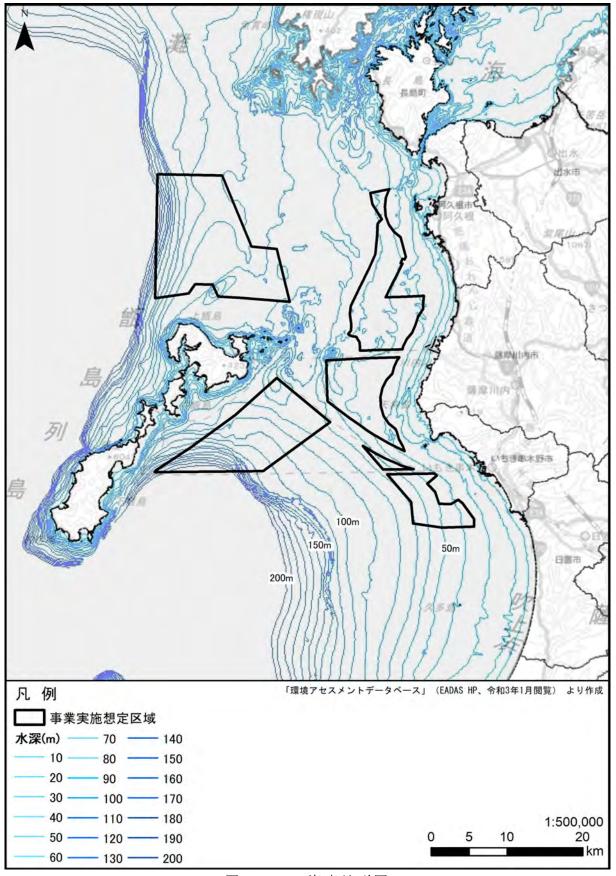


図3.1-15 海底地形図

(2) 地質の状況

① 陸上の地質

事業実施想定区域及びその周辺における表層地質図は、図3.1-16に示すとおりであり、事業実施想定区域の南北側、陸地部分は「砂岩・頁岩などの互層」であり、その他は「安山岩質岩石」が分布し、その周囲に「玄武岩質岩石やシラス、砂・礫・粘土」が分布している。

② 海底の底質

事業実施想定区域及びその周辺における海底地質図は、図3.1-17に示すとおりであり、事業実施想定区域には主に「泥岩」、「砂岩泥岩互層」、「石灰質硬質泥岩・砂岩」が分布している。

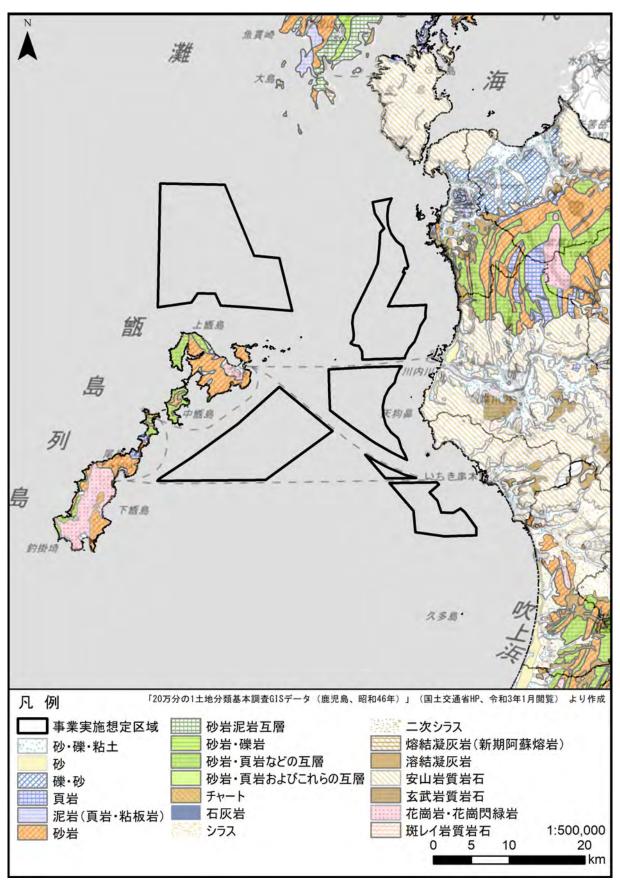


図3.1-16 表層地質図

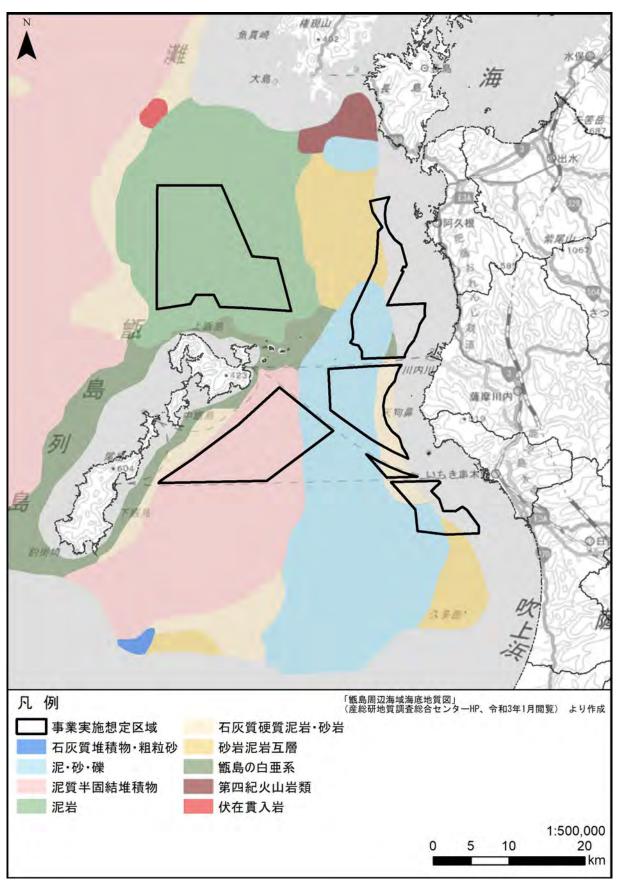


図3.1-17 海底地質図

(3) 重要な地形及び地質

事業実施想定区域及びその周辺には、「日本の地形レッドデータブック第1集新装版」(日本の地形レッドデータブック作成委員会、平成12年)、「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)、「鹿児島県文化財保護条例」(昭和30年鹿児島県条例第48号)による重要な地形及び地質はない。

なお、「日本の典型地形」(国土地理院、平成11年)によれば、表3.1-33及び 図3.1-18に示す典型地形が選定されている。

表3.1-33 事業実施想定区域周辺の典型地形

地形項目	名称	所在地	備考
砂浜	吹上浜	日置市	砂の多く堆積した浜。
砂州	長目の浜	薩摩川内市上甑島	砂嘴(さし)が入江の対岸まで達しているもの、又は、ほとんど達しているもの。
トンボロ 及び陸繋島	里	薩摩川内市	陸地とそれに近い島をつないだ砂州とつなが れた島。
蜂の巣状構造	西方	薩摩川内市	海岸に奇岩「人形岩」があり、付近の海食崖 を構成する火山角礫岩の表面に発達。
潟湖	海鼠池	薩摩川内市	浅海の一部が砂嘴 (さし) や砂州によって外 海と絶縁された浅い湖沼。
ビーチロック	長目の浜	薩摩川内市上甑島	海浜にあってその堆積物が主に炭酸カルシウムのセメント作用で結合した板状の岩石。長目の浜砂州の潮間帯に発達。

「日本の典型地形ウェブサイト」(国土地理院HP、令和3年1月閲覧) より作成

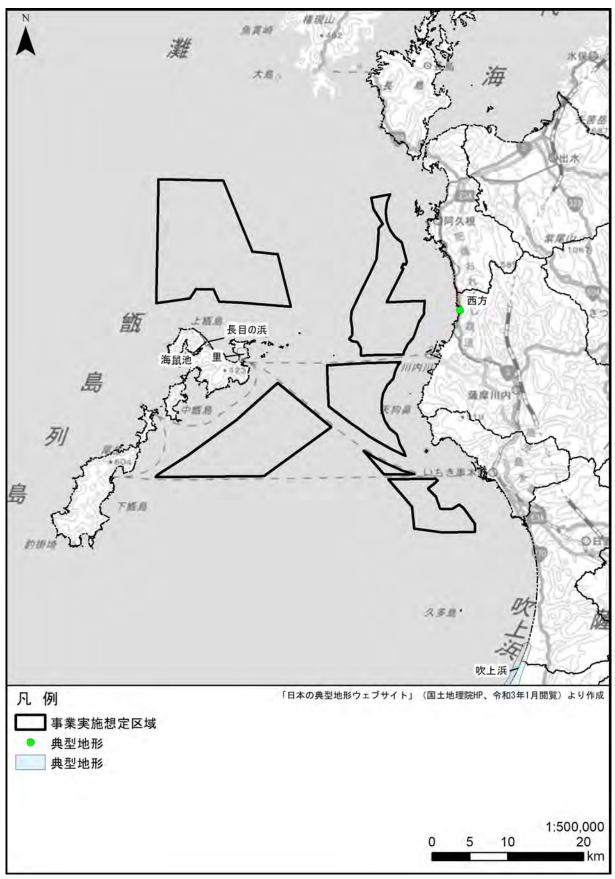


図3.1-18 典型地形

3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

(1) 陸域

① 動物 (陸域) の生息の状況

事業実施想定区域及びその周辺の動物(陸域)の生息状況を把握するに当たり、収集した文献その他の資料は表 3.1-34 に示すとおりである。

表3.1-34 動物 (陸域) に係る収集文献

				分为	頁群		
No.	収集文献	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	昆虫類	魚類・底生動
	「鹿児島県自然愛護協会報告第2号鹿児島県西部及び北部地域自然環境保全基本						物
1	調查書」(鹿児島県自然愛護協会、昭和49年)	0	0		0	0	0
2	「Nature of Kagoshima 30、32、33、34、35、44.鹿児島県自然愛護協会」 (船越公威ら、平成16~30年)	0					0
3	「北薩の自然-鹿児島の自然調査事業報告書Ⅱ」(鹿児島県立博物館、平成7年)	0	0	0	0	0	\circ
4	「自然環境調査Web-GIS 動物情報検索(第2-6回動植物分布調査)」 (環境省生物多様性センターHP http://gis.biodic.go.jp/webgis/)	0	0	0	0	0	0
5	「鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物-鹿児島県レッドデータブック動物編)」(鹿児島県環境生活部環境保護課、平成15年)	0	0	0	0	0	0
6	「改訂・鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 動物編-鹿児島県レッドデータブック2016-」(鹿児島県環境林務部自然保護課、平成28年)	0	0	0	0	0	0
7	「鹿児島県の野鳥」(鹿児島県保健環境部環境管理課、昭和62年)		0				
8	「鹿児島県産鳥類リスト. 鹿児島県立博物館研究報告18. 鹿児島県立博物館」 (所崎聡・山元幸夫、平成11年)		0				
9	「鹿児島県立博物館研究報告2、3、12号. 鹿児島県立博物館」 (中間弘ら、昭和58年、昭和59年、平成5年)	0	0			0	
10	「鹿児島県蝶類研究報告第2部鹿児島県の蝶類」(福田晴夫・田中洋、昭和37年)					0	
11	「SATSUMA 4(11)~53(128)」(鹿児島昆虫同好会、昭和31~平成15年)					0	
12	「川の生きもの図鑑-鹿児島の水辺から」 (鹿児島の自然を記録する会、平成14年)	0	0	0		0	0
13	「かごしまの野鳥」(鹿児島県保健環境部環境管理課、平成14年)		0				
14	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業-鹿児島県串 木野港情報整備モデル地区-」(三洋テクノマリン株式会社 平成27年)	0	0	0	0	0	0
15	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業(鹿児島県薩 摩川内市沖情報整備モデル地区における地域固有環境情報調査業務)委託業務」 (株式会社東京久栄 平成27年)	0	0	0	0	0	0
16	「平成24年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業(鹿児島県阿 久根市情報整備モデル地区における地域固有環境情報調査業務)委託業務」 (アジア航測株式会社 平成26年)	0	0	0	0	0	0
17	「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引」(環境省、平成26年)		0				
18	「生物多様性情報システム ガンカモ類の生息調査」 (環境省生物多様性センターHP)		0				
19	「鹿児島県 指定文化財一覧」(鹿児島県HP)		0		0		
20	「薩摩川内市 薩摩川内市の指定文化財一覧」(薩摩川内市HP)		0				
21	「薩摩川内市 薩摩川内観光物産ガイド」(薩摩川内市HP)					0	
22	「薩摩川内市川内歴史資料館」(川内歴史資料館HP)		0				
23	「文化財」(阿久根市HP)				0		

イ. 動物相(陸域)の状況

事業実施想定区域及びその周辺における動物相(陸域)の概要は、表3.1-35に示すとおりである。

表3.1-35 文献その他の資料による動物相(陸域)の概要

分類群	確認種数	主な確認種
哺乳類	16科37種	コウベモグラ、ニホンザル、ヤマネ、カヤネズミ、ニホンジカ 等
鳥 類	57科223種	ヒドリガモ、アオバト、コサギ、サシバ、ハシボソガラス 等
爬虫類	8科16種	ニホンイシガメ、ニホントカゲ、シマヘビ、アオダイショウ 等
両生類	7科13種	アカハライモリ、ニホンアマガエル、トノサマガエル、ヌマガエル 等
昆虫類	204科2,097種	キイロサナエ、クツワムシ、ヒグラシ、ヒメガムシ、モンキアゲハ 等
魚類	49科97種	ニホンウナギ、カワムツ、ミナミメダカ、ドンコ、マハゼ 等
底生動物	47科93種	マルタニシ、マシジミ、モクズガニ、ハクセンシオマネキ 等

口. 動物 (陸域) の重要な種及び注目すべき生息地

事業実施想定区域及びその周辺における動物(陸域)の重要な種及び注目すべき生息地は表3.1-36に示す法令や規則等の選定根拠に基づいて選定した。

表3.1-36 動物 (陸域) の重要な種及び注目すべき生息地の選定根拠

		選定根拠	ランク
	A	「文化財保護法」 (昭和25年法律第214号) 「鹿児島県文化財保護条例」 (昭和30年条例第48号) 「阿久根市文化財保護条例」 (昭和53年条例第15号) 「薩摩川内市文化財保護条例」 (平成16年条例第112号) 「いちき串木野市文化財保護条例」 (平成17年条例第177号) 「日置市文化財保護条例」 (平成17年条例第97号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
	В	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存 に関する法律」(平成4年法律第75号)	・国際希少野生動植物種(国際) ・国内希少野生動植物種(国内)
重要な種	С	「環境省レッドリスト2020の公表について」 (環境省、令和2年)	・絶滅(EX) ・野生絶滅(EW) ・絶滅のおそれのある ・絶滅危惧 I A類(CR) ・絶滅危惧 I B類(EN) ・絶滅危惧 II類(VU) ・準絶滅危惧 (NT)
	D	「改訂・鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 動物編ー鹿児島県レッドデータブック2016-」(鹿児島県、平成28年)※注1)分布特性上重要な種については、分布の境界ではあるが、現在のところ県内ではごく普通に見られる種であるため、選定基準から除外した。	〈種・亜種〉 〈地域個体群〉 ・絶滅(絶滅) ・消滅(消地) ・野生絶滅(野絶) ・野生消滅(地野消) ・絶滅危惧Ⅰ類(Ⅰ類)・消滅危惧Ⅰ類(地Ⅰ類) ・絶滅危惧Ⅱ類(Ⅱ類)・消滅危惧Ⅱ類(地Ⅱ類) ・準絶滅危惧(準絶)・準消滅危惧(地準消) ・情報不足(不足) ・情報不足(地不足)
	Е	「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」(平成15年鹿児島県条例第11号)	・指定希少野生動植物(指定)
	F	「日本の希少な野生水生生物に関するデータ ブック(水産庁編)」 (日本水産資源保護協会、平成12年)	・絶滅危惧種(水絶滅)・減少傾向(減少)・危急種(危急)・普通(普通)・希少種(希少)・地域個体群(地域)・減少種(減少)
	A	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
注	G	「日本のラムサール条約湿地」 (環境省、平成13年)	・ラムサール条約登録湿地
目す	Н	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に 関する法律」 (平成14年法律第88号)	・鳥獣保護区
べき	Ι	「重要野鳥生息地 (IBA) 」 (日本野鳥の会)	・重要野鳥生息地
生息	J	「生物多様性の保全上重要な地域(KBA)」(コンサベーション・インターナショナル)	・KBA ・KBA保護地区
地	K	「第2回自然環境保全基礎調査」 (環境庁、昭和56年)	・重要な生息地
	L	「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化の ための手引き」(環境省、平成27年)	・生息確認地
	M	「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」 (環境省、平成28年)	・重要な湿地

(イ) 動物 (陸域) の重要な種

動物(陸域)の重要な種の選定結果は表3.1-37~表3.1-44に示すとおりであり、哺乳類9種、鳥類57種、爬虫類4種、両生類4種、昆虫類151種、魚類22種及び底生動物76種が確認されている。

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
NO.	日泊	件名	俚石	A	В	С	D	Е	F	文用ANO.
1	コウモリ	ヒナコウモリ	ホンド ノレンコウモリ			VU	II類			1, 3, 4, 5, 6
2			ヤマコウモリ			VU	II類			1, 3, 4
3		リス	ニホンリス			LP				3
4		ヤマネ	ヤマネ	天然			I類			3
5	ネズミ		ヒメネズミ				準絶			1, 3, 12
6		ネズミ	カヤネズミ				II類			1, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 14, 15
7	ネコ	イヌ	キツネ				II類			2, 3, 4, 6, 12, 14, 15, 16
8	アザラシ	アザラシ	ワモンアザラシ						減少	1
9	ウシ	ウシ	カモシカ	特天		LP	不足			4
合計	5目	7科	9種	2種	0種	4種	7種	0種	1種	

表3.1-37 哺乳類の重要な種

^{2.} 文献No. は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

衣3.1-30 局類り里安は俚	表 3.1-38	鳥類の重要な種
-------------------	----------	---------

	H 4	1	tt h			選定	根拠			
No.	目名	科名	種名	A	В	C	D	Е	F	文献No.
1	キジ	キジ	ウズラ			VU	不足			4, 6, 15, 16
2	イン	イン	コシジロヤマドリ			NT	準絶			7、15、16
3			ヒシクイ	天然		VU	II類			5, 6
4			マガン	天然		NT	準絶			17
5	カモ	カモ	ツクシガモ			VU	I類			5, 6, 14, 15
6	,	<i>y</i> c	オシドリ			DD	不足			4, 6, 7, 9, 12, 16, 18
7			トモエガモ			VU				1, 7, 9
8	ハト	ハト	カラスバト	天然		NT	準絶			3, 5, 6, 7, 19, 20, 22
9	コウノトリ	コウノトリ	コウノトリ	特天	国内	CR				3, 7, 16
10	カツオドリ	ウ	ヒメウ			EN	I類			6, 7, 8, 14, 15
11			サンカノゴイ			EN	I類			1, 3, 5, 6, 7, 8, 15
12	ペリカン	サギ	ヨシゴイ			NT	I類			5, 6, 15
13			チュウサギ			NT	準絶		希少	3、4、7、14、15、 16
14			マナヅル	特天	国際	VU	II類			5, 6, 16
15	ツル	ツル	クロヅル	特天		DD	準絶			16
16) N		ナベヅル	特天	国際	VU	II類			5, 6, 7, 14, 16
17		クイナ	ヒクイナ			NT	II類			4, 7, 14, 15, 16
18	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ			NT	準絶			15、16
19			ケリ			DD	不足			4, 6, 14
20		- 10.11	イカルチドリ				II類			4、14、15
21		チドリ	シロチドリ			VU	II類			4, 6, 7, 14, 15, 16
22	- 10.11		メダイチドリ		国際					7、15、16
23	チドリ		オオジシギ			NT	II 類			5, 6
24		シギ	オオソリハシシギ			VU	II類			7、14、15、16
25		V 1	ホウロクシギ		国際	VU	II類			15, 16
26			ツルシギ			VU	II類			15

注) 1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省HP、平成 30年) に従った。

表3.1-39 鳥類の重要な種

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
	日石	件名		A	В	С	D	Е	F	X AVIO.
27			アカアシシギ			VU	II類			16
28			タカブシギ			VU	II類			7、14、15、16
29		シギ	オバシギ		国際					7、15、16
30			ハマシギ			NT	準絶			4, 5, 6, 7, 13, 14, 15, 16
31			ヘラシギ		国内	CR	I類			14
32		タマシギ	タマシギ			VU	II類			15
33	チドリ	ツバメ チドリ	ツバメチドリ			VU	II類			5, 6
34			オオセグロカモメ			NT				7、14、16
35		カモメ	コアジサシ			VU	I類			5, 6, 7, 14, 15, 16
36			アジサシ				不足			5, 6, 7
37		.1. >	ウミスズメ			CR	不足		危惧	3, 7, 14
38		ウミスズメ	カンムリウミスズメ	天然		VU	不足		危惧	3, 5, 6, 7, 8
39		ミサゴ	ミサゴ			NT	準絶			3, 4, 5, 6, 7, 14, 15, 16
40			ハチクマ			NT	準絶			5, 6, 17
41			オジロワシ	天然	国内	VU	1 112			1, 8, 15
42			チュウヒ		国内	EN	II類			3, 5, 6, 7, 12, 15, 16
43	タカ	タカ	ツミ				不足			5, 6, 7, 13, 15, 16
44			ハイタカ			NT	準絶			7、13、15、16
45			オオタカ			NT	II類			5, 6, 13, 14, 15
46			サシバ			VU	II類			3, 4, 6, 7, 14, 15, 16, 17
47			クマタカ		国内	EN	I類			14, 17
48	フクロウ	フクロウ	コノハズク				不足			5, 6, 7, 14
49	ブッポウソ ウ	ブッポウソ ウ	ブッポウソウ			EN	I類			4, 5, 6
50	ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ		国内	VU	II類			1, 3, 5, 6, 7, 14, 15
51		ヤイロチョ ウ	ヤイロチョウ		国内	EN	I類			5, 6
52		サンショウ クイ	サンショウクイ			VU	不足			3、7、16
53	スズメ	ムシクイ	オオムシクイ			DD				15
54		センニュウ	ウチヤマセンニュウ			EN	II類			5, 6
55		ヒタキ	キビタキ				準絶			7、15、16
56		ホオジロ	シマアオジ		国内	CR				7
57			ノジコ			NT				4、15、16
合計	14目	26科	57種	9種	13種	50種	48種	0種	3種	

注)1. 種の分類及び配列は原則として、「鳥類目録改訂第 7 版」(日本鳥類学会、平成 24 年) に従った。 2. 文献No. は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。 3. 文化財保護法における国指定特別天然記念物「鹿児島県のツルおよびその渡来地」に係る種として、ナベヅル、マナヅルを「特天」とした。

表3.1-40 爬虫類の重要な種

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
NO.		1770	1里/口	A	В	С	D	Е	F	X FIXIVO.
1		イシガメ	ニホンイシガメ			NT	準絶			3, 4, 12, 15, 16
2	カメ	スッポン	ニホンスッポン			DD				3, 4, 12, 14, 15, 16
3	有鱗	ヤモリ	ニシヤモリ				準絶			3, 5, 6
4	/日 農年	1-69	ヤクヤモリ			VU	II類			6
合計	2目	3科	4種	0種	0種	3種	3種	0種	0種	

- 注) 1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省HP、平成 30年) に従った。
 - 2. 文献No. は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

表3.1-41 両生類の重要な種

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
NO.	日本	174	1里/口	A	В	С	D	Е	F	文用ANO.
1	有尾	サンショウ ウオ	カスミサンショウ ウオ	県天		VU	II類			6、19、24
2	有 Æ	イモリ	アカハライモリ			NT	準絶			1, 4, 14, 15, 16
3	無尾	ヒキガエル	ニホンヒキガエル				準絶			3, 4, 5, 6, 15
4	無凡	アカガエル	トノサマガエル			NT	準絶			4、14、15、16
合計	2目	4科	4種	1種	0種	3種	4種	0種	0種	

- 注) 1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省HP、平成 30年)に従った。 2. 文献No.は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

表3.1-42(1) 昆虫類の重要な種

No.	 目名	科名	種名		A 対 V / .		根拠			文献No.
NO.	日名	作冶	コバネアオイト	A	В	С	D	Е	F	文用ANO.
1		アオイト	コパネアオイト トンボ			EN	I類			11
2		トンボ	アオイトトンボ				I類			3、4、5、6、11、 16
3			ヒメイトトンボ			NT	準絶			11
4			ベニイトトンボ			NT	II類			3, 4, 5, 6, 9, 11, 16
5		イトトン ボ	モートンイト トンボ			NT	I類			5, 6, 11
6		71,	セスジイトトンボ				準絶			4, 6, 11
7			オオイトトンボ				準絶			4, 5, 6, 11, 12, 14, 15
8		モノサシ トンボ	グンバイトンボ			NT	I類			11, 16
9		カワトン	アオハダトンボ			NT	準絶			11、16
10		ボ	ニホンカワトンボ				II類			11、16
11		ヤンマ	ネアカヨシヤンマ			NT	準絶			4, 6, 11
12	トンボ		トビイロヤンマアマミサナエ			EN	準絶			11
						NT	i i			11 4, 6, 11, 14,
14		サナエト	キイロサナエ			NT	準絶			15
15		ンボ	タベサナエ			NT	II類			4、5、6、11、12、 14、15、16
16			フタスジサナエ			NT	II類			11、16
17		2.2.2.	オグマサナエ			NT	I類			5, 6, 11
18		ムカシヤンマ	ムカシヤンマ				準絶			4、11、16
19		エゾトン	キイロヤマトンボ ハネビロエゾトン			NT	II類			4, 11, 16
20		ボ	│ハネビロエゾトン │ボ			VU	準絶			1, 3, 6, 11, 14, 16
21			コシブトトンボ				準絶			11
22		1 >15	ベッコウトンボ		国内	CR	I類			3, 5, 6, 9, 11, 12, 14, 15, 16
23		トンボ	ハネナガチョウト ンボ			EN	I類			11
24			アキアカネ				I類			4、11、14、15
25	ゴキブリ	マルゴキ ブリ	ヒメマルゴキブリ				不足			6、11
26	バッタ	バッタ	ヤマトマダラバッタ				II類			5, 6, 11
27		キンカメ ムシ	アカスジキンカメムシ				不足			6
28	カメムシ	アメンボ	エサキアメンボ			NT	II類			6
29	•	コオイム	コオイムシ			NT	II類			5, 6
30		シ	タガメ			VU	I類			3, 5, 6, 16
31			キバネセセリ				II類			11、16
32			ミヤマセセリ ホソバセセリ				II類 II類			5, 6, 11, 14 4, 9, 11
34		セセリチ ョウ	ギンイチモンジセ			NT	準絶			4, 5, 6, 11, 16
35			セリ ヒメイチモンジセ			VU	I類			11
			セリ ミズイロオナガシ			V U				
36 37	チョウ		ジミルーミスシジミ			VU	II類 I類			11、16 4、5、6、11、16
38	ノヨソ		イワカワシジミ			NT	1類 準絶			4, 5, 6, 11, 16
39			コツバメ			111	II類			5, 6, 11
40		シジミチ ョウ					準絶			4, 5, 6, 11, 16
41		37	キリシマミドリシ				準絶			3, 4, 5, 6, 11,
42			ジミ本州以南亜種 アイノミドリシジ				I類			16 11, 16
			ヒサマツミドリシ							·
43			ジミ ジミ				I類			11
										·

表3.1-42(2) 昆虫類の重要な種

NT.	口力	到力	任力			選定	根拠			7.44 4
No.	目名	科名	種名	A	В	С	D	Е	F	文献No.
44			メスアカミドリシ ジミ				準絶			11、16
45			タイワンツバメシ ジミ本土亜種			EN	I類			4、5、6、10、11、 14、16
46			ハヤシミドリシジ ミ				絶滅			11, 16
47		いいこせ	カラスシジミ				準絶			3, 4, 5, 6, 11,
48		シジミチ ョウ	アカシジミ				II類			12、14、16 11
49			クロシジミ			EN	I類			11、16
50			トラフシジミ				準絶			1, 3, 5, 6, 11, 14
51			クロツバメシジミ 九州沿岸亜種			NT	準絶			3, 5, 6, 11, 16
52			ハマヤマトシジミ			VU	T W.T.			11
53 54			シルビアシジミ サカハチチョウ			EN	I類 II類			11 5, 11, 14
55			ミドリヒョウモン				準絶			1, 4, 10, 11,
56			ウラギンスジヒョ ウモン			VU	I類			15、16 1、5、6、10、11、
57			オオウラギンスジ				II類			14、16 3、5、6、11、14、 16
58	チョウ		メスグロヒョウモン				準絶			5, 6, 11, 14, 16
59	ノョソ	タテハチ	ウラギンヒョウモ ン				II類			4, 5, 10, 11,
60		ョウ	オオウラギンヒョウモン			CR	I類			14、15、16 3、5、6、10、11、
61			コノハチョウ			NT	準絶			14、16 11
62			ジャノメチョウ				II類			4, 11, 16
63			クモガタヒョウモ ン				II類			3, 4, 5, 6, 11, 14, 16
64			ヒオドシチョウ				準絶			14、16 4、5、6、11、14、 15、16
65			オオムラサキ			NT	II類			4、11、16
66			ウラナミジャノメ 本土亜種			VU				4、11、14
67		アゲハチ ョウ	オナガアゲハ				II類			1, 5, 6, 10, 11, 14
68		シロチョ ウ	ツマグロキチョウ			EN				4、10、11、14
69		ツトガ	カワゴケミズメイ ガ			NT	準絶			16
70		ヒトリガ	ヤネホソバ カギモンハナオイ			NT				9
71			カキモンハナオイ アツバ			NT				11
72		ヤガ	アツバ キシタアツバ			NT				11、16
73			ベニモンコノハ				不足			5, 6
74	ハエ	ブユ	サツマツノマユブユ			EN	不足			6
75 76		オサムシ	セアカオサムシ イカリモンハンミ			NT EN	準絶 I類			3, 4, 5, 6, 11
77			ヨドシロヘリハン			VU	I類			4, 5, 6, 11, 12,
78	っ占チ -		ミョウ			NT	1 大只			14
	コウチュ ウ	ハンミョ	ハンミョウ シロヘリハンミョ							
79		ウ	シロヘリハンミョ ウ ハラビロハンミョ			NT				9、11、14
80			ウ			VU	II類			4、11、14
81			カワラハンミョウ			EN	I類			4, 5, 6, 11, 14
82			アイヌハンミョウ			NT	準絶			11

表 3.1-42(3) 昆虫類の重要な種

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
83	H/H	4.150	ルイスハンミョウ	A	В	C EN	D II類	Е	F	4, 5, 11, 12,
0.0		ハンミョ	ルイ 人ハンミョリ			EN	11類			14 5, 11, 12,
84		ウ	コニワハンミョウ チャイロチビゲン				準絶			5, 6, 11
85							準絶			4、11
			ゴロウ フタキボシケシゲ							
86			ンゴロウ キボシケシゲンゴ			NT	準絶			11
87			キボシケシゲンゴ			DD				4, 11
88			ロウ クロゲンゴロウ			NT	準絶			4, 6, 9, 11, 14
89			ゲンゴロウ			VU	絶滅			4, 5, 6, 11, 16
90			フチトリゲンゴロ		国内	CR	I類			11
			ウ ヒメフチトリゲン							
91			ゴロウコガタノゲンゴロ			VU	I類			11
92						VU				4、5、11、14
93			シマゲンゴロウ			NT				4, 11
94						EX	絶滅			11
95			スジゲンゴロウオキナワスジゲン			VU	準絶			11
			ゴロウ コマルケシゲンゴ				. ,,5			
96		ゲンゴロ ウ	ロウ オオマルケシゲン			NT				4、11、15、16
97		ウ	オオマルケシケン ゴロウ チビマルケシゲン			NT				4、11、14、15、 16
98			ゴロウ			NT				11
99			マルケシゲンゴロウ			NT				4、11、14、15、 16
100			ケシゲンゴロウ			NT				4, 9, 11
101	コウチュ		ヒメケシゲンゴロ			VU				4、11、14
102	ウ		ウ キベリクロヒメゲ ンゴロウ			NT				4、11、14、15
103			ンゴロウ コウベツブゲンゴ ロウ			NT				4、11、14、15、 16
104			ロウルイスツブゲンゴ			VU	II類			4, 6, 11, 14,
105			ロウ シャープツブゲン			NT				15 4、11、14、15、
			ゴロウ マルチビゲンゴロ							16
106			ウ キベリマメゲンゴ			NT				11、16
107			ロウ ツマキレオオミズ			NT				4、11、14
108			ツマキレオオミズ スマシ オキナワオオミズ			NT				11
109			スマシ				準絶			11
110		ミズスマ	オオミズスマシ			NT	m m steens			4, 11, 14, 15
111 112		シ	コミズスマシ ヒメミズスマシ			EN EN	II類 I類			6, 11 4, 6, 11, 14
113			ミズスマシ			VU	II類			4, 6, 11, 14
114			リュウキュウヒメ			CR				11
115			ミズスマシ コオナガミズスマ			VU				4, 11
116		コガシラ	ショウトウコガシラ			NT				11
117		コツブゲ	ミズムシ ムツボシツヤコツ			VU				4, 11
118		ンゴロウ ホソガム	ブゲンゴロウ ヤマトホソガムシ			NT				11
		シ								
119 120		ガムシ	マルヒラタガムシ スジヒラタガムシ			NT NT				11 11, 16
140		<u> </u>	ハマレノアルムマ	<u> </u>	<u>I</u>	11/1	1	<u> </u>	<u> </u>	11, 10

表 3.1-42(4) 昆虫類の重要な種

NT	口夕	到力	廷力			選定	根拠			++±NI
No.	目名	科名	種名	A	В	С	D	Е	F	文献No.
121			コガムシ			DD	II類			11
122		-2	ガムシ			NT	準絶			6、11
123		ガムシ	コガタガムシ			VU	II類			11
124			ミユキシジミガムシ			NT				11, 16
125		クワガタ ムシ	オオクワガタ			VU	I類			16
126		コガネム	アカマダラハナムグリ			DD	I類			6
127		シ	グリ オオチャイロハナ ムグリ ハラグロオオテン			NT	準絶			4
128		テントウ ムシ ツチハン	ハラグロオオテン トウ				不足			6
129	コウチュ ウ	ツチハン ミョウ	ヒラズゲンセイ				準絶			5, 6, 11, 16
130			カノミドリトラカ ミキリ				準絶			11
131			オキナワサビカミ キリ			VU				11
132		カミキリムシ	ヤクシマコブヤハ ズカミキリ キリシマゴマフカ				I類			11
133			ミキリ				準絶			6、11
134			ルリボシカミキリ				準絶			11
135			ヨツボシカミキリ			EN	準絶			11
136			トラフカミキリ				準絶			11
137			クロモンキイロイ エカミキリ				I類			11
138		セイボウ	オオツヤセイボウ			NT				11
139		スズメバ	キボシトックリバ				不足			11
140		チ	ヤマトアシナガバ チ			DD				11
141			スギハラクモバチ			DD				11
142		クモバチ	フタモンクモバチ		_	NT				11
143			アオスジクモバチ			DD				11
144	ハチ	ドロバチ モドキ	ニッポンハナダカ バチ			VU	II類			5, 6, 11, 14
145		フシダカ バチ	アマミツチスガリ				準絶			11
146		アナバチ				NT				11
147		ミツバチ	クロマルハナバチ			NT		•		11
148		コハナバ チ	アナアキアシブト ハナバチ				準絶			11
149			クズハキリバチ			DD				11
150		ハキリバ	キバラハキリバチ			NT	不足			6
151		チ	マイマイツツハナバチ			DD				11
合計	8目	45科	/ V/ 151種	0種	2種	103種	108種	0種	0種	
注) 1			1317里 日本産							11 12 / 無 岩 #

注)1. 種の分類及び配列は原則として、「日本産野生生物目録-本邦産野生動植物の種の現状(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁HP、平成7年)に従った。
2. 文献No.は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

表3.1-43 魚類の重要な種

	пь	11 h	任力			選定	根拠			-t-+har
No.	目名	科名	種名	A	В	С	D	Е	F	文献No.
1	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ			EN	I類			2, 4, 12, 15, 16
2			ヤリタナゴ			NT				2, 12
3		コイ	アブラボテ			NT	II類			2, 4, 5, 6, 16
4		27	タカハヤ						減少	1, 2, 4
5	コイ		ニゴイ				不足			15
6		ドジョウ	ドジョウ			NT	準絶			4、5、6、12、14、 16
7			ヤマトシマドジョウ			VU	準絶			4, 14
8	ナマズ	ギギ	アリアケギバチ			VU	I類			2, 5, 6
9	サケ	アユ	アユ				地不			2, 4, 5, 6, 14,
9	97	7	7 -				足			15、16
10	ダツ	メダカ	ミナミメダカ			VU	準絶			4、5、6、12、14、 16
11		キス	アオギス			CR	I類		水絶 滅	5, 6
12		イソギン ポ	トサカギンポ				準絶			6、15
13			イドミミズハゼ			NT	I類		希少	5, 6, 12
14			ヒモハゼ			NT	準絶			6
15			シロウオ			VU	II類		減少	5, 6, 12
16	スズキ		チワラスボ			EN	II類			5, 6, 12
17			トビハゼ			NT	II類			5, 6
18		ハゼ	アベハゼ属の1種				地不 足			5, 6
19			マサゴハゼ			VU	準絶			6
20			オオヨシノボリ				準絶			2
21			ニクハゼ				II類			6
22			チクゼンハゼ			VU	準絶			5, 6
合計	6目	9科	22種	0種	0種	15種	20種	0種	4種	

注)1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省HP、平成30年)に従った。 2. 文献No. は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

表3.1-44(1) 底生動物の重要な種

No.	目名	科名	種名			選定	根拠			文献No.
NO.	日名		性 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往 往	A	В	С	D	Е	F	文附ANO.
1	カサガイ	ユキノカ サガイ ニシキウ	ツボミガイ			NT				11
2	古腹足	ズガイ	イボキサゴ			NT				14
4		アマオブ ネガイ フネアマ	ヒロクチカノコガ イ ベッコウフネアマ				II類			3, 8, 19
5	アマオブ ネガイ	フネアマ ガイ ユキスズ	ベッコウフネアマ ガイ			NT				8, 19
6		ユキスズメガイ	ミヤコドリ			NT	II類			3, 4, 8, 14, 19
7		タニシ	マルタニシ			VU	準絶			3、8、11、16、 18
8		オニノツ	オオタニシ			NT	準絶			11
9		ノガイ	コゲツノブエガイ			VU	準絶			3, 4, 18
10		ウミニナ	ウミニナ イボウミニナ			NT	West of			3, 4, 8, 11, 14, 18
11		トゲカワ				VU	準絶			3, 8, 11
12		ニナ	タケノコカワニナ			VU	準絶			3, 4, 8, 11, 18
13		キバウミ	フトヘナタリ			NT	準絶			16、18
14 15		ニナ	ヘナタリガイ カワアイガイ			NT	準絶 準絶			3, 4, 8, 11, 18
17		ワカウラ	カワグチツボ			VU NT	準絶			3, 8, 11
18		ツボ	サザナミツボ			NT	一十八日			6
19			クリイロカワザン ショウガイ			NT	II類			3, 4, 8, 11, 16, 19
20	新生腹足		ショウガイ ムシヤドリカワザ ンショウガイ サツマクリイロカ			NT				3, 8, 11, 19
21			ワザンショウガイ				I類			3, 8, 11, 19
22		カワザンショウガイ	ツブカワザンショ			NT	I類			3、8、11、14、 19
23			1				準絶			3、8、11、16、 18
24			ョシダカワザンシ ョウガイ				I類			3, 8, 11, 19
25			ヘソカドガイ				準絶			11
26			ウスイロへソカド ガイ				準絶			11
27			オオウスイロヘソ カドガイ ヤマトクビキレガ				準絶			3、11
28			ヤマトクビキレガ イ ヒメマルマメタニ				準絶			3, 8, 11
29		エゾマメ タニシ ミズゴマ	シ			VU	II類			3, 8, 11, 19
30		ミズゴマツボ	ミズゴマツボ			VU	準絶			3, 4, 8, 11, 18
31			カシノメガイ ナラビオカミミガ				準絶			3, 11
32			ナフヒオルミミル イ カタシイノミミミ			VU	I類			8、19
33			カタシイノミミミ ガイ ヒメシイノミミミ			NT	I類			3, 4
34	λη → π +	オカミミ	ガイ			CR+E N	I類			4
35	汎有肺	オカミミガイ				CR+E N	I類			3, 8, 19
36 37			オカミミガイ マキスジコミミガ			VU NT	I類 準絶			8, 19 3, 8, 11
38			イ クリイロコミミガ			VU	II類			8, 19
39			イ スジハマシイノミ				準絶			4
			ガイ	<u> </u>						

表 3.1-44(2) 底生動物の重要な種

N -	日夕	到夕	種名			選定	根拠			- M4本女
No.	目名	科名		A	В	С	D	Е	F	文献No.
40			ハマシイノミガイ				準絶			11
41		オカミミ	キヌカツギハマシ				I類			8, 19
		ガイ	イノミガイ オキヒラシイノミ							
42			ガイ				不足			19
43		モノアラ ガイ	モノアラガイ			NT	準絶			3、11
44	汎有肺		ヒラマキミズマイ マイ			DD	準絶			3, 4, 11
45		ヒラマキ ガイ	マイ ヒメヒラマキミズ マイマイ			EN				11
46			マイマイ ヒラマキガイモド キ			NT	準絶			3, 4, 8, 11
47		カ ワ コ ザ ラガイ	カワコザラガイ				準絶			11
49		マクガイ	マクガイ				準絶			4
50			カラスガイ			EN				8, 19
51	イシガイ	イシガイ	ニセマツカサガイ			VU	準絶			3, 4, 8, 12, 18, 19
52			マツカサガイ			NT	II類			3, 8, 12
53			ヌマガイ				準絶			12
54		ガンヅキ	ガンヅキ			CR+E N				6
55		フナガタ ガイ	ウネナシトマヤガ イ			NT				14
56		シジミ	ヤマトシジミ			NT				11, 18
57			マシジミ			VU	準絶			11
58	マルスダ	マルスダ レガイ	ハマグリ			VU				3, 4, 6, 8, 18
59	レガイ	ニッコウガイ	ユウシオガイ			NT				3, 4, 18
60			サクラガイ			NT				9
61			ウズザクラ			NT				9
62		シオサザ	ハザクラガイ			NT				3, 4, 8, 16, 18
63		ナミ チドリマ	ムラサキガイ			VU				6
64		スオ	クチバガイ			NT				3, 4, 8, 11, 14, 16, 18
65		クルマエ ビ	チクゴエビ						NT	8
66		ヤドカリ	テナガツノヤドカ リ						DD	14
67		ベンケイ ガニ	クシテガニ						NT	14
68			ハマガニ						NT	14
69			モクズガニ							6、16
70			ヒメケフサイソガニ				I類		NT	3, 4, 8, 19
71	エビ	モクズガ ニ	トゲアシヒライソ ガニモドキ				準絶			6
72			ヒメヒライソモドキ				II類		NT	4
73	-		タイワンヒライソ モドキ						NT	6, 18
74		オサガニ	オサガニ				準絶		NT	3, 4, 8
75		スナガニ	ハクセンシオマネ			VU	準絶			3, 4, 8, 14, 18
76		カクレガ	フタハピンノ				I類		VU	4, 6
合計	9目	<u>ニ</u> 37科	76種	0種	0種	46種	49種	0種	9種	0種
注) 1						のための				V性 文诵省 HP. 平

注) 1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省 HP、平 成 30 年) に従った。 2. 文献No. は表3.1-34、重要な種の選定根拠は表3.1-36に対応する。

(ロ) 希少猛禽類の生息分布図

「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省、平成27年)によると、事業実施想定区域及びその周辺において、生息分布が確認された希少猛禽類はなかった。

(ハ) 鳥類の渡り経路

「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省、平成 27年)によると、サシバ、ハチクマ、ノスリ、アカハラダカ及びツル類の渡り の経路に関する情報は、以下に示すとおりである。

サシバは、事業実施想定区域周辺において日中の渡りの経路として記録がある。(図3.1-19、図3.1-20)

ハチクマ、ノスリは、事業実施想定区域周辺を主要な渡りの経路としていない。(図3.1-21~24)

アカハラダカは、秋季の出現ピークが9月中旬であり、対馬から九州北西部に入り、そのまま南下した後に南西諸島に渡るため、事業実施想定区域を通過している可能性がある。春季の出現ピークは5月中旬から下旬であるが、秋季ほど大きな群れで渡らないことから、観察記録が少ない。(図3.1-25)

ツル類は、90%以上が鹿児島県の出水平野に飛来するとされており、天草、西彼杵半島、平戸を経て対馬に至るコースと、諫早、伊万里、壱岐を経て対馬に至る2コースが知られている。事業実施想定区域は、出水平野のツル飛来地の南側に位置しており、主要な渡りの経路から外れている。(図3.1-26)

また、いちき串木野市の五反田川において、マガンの集結の記録(最大18羽/日)がある。

なお、「センシティビティマップ 日中の渡りルート」並びに「センシティビティマップ 夜間の渡りルート」(環境アセスメントデータベースEADAS (イーダス)、令和3年1月閲覧)によると、事業実施想定区域及びその周辺ではサシバ、アカハラダカ及びハチクマの渡りルート及び秋季、春季の夜間の渡りルートが確認されている(図3.1-27、28)。

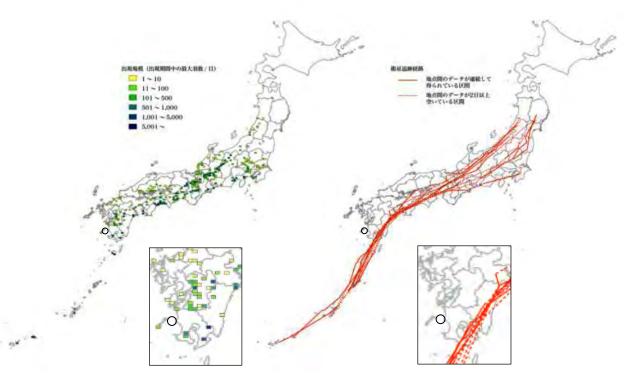


図3.1-19 サシバの秋季の渡り経路(○:事業実施想定区域)

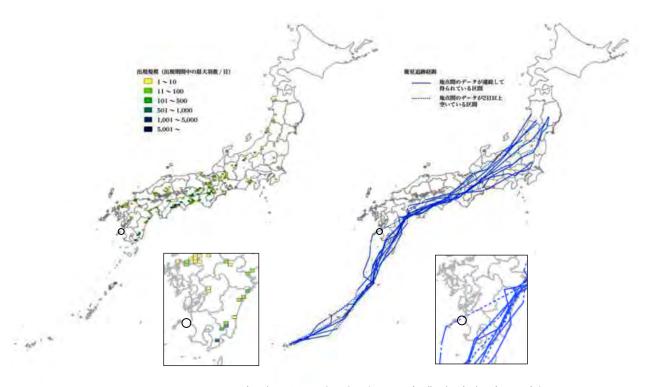


図3.1-20 サシバの春季の渡り経路(〇:事業実施想定区域) 出典「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省HP、令和3年1月閲覧)

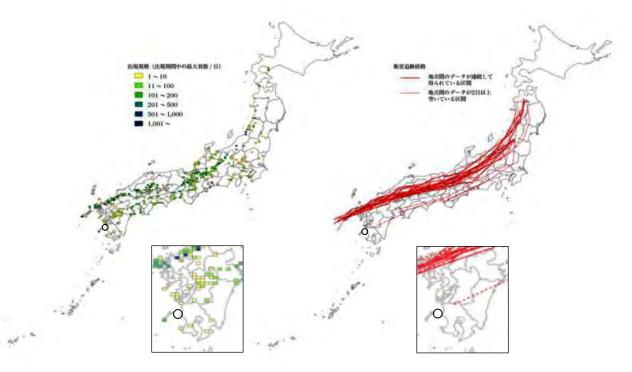


図3.1-21 ハチクマの秋季の渡り経路(○:事業実施想定区域)

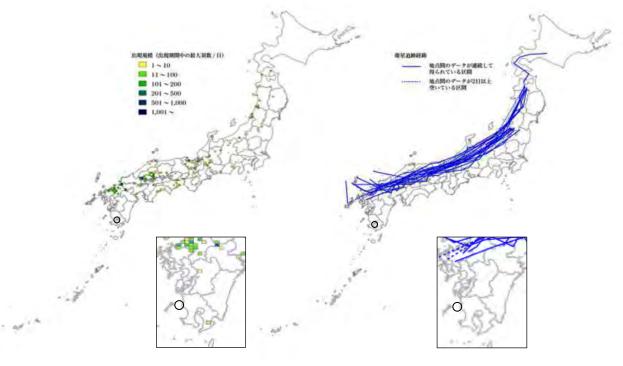


図3.1-22 ハチクマの春季の渡り経路(〇:事業実施想定区域) 出典)「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省HP、令和3年1月閲覧)

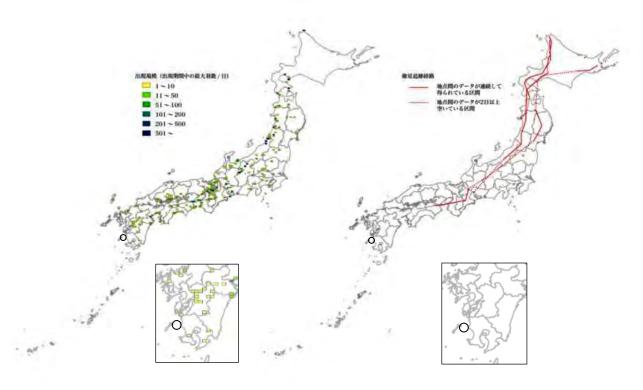


図3.1-23 ノスリの秋季の渡り経路(○:事業実施想定区域)

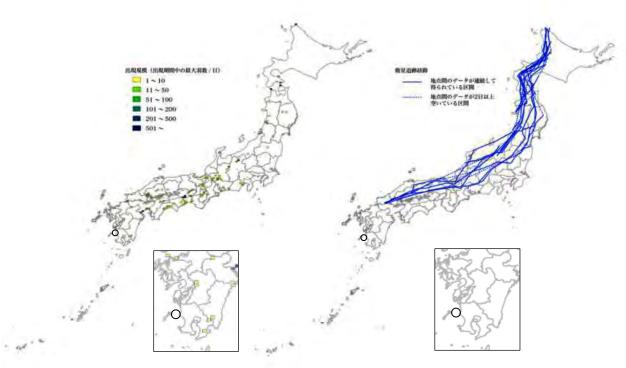


図3.1-24 ノスリの春季の渡り経路(〇:事業実施想定区域) 出典)「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省HP、令和3年1月閲覧)

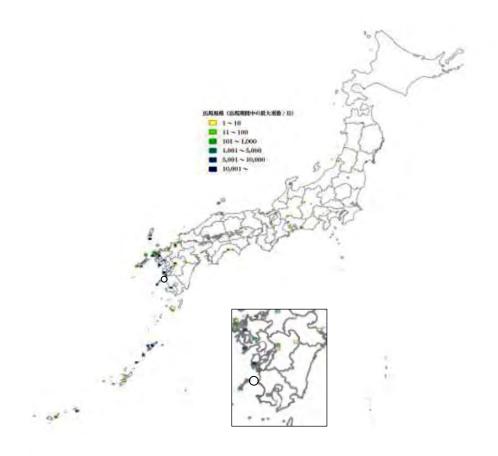


図3.1-25 アカハラダカの秋季の観察記録(○:事業実施想定区域)



図3.1-26 ツル類の渡り経路(〇:事業実施想定区域) 出典)「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省HP、令和3年1月閲覧)



図3.1-27 センシティビティマップ 日中の渡りルート (猛禽類)

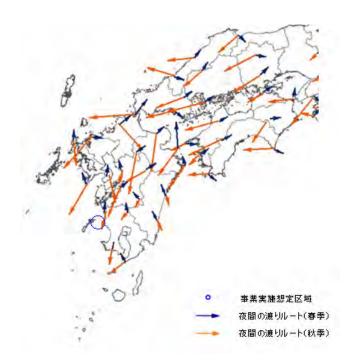


図 3. 1-28 センシティビティマップ 夜間の渡りルート 出典) 「環境アセスメントデータベース EADAS (イーダス)」 (環境省HP、令和3年1月閲覧)

(二) 動物 (陸域) の注目すべき生息地

動物(陸域)の注目すべき生息地の選定結果は表3.1-45及び図3.1-29に示すとおりであり、事業実施想定区域及びその周辺には、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(平成14年法律第88号)において指定された鳥獣保護区、「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省、平成28年)において指定された重要湿地及び、「重要野鳥生息地(IBA)」(日本野鳥の会、令和3年1月閲覧)において指定された重要野鳥生息地、「生物多様性の保全上重要な地域(KBA)」(コンサベーション、インターナショナル、令和3年1月閲覧)における生物多様性重要地域がある。

表3.1-45 動物 (陸域) の注目すべき生息地

	I							
名 称				選定	根拠			
2017年	A	G	Н	I	J	K	L	M
大島鳥獣保護区			0					
遠見番山鳥獣保護区			0					
観音ヶ池鳥獣保護区			0					
照島鳥獣保護区			0					
中郷池周辺鳥獣保護区			0					
戸柱大島鳥獣保護区			0					
吹上潟鳥獣保護区			0					
牛深鳥獣保護区			0					
伊集院城山鳥獣保護区			0					
新田神社鳥獣保護区			0					
鹿島南鳥獣保護区			0					
高川鳥獣保護区			0					
亀丸城跡鳥獣保護区			0					
金峰山鳥獣保護区			0					
下甑東部鳥獣保護区			0					
長島鳥獣保護区			0					
出水、高尾野鳥獣保護区			0		0			
出水小学校鳥獣保護区			0					
寺山鳥獣保護区			0					
丸山公園鳥獣保護区			0					
水俣鳥獣保護区			0					
福浜鳥獣保護区			0					
鹿島鳥獣保護区			0					
甑島列島				0				
甑 島					0			
甑島周辺沿岸								0
阿久根地先沿岸								0
川内川河口の周辺湿地								0
いちき串木野市羽島地先沿岸								0

注)動物 (陸域) の注目すべき生息地の選定根拠は表3.1-36に対応する。

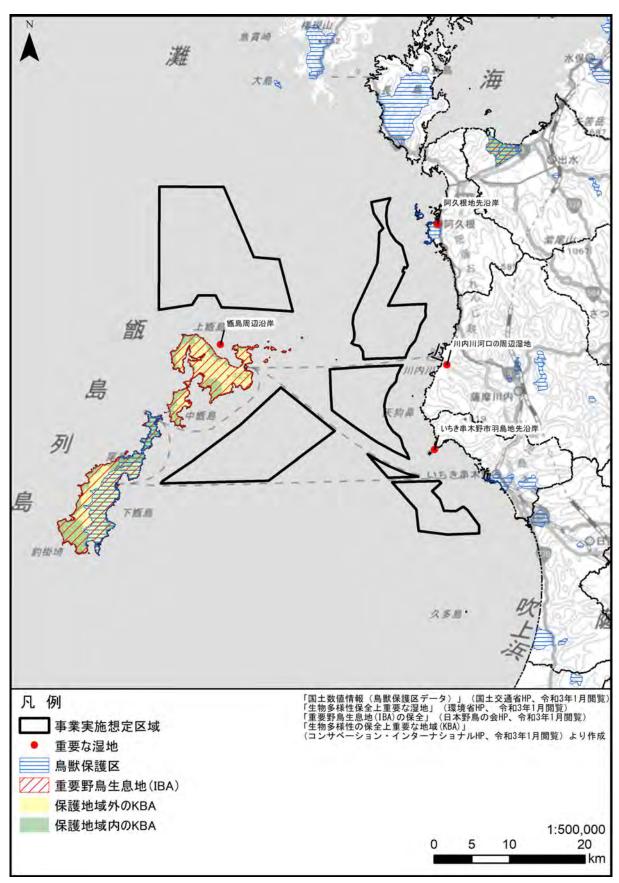


図3.1-29 動物 (陸域) の注目すべき生息地

② 植物 (陸域) の生育の状況

事業実施想定区域周辺の植物(陸域)の生育を把握するに当たり、収集した文献その他の資料は表3.1-46に示すとおりである。

表3.1-46 植物 (陸域) に係る収集文献

No.	収集文献
1	「北薩の自然-鹿児島の自然調査事業報告書Ⅱ」(鹿児島県立博物館、平成7年)
2	「鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物-鹿児島県レッドデータブック植物編)」 (鹿児島県環境生活部環境保護課、平成 15 年)
3	「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編-鹿児島県レッドデータブック 2016-」(鹿児島県環境林務部自然保護課、平成 28 年)
4	「改訂 鹿児島県植物目録」(初島住彦(編)、昭和61年)
5	「川の生き物図鑑 鹿児島の水辺から」(鹿児島の自然を記録する会、平成 14 年)
6	「希少野生動植物は県民みんなの宝です~鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例 および希少野生動植物について」(鹿児島県環境林野部自然保護課、平成 30 年)
7	「いきものログ」(環境省 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
8	絶滅危惧種(植物 I 維管束植物)分布調査(環境省、平成 19 年)
9	鹿児島県博物館研究報告(第 11 号平成 4 年、第 12 号平成 5 年、第 18 号平成 11 年)
10	「鹿児島県 指定文化財一覧」 (鹿児島県 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
11	「薩摩川内市 薩摩川内市の指定文化財一覧」(薩摩川内市 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
12	「薩摩川内観光物産ガイド こころ」(薩摩川内市 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
13	「薩摩川内市川内歴史資料館」(川内歴史資料館 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
14	「いちき串木野市 文化財マップ」(いちき串木野市 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
15	「文化財」(阿久根市 HP、令和 3 年 1 月閲覧)
16	「文化財、伝統芸能」(日置市 HP、令和 3 年 1 月閲覧)

イ. 植物相(陸域)の状況

事業実施想定区域周辺における植物相(陸域)の概要は、表3.1-47に示すとおりである。

表3.1-47 文献その他の資料による植物相(陸域)の概要

	分類群名		科数	種数	主な確認種
	シダ植物		27科	203種	ミズニラ、リュウビンタイ、キクシノブ、サツマハチジョウ シダ、オオタニワタリ、ホソバカナワラビ、オニヤブソテ ツ、キュウシュウイノデ、テツホシダ、ヒメハシゴシダ、オ オイワヒトデ、アカウキクサ 等
	裸子植物			8種	ソテツ、イチョウ、クロマツ、ナギ、イヌマキ、ヒノキ、ス ギ、ヌマスギ
種子植物		離弁花類	85科	501種	ジャヤナギ、ハンノキ、スダジイ、イヌビワ、ヤブマオ、ヤドリギ、ツチトリモチ、サクラタデ、オガタマノキ、ヤブニッケイ、ボタンヅル、ナンテン、ジュンサイ、フウトウカズラ、センリョウ、ホソバウマノスズクサ、ヤッコソウ、ヤブツバキ、モウセンゴケ、ハタザオ、イスノキ、トベラ、ザイフリボク、コマツナギ、カワゴケソウ、ヤマヒハツ、マツカゼソウ、ヒナノカンザシ、チャンチンモドキ、ニシキギ、ボンテンカ、コショウノキ、アリアケスミレ、スズメウリ、ミソハギ、オニビシ、ミズユキノシタ、シラネセンキュウ、オオバチドメ 等
1至 」 1世72	被子植物	合弁花類	32科	337種	リョウブ、ハヤトミツバツツジ、モクタチバナ、カンザブロウノキ、ネズミモチ、トキワカモメヅル、タニワタリノキ、ハマヒルガオ、イワダレソウ、ニガクサ、ヤマホオズキ、ゴマクサ、ハマウツボ、タヌキモ、キダチニンドウ、カノコソウ、サワギキョウ、マルバテイショウソウ 等
		単子葉植物	32科	439種	ヘラオモダカ、スブタ、コバノヒルムシロ、ホウチャクソウ、ヒメナベワリ、ホテイアオイ、ヒメコウガイゼキショウ、クロホシクサ、ツルヨシ、マコモ、ビロウ、ショウブ、ミクリ、アゼナルコ、アンペライ、コマツカサススキ、ヒメホタルイ、マメヅタラン、エビネ、ダルマエビネ、キエビネ、キンラン、ツチアケビ、サギソウ、ムヨウラン、クモラン等
	合 計		182科	1,488種	

口. 植生(陸域)

「第6回、第7回自然環境保全基礎調査」によると、事業実施想定区域周辺の植生(陸域)の状況は、図3.1-30に示すとおりである。

事業実施想定区域周辺の植生は、大部分が平成28年度に調査されたものであり、主にスギ、ヒノキ、サワラ植林、シイ、カシ二次林、タブノキーヤブニッケイ二次林等の森林植生が分布し、一部にススキ群団、水田雑草群落等も分布する。

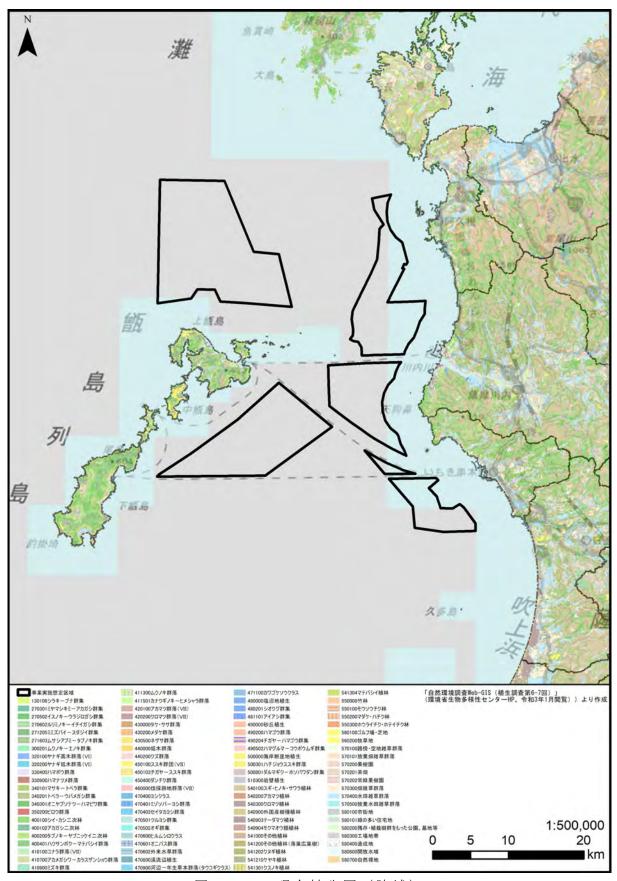


図3.1-30 現存植生図 (陸域)

ハ. 植物 (陸域) の重要な種及び重要な植物群落等の分布

事業実施想定区域周辺における植物(陸域)の重要な種及び重要な植物群落等は、表3.1-48に示す法令や規則等の選定根拠に基づいて選定した。

表3.1-48 植物 (陸域) の重要な種及び重要な植物群落等の選定根拠

		選定根拠	ランク
	A	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
	В	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に 関する法律」(平成4年法律第75号)	・国際希少野生動植物種(国際) ・国内希少野生動植物種(国内)
植物相	С	「環境省レッドリスト2020の公表について」(環 境省、令和2年)	 ・絶滅(EX) ・情報不足(DD) ・野生絶滅(EW) ・絶滅のおそれのある ・絶滅危惧 I A類(CR) ・地域個体群(LP) ・絶滅危惧 I 類(EN) ・絶滅危惧 I類(VU) ・準絶滅危惧(NT)
	D	「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編ー鹿児島県レッドデータブック2016-」(鹿児島県、平成28年) ※注1)分布特性上重要な種については、分布の境界ではあるが、現在のところ県内ではごく普通に見られる種であるため、選定基準から除外した。	 (種・亜種〉 ・絶滅(絶滅) ・ 野生絶滅(野絶) ・ 絶滅危惧 I 類(I 類)・ 消滅危惧 I 類(地I類)・ 治滅危惧 II類(地I類)・ 治滅危惧 II類(地I類)・ 準絶滅危惧(準絶)・ 準消滅危惧(地準消)・ 情報不足(不足)
	Е	「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」(平成15年鹿児島県条例第11号)	・指定希少野生動植物(指定)
	A (再掲)	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
植物	F	「植物群落レッドデータブック」(我が国における保護上重要な植物種及び群落研究委員会、平成8年)	・植物群落
群落	G	「第2回自然環境保全基礎調查 特定植物群落報告書(鹿児島県版)」(環境庁、昭和54年) 「第3回自然環境保全基礎調查 特定植物群落調查報告書(鹿児島県版)」(環境庁、昭和63年) 「第5回自然環境保全基礎調查 特定植物群落調查報告書」(環境庁、平成12年)	・特定植物群落
巨樹、巨木	Н	「第4回、第6回自然環境保全基礎調査 日本の 巨樹、巨木林 九州、沖縄版」(環境省、平成5 年、平成17年)	・巨樹・巨木

(イ) 植物 (陸域) の重要な種

植物(陸域)の重要な種の選定結果は表3.1-49に示すとおりであり、シダ植物73種、種子植物460種が確認されている。

表3.1-49(1) 植物 (陸域) の重要な種

NT.	V 46.5	TN A	任力			選定根拠	L		-t-+har
No.	分類	科 名	種 名	A	В	С	D	Е	文献No.
1		レカビノカブニ	ホソバトウゲシバ				準絶		1, 4
2		ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ				準絶		1, 4
3		ミズニラ	ミズニラ			NT	I類		2, 3, 4
4			フユノハナワラビ				準絶		4
5		ハナヤスリ	ナツノハナワラビ				準絶		3, 4
6			コハナヤスリ				準絶		3, 4
7		マツバラン	マツバラン			NT	準絶		3, 4
8		リュウビンタイ	ヒノタニリュウビンタイ			CR	I類		3, 4
9			オニホラゴケ				準絶		4
10		コケシノブ	コケホラゴケ			NT			4
11			リュウキュウホラゴケ				II類		4
12			デンジソウ			VU	II類		4, 5, 8
13		デンジソウ	ナンゴクデンジソウ			EN	I類		8
14		アカウキクサ	アカウキクサ			EN	I類		2, 3, 4
15		サンショウモ	サンショウモ			VU			5
16		コバノイシカグ マ	オドリコカグマ				準絶		4
17		イノモトソウ	ニシノコハチジョウシダ				準絶		4
18		- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	アイコハチジョウシダ				準絶		4
19			ヤワラハチジョウシダ			EN	準絶		4
20		イノモトソウ	サツマハチジョウシダ			VU	II類		2, 3, 4
21		チャセンシダ	ヒカゲアマクサシダ			EN	II類		3, 4
22	シダ		ヤクシマハチジョウシダ			VU	準絶		2, 3, 4
23	植物		オオタニワタリ			VU	II類		1, 4
24			カミガモシダ				準絶		2, 3, 4
25		チャセンシダ	ハヤマシダ				不足		4
26		メシダ	イワヤシダ				II類		1, 2, 3
27		ヒメシダ	ミドリヒメワラビ				準絶		4
28			ヨコグラヒメワラビ				準絶		1, 4
29		ヒメシダ	ツクシヤワラシダ				準絶		2, 3, 4
30		メシダ	ヒメシダ				準絶		1, 2, 3, 4
31			イヌワラビ				II類		4
32			ヒロハイヌワラビ				準絶		4
33			ホソバシケシダ				準絶		4
34		1211	ナンゴクシケチシダ			VU			3, 4
35		メシダ	セイタカシケシダ				準絶		4
36		オシダ	フクレギシダ		国内	CR	I類		3, 4
37			ニセシロヤマシダ			VU	準絶		4
38			ツルダカナワラビ			CR	I類		4
39			ハガクレカナワラビ			VU	II類		4
40			オトコシダ				準絶		1, 2, 3, 4
41			コマチイワヒトデ			EN	準絶		4
42		オシダ	イズヤブソテツ				準絶		4
43			ヒロハヤブソテツ				準絶		3, 4
44			ツクシヤブソテツ				準絶		3
45			ミヤコヤブソテツ				準絶		2, 3, 4

表3.1-49(2) 植物 (陸域) の重要な種

	() VC	~\ L	** *			選定根拠	<u> </u>		I adoba v
No.	分類	科 名	種 名	A	В	С	D	Е	文献No.
46			ナンゴクベニシダ				不足		3
47			ヤマイタチシダ				準絶		4
48			サイゴクベニシダ				準絶		2, 3, 4
49			ミサキカグマ				準絶		4
50			ナチクジャク				準絶		4
51			オオクジャクシダ				準絶		2, 3
52			タカサゴシダ			NT	準絶		4
53			ヌカイタチシダ				II類		3, 4
54			ニセヨゴレイタチシダ			NT	I類		2, 3, 4
55			イヌタマシダ				準絶		1, 4
56		オシダ	オオベニシダ				準絶		3, 4
57		, , ,	キノクニベニシダ				準絶		2, 3, 4
58			ワカナシダ				準絶		2, 3
59	シダ		キヨスミヒメワラビ				準絶		4
60	植物		ムラサキベニシダ			CR	準絶		4, 8
61	1111111		ヒメイタチシダ			OIL	準絶		1
62			ホウノカワシダ				準絶		4
63			ナガサキシダモドキ				準絶		2, 3, 4
64			キュウシュウイノデ		国内	CR	I類		2, 3, 4
65			ホソバヤブソテツ		Ear 1	CK	準絶		1, 4
66			アツイタ			VU	I類		4
67		シノブ	キクシノブ			VU	II類		1, 2, 3, 4, 14
68		7//	ヤノネシダ			70	準絶		2, 3, 4
69			ヒメノキシノブ				準絶		4
70			ツクシノキシノブ				準絶		2, 3, 4
71		ウラボシ	コウラボシ				II類		1, 4
72			ヒトツバイワヒトデ				準絶		1, 4
73			ヒメサジラン				不足		4
74		スギ	スギ				準絶		3
75		ヒノキ	ヒノキ				準絶		3
76		ジュンサイ	ジュンサイ				II類		
70		ンユンリイ	<u> </u>				11類		1, 2, 3, 4
77			オニバス			VU	I類		1, 2, 3, 4, 10, 11, 13
78			コウホネ				II類		1, 2, 3, 4
79		スイレン	オグラコウホネ			VU	II類		2, 3, 8
80			サイコクヒメコウホネ				I類		3
81			ヒメコウホネ			VU			1, 2, 4, 8
82			ヒツジグサ				II類		1, 2, 3, 4
83		コショウ	サダソウ				準絶		3, 4
84	種子		ホソバウマノスズクサ				不足		2, 3, 4
85	植物	ウマノスズクサ	キンチャクアオイ			VU			4
86		0 4 7 ^ 7 9	ウンゼンカンアオイ			VU	II類		3, 4
87			サンコカンアオイ			EN	II類		1, 3, 4
88		モクレン	コブシ				II類		5
89		クスノキ	キンショクダモ				準絶		3, 4
90		サトイモ	ヤマコンニャク			VU	準絶		4
0.1		41.7ェ	マイヅルテンナンショ			VI I	1 米石		4 5
91		サトイモ	ウ			VU	I類		4、5
92		オモダカ	ヘラオモダカ				II類		1
93			アギナシ			NT	II類		2, 3, 4
94		オモダカ	ウリカワ				II類		2, 3
95			ヒトツバオモダカ				I類		2, 3, 4
	i								

表3.1-49(3) 植物 (陸域) の重要な種

100 101 102 103 100 10				10.1 年3(3) 4回 1/2)(四	_ ,,,	選定根拠	l.		
98	No.	分類	科 名	種 名	A		1	Е	文献No.
197	96			スブタ		VU	II類		2, 3, 4
Page Page	97			ヤナギスブタ			I類		
Page Page	98			クロモ					2, 3
100 101 102 103 104 105 106 106 106 106 106 107 108 109 109 100 101 10	99			トチカガミ		NT			
101 102 103 104 105 105 106 107 107 107 107 108 106 107 108 109 100 10									
102			トチカガミ				II類		2, 3, 4
103	-					VU			
104 105 106 107 106 107 107 108 108 109 100 110 110 111 111 112 113 114 115 116 116 117 117 118 119 119 119 119 119 119 119 120 121 122 122 122 123 124 125 125 126 127 128 129 121 131 132 133 134 135 136 136 136 137 138 139 140 138 139 140 141 14				オオトリゲモ					4
106 106 107 108 107 108 109 109 109 100 10	-					VU			2, 4, 5
106 107 108 109 109 100 10	_								
107 108 109 109 100 10	106		シバナ			NT			
108	107			コアマモ					
100	-		アマモ	アマモ					
110	109			イトモ		NT			
111	110			コバノヒルムシロ		VU			
112				ミズヒキモ					
113			ヒルムシロ	ホソバミズヒキモ					2, 3
114									
115	114			リュウノヒゲモ		NT			
116	_		カワツルモ						3, 4, 8
116	110			J- 11 2 6-32 1- 3-22 1-		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *			
118	116			キリシマシャクショワ		VU	11類		3、4
118	117		ヤマノイモ	ツクシタチドコロ		EN	II類		3, 4
119 120 120 121 121 121 121 122 123 124 125 126 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 136 137 138 139 140 141 14	118			チャボシライトソウ		VU	II類		
120 121 121 122 123 124 125 126 127 128 127 128 129 129 129 128 129 12	110		シュロソウ				WE 4/2		1 0 4
121 122 123 124 125 126 126 127 128 126 127 128 129 129 128 129 129 128 129 129 128 129 129 120 12	119			カマ			华把		1, 3, 4
121 植物	120	1£ 7	ノコルコニン	キバナチゴユリ			I類		3, 4
122 サルトリイパフ シオア 単絶 1、3 124 125 126 126 127 128 129 129 129 130 131 131 132 133 134 135 136 136 137 138 137 138 139 140 141 141 142 141 142 141 142 147 141 141 142 147 141 145 146 147 141 146 147 141 147 141 146 147 141 146 147 141 146 147 146 147 147 147 148 146 147 148 146 147 148 146 147 148 148 147 148 148 148 147 148 1	121		イメサノフン	ホウチャクソウ			II類		3, 4
124 125 126 127 126 127 128 127 128 129 129 129 129 129 129 120 12	122	他物	サルトリイバラ	シオデ			準絶		1, 3
125 126 127 128 129 129 129 129 129 129 129 130 131 131 132 134 135 136 137 138 137 138 139 140 141 142 141 142 141 142 147 146 147 146 147 146 147 146 147 146 147 146 147 146 147 146 147 148 146 147 147 147 147 148 14	123			ノヒメユリ		EN	I類		3, 4
Time	124			カノコユリ		VU	準絶		1, 2, 3, 4, 12
Tex Tex Ti	125		ユリ	サツマホトトギス		CR	不足		1, 2, 3, 4
128 129 130 130 131 131 132 133 132 133 134 135 136 137 136 137 138 137 138 139 141 141 141 142 143 144 145 146 147 148 149 14	126			チャボホトトギス			II類		3, 4
129	127			アマナ			I類		4
Table	128			ヒナラン		EN	I類	指定	1, 3, 4
131	129			サツマチドリ		EN	I類	指定	3, 4, 6
132 133 134 134 135 136 137 138 139 140 141 142 142 143 142 143 145 146 147 148 148 149 14	130			オキナワチドリ		VU			1、4
Table				·					3, 4
134	132					NT			4
135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 14									
TEVネ								指定	
37 138 ラン オナガエビネ VU I類 指定 1、6 1、9 140 140 141 142 142 143 144 145 146 147 147 147 147 148 149	_								
Table Ta				197					
Table Ta	_								
140 ナツエビネ VU II類 1、4 141 ツルラン VU II類 3 142 ギンラン I類 2、3、4 143 ユウシュンラン VU I類 2、3、4 144 キンラン VU II類 2、3 145 トクサラン NT I類 3、4 146 アカバシュスラン VU I類 4 147 ジュンラン 準絶 4	_		ラン	7					
141 142 143 143 144 ユウシュンラン VU I類 2、3、4 145 146 147 アカバシュスラン VU I類 3 VU I類 2、3、4 12、3、4 11 146 アカバシュスラン VU I類 4 シュンラン 準絶 4								指定	
142 143 144 145 146 147 IM 2、3、4 VU I類 2、3、4 VU II類 2、3 NT I類 3、4 アカバシュスラン VU 単絶 4 シュンラン 準絶	140								
143 ユウシュンラン VU I類 2、3、4 144 キンラン VU II類 2、3 145 トクサラン NT I類 3、4 146 アカバシュスラン VU I類 4 147 準絶 4						VU			
144 キンラン VU II類 2、3 145 トクサラン NT I類 3、4 146 アカバシュスラン VU I類 4 147 準絶 4									
145 トクサラン NT I類 3、4 146 アカバシュスラン VU I類 4 147 準絶 4	-								
146 アカバシュスラン VU I類 4 147 シュンラン 準絶 4	_								
147 シュンラン 準絶 4									
	146					VU			4
148	147					_			4
	148			カンラン		EN	I類	指定	3, 4, 6

表3.1-49(4) 植物 (陸域) の重要な種

			10.1 49(4) 但 70 (四	- ///		選定根拠	ī.		
No.	分類	科 名	種 名	A	В	C	D	Е	文献No.
149			ナギラン			VU	準絶		1, 3, 4
150			ツチアケビ				II類		2, 3
151			セッコク				準絶		4
152			キバナノセッコク			EN	II類		2, 3, 4
153			カキラン			BIT	準絶		1, 4
154			カシノキラン			VU	II類		4
155			ハルザキヤツシロラン			VU	II類		4
156			クロヤツシロラン			,,	II類		3
157			ベニシュスラン				I類		3, 4
158			ハチジョウシュスラン				準絶		1, 4
159			カゴメラン				準絶		1
160			シュスラン				準絶		4
161			ムカゴトンボ			EN	準絶		2, 3, 4
162			ミズトンボ			VU	I類		1, 2, 3, 4
163			ムカゴソウ			EN	準絶		4
100			ヤクシマアカシュスラ			LIN			1
164			ン			VU	準絶		4
165			ヤクシマヒメアリドオ			NT	II類		3, 4
100			シラン			IN I	11類		J, 4
166			ムヨウラン				II類		3, 4
167		= 1.	ギボウシラン			EN	II類		4
168		ラン	ジガバチソウ				II類		3, 4
169			クモキリソウ				I類		3, 4
170			ヒメフタバラン				II類		4
171			ボウラン			NT			4
172			フウラン			VU	I類	指定	3, 4, 6
173	ee →		ムカゴサイシン			EN	I類		3, 4
174	種子		ヨウラクラン				II類		4
175	植物		オオバヨウラクラン			CR	不足		2, 3, 4
176			ハツシマラン		国内	CR	I類		3, 4
177			サギソウ			NT	I類	指定	1, 2, 3, 4, 6
178			ガンゼキラン			VU	II類	指定	2, 3, 4
179			ジンバイソウ				I類		4
180			ツレサギソウ				I類		1, 2, 3, 4
181			ハシナガヤマサギソウ				不足		3, 4
182			オオバノトンボソウ				準絶		4
183			ヤマトキソウ				II類		2, 3, 4
184			ナゴラン			EN	I類	指定	4
185			コオロギラン			VU	I類		3, 4
186			クモラン				I類		2, 3, 4
187			ヒメトケンラン			VU	II類		3, 4
188			ヤクシマネッタイラン			EN	I類		3, 4
189		キンバイザサ	キンバイザサ				準絶		2, 3, 4
190		アヤメ	ヒオウギ				準絶		2, 3
191			ニシノハマカンゾウ				準絶		3, 12
192		ススキノキ	ハマカンゾウ				準絶		1, 4
193			タマムラサキ				II類		2, 3
194			ヤマラッキョウ				準絶		3, 4
195		ヒガンバナ	コシキイトラッキョウ			EN	I類		3
196			ショウキズイセン				I類		4
197			ハマタマボウキ			EN	I類		3
198			ケイビラン			22.1	II類		3, 4
199		クサスギカズラ	オオバギボウシ				II類		2, 3, 4
200		/ / / / / / / / / /	コバギボウシ				準絶		2, 3, 4
201			ジャノヒゲ				準絶		1, 4
201			V 17 C7		L		一十八口	<u> </u>	T/ I

表3.1-49(5) 植物 (陸域) の重要な種

N	八柘	4 夕	任 夕			選定根拠	<u></u>		- 1- ±5v
No.	分類	科 名	種名	A	В	С	D	Е	文献No.
202			ナガバジャノヒゲ				準絶		2, 3, 4
203		クサスギカズラ	ナルコユリ				準絶		3, 4
204			オモト				準絶		1, 2, 3, 4
205		ヤシ	ビロウ				準絶		1, 4
206			ミクリ			NT	I類		1, 3
207		ガマ	ヒメミクリ			VU	I類		1, 2, 3, 4, 5
208			ガマ				準絶		3, 4
209			アマノホシクサ			CR	I類		1, 2, 3, 4
210			オオホシクサ				II類		2, 3, 4
211			イヌノヒゲ				I類		2, 3, 4
212		ホシクサ	クロホシクサ			VU	II類		1, 2, 3, 4
213			ヒロハイヌノヒゲ				準絶		4
214			イヌノヒゲモドキ				準絶		3, 4
215			シロイヌノヒゲ				準絶		2, 4
216			ニッポンイヌノヒゲ ヒメコウガイゼキショ				I類		3, 4
217			ウ				準絶		1, 2, 3, 4
218		イグサ	タチコウガイゼキショ ウ				II類		2, 3
219			ホソイ				準絶		2, 3, 4
220			イトハナビテンツキ				準絶		4
221			イトテンツキ			NT	準絶		2, 3, 4
222			クロカワズスゲ			111	I類		1, 2, 3, 4
223			ベンケイヤワラスゲ				I類		3
224			マツバスゲ				準絶		2, 4
225			ケタガネソウ				準絶		3, 4
226	ee →		ハナビスゲ			VU	準絶		4
227	種子		アゼナルコ				準絶		2, 3, 4
228	植物		ヒメアオスゲ			VU			4
229			タニガワスゲ				II類		1, 4
230			タイワンスゲ			VU	II類		1, 2, 3, 4
231			ヤマアゼスゲ				準絶		2, 3
232		カヤツリグサ	ホソバヒカゲスゲ				準絶		2, 3
233			ウマスゲ				I類		3
234]		ナキリスゲ				準絶		4
235			サツマスゲ				準絶		3, 4
236			カタスゲ				準絶		3
237			コジュズスゲ				II類		3
238			キノクニスゲ			NT	II類		3, 4
239			ゴウソ				準絶		2, 3, 4
240			イソアオスゲ				準絶		3
241			フサスゲ				I類		1, 3
242			ノゲヌカスゲ				準絶		3
243			ヤワラミヤマカンスゲ				準絶		3
244			アワボスゲ				I類		3, 4
245			アオバスゲ ツクシナルコ			EM	不足		4
246			アオヒエスゲ			EN	II類		3
248			モエギスゲ				I類 II類		3, 4
248			ムギガラガヤツリ			CR	I類 I類		3, 4
250			ヤリハリイ			CK	準絶		2, 3, 4
251			スジヌマハリイ			VU	II類		4, 8
252			エゾハリイ			V U	I類		3
253			イヌシカクイ				準絶		4
254			オノエテンツキ			VU	準絶		4
404			<i>ペノー</i> / イノス		l	V U	平水巴		<u> </u>

表3.1-49(6) 植物 (陸域) の重要な種

	e) steers	61 E	3.1 43(0) 個初 (四	1		選定根拠	L		I deb
No.	分類	科 名	種 名	A	В	C	D	Е	文献No.
255			ナガボテンツキ				準絶		2, 3, 4
256			ヤリテンツキ			NT	準絶		1, 4
257			メアゼテンツキ				準絶		2, 3, 4
258			ミカヅキグサ				I類		3
259			イトイヌノハナヒゲ				準絶		4
260			コイヌノハナヒゲ				準絶		4
261			イヌノハナヒゲ				準絶		4
262		カヤツリグサ	ヒメカンガレイ			VU	I類		4
263			ツクシカンガレイ			***	II類		2, 3, 4
264			コマツカサススキ				II類		1, 2, 3, 4
265			ヒゲアブラガヤ				準絶		2, 3, 4
266			カガシラ			VU	II類		2, 3, 4
267			ケシンジュガヤ			VU	準絶		2, 3, 4
268			オオシンジュガヤ	1			準絶		4
269			スズメノチャヒキ	1			準絶		
			ヤマアワ						2, 4
270				1			I類		1, 2, 3, 4
271			チョウセンガリヤス	1		1717	II類		1, 2, 3, 4
272			ミズタカモジグサ	1		VU	II類		2, 3, 4
273			ウンヌケモドキ			NT	II類		2, 3, 4
274			ウシノシッペイ				準絶		1, 2, 4
275			カモノハシ				準絶		4, 5
276			アシカキ				II類		1, 3
277			エゾノサヤヌカグサ				準絶		2, 3
278		イネ	ミヤマササガヤ				I類		2
279			オオバチヂミザサ				準絶		4
280			クサヨシ				準絶		1, 2, 3, 5
281	種子		タマミゾイチゴツナギ				準絶		2, 3, 4
282	植物		ウキシバ				II類		1, 2, 3, 4
283			スズタケ				準絶		4
284			ナリヒラダケ				準絶		2, 3, 4
285			イヌアワ				準絶		1, 4
286			オオアブラススキ				II類		3, 4
287			ナガミノオニシバ				準絶		1, 2, 3, 4, 5
288			クサノオウ				準絶		4
289		ケシ	ツクシキケマン				準絶		4
290			シマキケマン				準絶		4
291			ヤマハンショウヅル	1			準絶		1, 3, 4
292			フジセンニンソウ				準絶		2, 4
293		キンポウゲ	ビロードボタンヅル	1			II類		4
294			オキナグサ			VU	I類		4
295		アワブキ	アオカズラ			EN	I類		1, 3, 4
296		ヤマグルマ	ヤマグルマ			22.1	準絶		3, 4
297		ツゲ	ツゲ				II類		3
298		- /	ツメレンゲ			NT	準絶		1, 4
299			ハママンネングサ			NT	<u>→</u> /\\□		1, 2
300		ベンケイソウ	オノマンネングサ			11/1	準絶		3, 4
301		<u> </u>	マルバマンネングサ				準絶		3
301			ヒメレンゲ				準絶		3, 4
		タコノアシ		-		NTT			
303			タコノアシ	1		NT	II類		1, 2, 3, 4, 5
304		ブドウ	ケサンカクヅル				準絶		1, 2, 4
305			ヒロハネム				準絶		3, 4
306			ジャケツイバラ	1			準絶		4
307		マメ	ヒメノハギ				II類		4
308			タヌキマメ				準絶		1, 4
309			ミヤマトベラ				準絶		1, 4

表3.1-49(7) 植物 (陸域) の重要な種

					:	選定根拠	l		
No.	分類	科 名	種 名	A	В	C	D	Е	文献No.
310			フジカンゾウ		_		準絶		4
311			コシキジマハギ			EN	I類		1, 3, 4, 8
312			イヌハギ			VU	II類		4
313		マメ	ハネミイヌエンジュ				準絶		4
314			シバネム			DD	準絶		4
315			クララ				準絶		4
316			フジ				準絶		3
317			ナンゴクオオクマヤナ				準絶		1 4
317		クロウメモドキ	ギ				华邢		1, 4
318			ハマナツメ			VU	II類		2, 3, 4, 8
319		ニレ	ケヤキ				準絶		5
320			ケナガバヤブマオ				準絶		4
321			ノコバメヤブマオ				準絶		1, 4
322			ナガバヤブマオ				準絶		2, 4
323			ヒメトキホコリ			CR	I類		4
324			トウカテンソウ			CR	I類		3
325		イラクサ	アラゲサンショウソウ			EN	II類		3、4
326			シマミズ				準絶		3, 4
327			ミズ				準絶		4
328			ヤマミズ				準絶		4
329			アオミズ				II類		4
330			イラクサ				準絶		5
331			ザイフリボク				I類		1, 2, 3, 4
332			オヘビイチゴ カワラサイコ				準絶 I類		4
334		バラ	ワタゲカマツカ		-		準絶		2
335	種子		マルバシャリンバイ				準絶		2, 3, 4
336	植物		ヤマイバラ				準絶		4
337			コジキイチゴ				準絶		4
338			イワガサ				I類		1, 2, 3, 4
339			イチイガシ				準絶		3, 4, 11, 13
340		ブナ	ハナカガシ			VU	II類		1, 3, 4
341		カバノキ	ハンノキ			, ,	I類		1, 2, 3, 4
342		1 12	ゴキヅル				準絶		1, 4, 5
343		ウリ	モミジカラスウリ				準絶		1, 4
344			イワウメヅル				不足		2, 3, 4
345			オオツルウメモドキ				準絶		4
346			ニシキギ				準絶		1, 3, 4
347		ニシキギ	ヒゼンマユミ			EN	II類		3, 4
348			ツルマサキ				準絶		1, 4
349			ツルオオバマサキ				準絶		4
350			リュウキュウマユミ				準絶		1, 4
351		トウダイグサ	ナツトウダイ				準絶		3, 4
352		ヤナギ	イヌコリヤナギ				準絶		1, 4, 5
353		. / ,	タチヤナギ				準絶		1, 2, 3, 4
354			アリアケスミレ				準絶		4
355		スミレ	リュウキュウシロスミレ				準絶		1, 4, 9
356		.b	ヒメスミレ			F3.7	準絶		2, 3, 4
357		カワゴケソウ	カワゴケソウ			EN	II類		1, 2, 3, 5
358		オトギリソウ	トモエソウ			ENT	I類		3, 4
359			ツキヌキオトギリ			EN	II類		1, 2, 3, 4
360		ミソハギ	ミソハギ エゾミソハギ				準絶		2, 3, 4
361			ユノミノハヤ		1	1	準絶		1, 2, 3, 4

表3.1-49(8) 植物 (陸域) の重要な種

					ì	選定根拠	l		
No.	分類	科 名	種 名	A	В	C	D	Е	文献No.
362			ミズスギナ			CR	I類		4
363		ミソハギ	ミズマツバ			VU	準絶		2, 3, 4
364			ミズキカシグサ			VU	準絶		2, 3, 4
365			ヒメビシ			VU	不足		4
366		ヒシ	オニビシ				準絶		2, 3, 4
367		アカバナ	ウスゲチョウジタデ			NT	準絶		4
368		ノボタン	ヒメノボタン			VU	II類		2, 3, 4
369		ウルシ	チャンチンモドキ			EN	II類		1, 2, 3
370			タチバナ			NT	II類		1, 4
371			コクサギ				準絶		1, 2, 3, 4
372			キハダ				準絶		1, 4
		ミカン	リュウキュウミヤマシ						
373			キミ				準絶		4
374			フユザンショウ				準絶		2, 3, 4
375		ジンチョウゲ	シマサクラガンピ				準絶		3, 4
376		•	ハマハタザオ				I類		3
377		アブラナ	ミズタガラシ				II類		2, 3, 4
378			ハタザオ				準絶		2, 3, 4
379			ツチトリモチ				準絶		1, 3, 4
380		ツチトリモチ	キイレツチトリモチ				準絶		1, 3, 4
381		イソマツ	ハマサジ			NT	II類		3, 4
382		122	ナガバノヤノネグサ				準絶		3, 4
383			サイコクヌカボ			VU	I類		2, 3, 4
384			ヤナギヌカボ			VU	不足		2, 3, 4
385			ナガバノウナギツカミ			NT	準絶		1, 2, 3, 4
386			サクラタデ			111	準絶		4
387	種子		ハナタデ				準絶		2, 4
388	植物	タデ	ウナギツカミ				不足		4
389	1E-193		シマヒメタデ				II類		2, 4
390			ミチヤナギ				準絶		3, 4
391			アキノミチヤナギ				準絶		3, 4
392			コギシギシ			VU	II類		2, 3, 4
393			マダイオウ			V U	I類		1, 2, 3, 4
394			タチハコベ			VU	II類		4
395			ハマナデシコ			***	準絶		1, 4
396		ナデシコ	カワラナデシコ				II類		5
397			フシグロ				準絶		3, 4
398			ホソバノハマアカザ				準絶		3, 4
399			オカヒジキ				準絶		1, 4, 5
400		ヒユ	ヒロハマツナ			VU	地絶		3, 4
401			ハママツナ			10	準絶		3
402		ヤマゴボウ	ヤマゴボウ				不足		3, 4
403		アジサイ	ガクウツギ				II類		1
404		ツリフネソウ	ツリフネソウ				準絶		4
404		フックマンソ	サワトラノオ			EN	II類		
405		サクラソウ	ツルマンリョウ			NT	I類 I類		2, 3, 4
406			イチヤクソウ			1/1	準絶		4
407			ハヤトミツバツツジ			CR	I類	指定	2, 3, 4, 6
409		ツツジ	サイカイツツジ			ON	準絶	1111/	3
410			ヒカゲツツジ				準絶		4
410			ヒメミツバツツジ				I類		3
			ミサオノキ				¹ 類		+
412		アカラ							1, 4
413		アカネ	コバノジュズネノキ ジュズネノキ				準絶		4
414			ノユハイノイ				I類	<u> </u>	4

表3.1-49(9) 植物 (陸域) の重要な種

			1 49(9) 1 1 10 (四	,,,		選定根拠	L		
No.	分類	科 名	種 名	A	В	C	D	Е	文献No.
415			コリンクチナシ	- 11		Ü	準絶		1, 4
416			ヒロハコンロンカ				準絶		1, 4
417		アカネ	イナモリソウ				準絶		2, 4
418			ヘツカニガキ				II類		1, 4
419			センブリ				準絶		1, 4
420		リンドウ	ヘツカリンドウ				準絶		4
421			イヌセンブリ			VU	II類		1, 2, 3, 4
422		マチン	ヒメナエ			VU	II類		1, 4
423		. , ,	ナンゴクカモメヅル			EN	II類		2, 3, 4
424			チョウジカズラ			DI.	準絶		4
425			ケテイカカズラ				準絶		4
426		キョウチクトウ	ロクオンソウ			VU	準絶		1, 2, 3, 4, 8
427			フナバラソウ			VU	II類		4
428			イヨカズラ			, ,	準絶		4
429			スズサイコ			NT	II類		4
430		ヒルガオ	ハマネナシカズラ			VU	不足		3, 4
431		2717474	ヤマホオズキ			EN	II類		1, 4
432			メジロホオズキ			22.1	準絶		1, 4
433		ナス	イガホオズキ				準絶		1, 4
434			マルバハダカホオズキ				準絶		1, 2, 4
435			タイワンルリソウ			CR	II類		2, 3, 4
436			マルバチシャノキ			OIL	準絶		4
437		ムラサキ	スナビキソウ				I類		3, 4
438			ムラサキ			EN	地絶		4
439			オオバイボタ			BIT	不足		3
440		モクセイ	ウスギモクセイ			NT	II類		1, 4
441			ナタオレノキ			111	準絶		1, 3, 4
442	種子		アワゴケ				準絶		4
443	植物		ミズハコベ				準絶		1, 4
			マルバノサワトウガラ						
444			シ			VU	II類		1, 2, 3, 4
445		オオバコ	オオアブノメ			VU	II類		4
446			ホソバヒメトラノオ			EN	II類		4
447			カワヂシャ			NT	準絶		4, 5
448			トラノオスズカケ				準絶		1, 3
449			ハマジンチョウ			VU	I類		3, 4, 10, 15
450		ゴマノハグサ	ハマトラノオ			VU	II類		1, 3, 4, 8
451		シソ	ヒメキランソウ				準絶		1, 3, 4
452		クマツヅラ	ビロードムラサキ			VU	II類		1, 3, 4, 8
453		·	ダンギク			VU	II類		1, 3, 4, 8
454			オキナワクルマバナ				準絶		3, 4
455			シモバシラ				I類		3
456			キセワタ			VU	I類		2, 3, 4
457			コシロネ				準絶		2, 4
458			ヤマジソ			NT	II類		1, 2, 3, 4
459			ミズネコノオ			NT	II類		2, 3, 8
460		シソ	ミズトラノオ			VU	I類		2, 3, 4
461			ウツボグサ				準絶		2, 4
400			ホソバアキノタムラソ						
462			ウ				準絶		2, 3
463			ミゾコウジュ			NT	準絶		4
464			コナミキ			VU	II類		4
465			ニガクサ				II類		3, 4
466			ツルニガクサ				準絶		1, 4
467		ハエドクソウ	スズメノハコベ			VU	準絶		1, 4
	1		1				1 110		, -

表3.1-49(10) 植物 (陸域) の重要な種

N.T.	/\ \k=	かり	15 h		3	選定根拠	L		-t-+1>>T
No.	分類	科 名	種名	A	В	С	D	Е	文献No.
468		シソ	ゴマクサ			VU	II類		2, 3
469			ハマウツボ			VU	I類		1, 2, 4
470			シオガマギク				準絶		1, 4
471		ハマウツボ	キヨスミウツボ				II類		4
472			コシオガマ				準絶		3, 4
473			イヌタヌキモ			NT	II類		5
474			ホザキノミミカキグサ				II類		4
475		タヌキモ	ミカワタヌキモ			VU	I類		1, 2, 3, 4, 8
476			タヌキモ			NT			1, 4, 8
477			ムラサキミミカキグサ			NT	I類		3, 4, 8
478			ハグロソウ				準絶		4
479		キツネノマゴ	フチゲハグロソウ				準絶		4
480			スズムシバナ				II類		4
481		モチノキ	イヌウメモドキ				準絶		2, 3, 4
482			ホタルブクロ				II類		1, 2, 3, 4
483			ツルギキョウ			VU	II類		3, 4
484		بلا بد با ا	ツルニンジン				準絶		1, 4
485		キキョウ	バアソブ			VU	II類		4
486			サワギキョウ				II類		1, 4
487			ツクシタニギキョウ				準絶		3, 4
488		ミツガシワ	ヒメシロアサザ			VU	I類		2, 3, 4
489			ノブキ				準絶		4
490			マルバテイショウソウ			VU	I類		2, 3, 4
491			ホソバノヤマハハコ				準絶		2, 3, 4
492			ナンゴクハマヨモギ				I類		3
493			ヒメヨモギ				準絶		2, 3, 4
494	種子		ヒメシオン				地絶		1, 2, 3, 4
495	植物		コシキギク			VU	II類		1, 3, 4, 8
496			タニガワコンギク				準絶		5
497			ダルマギク				I類		1, 2, 3, 4
498			センダングサ				準絶		2, 4
499			ヤブタバコ				準絶		1, 3, 4
500			サツママアザミ			VU	II類		4
501			ヤナギアザミ				II類		2, 3, 4
502			キセルアザミ				不足		4
503			イズハハコ			VU	準絶		4
504			ヤナギノギク			VU	I類		1, 4
505		キク	ソナレノギク				準絶		1, 3, 4
506			マンシュウスイラン			NT	I類		3, 4
507			オグルマ				II類		2, 3, 4
508			ホソバニガナ			EN	I類		2, 3, 4
509			キレバニガナ				準絶		4
510			タカサゴソウ			VU	I類		4
511			チョウセンヤマニガナ				準絶		4
512			コケセンボンギク			CR	I類		3, 4
513			センボンヤリ				準絶		3, 4
514			サワギク				II類		4
515			ニシノヤマタイミンガ サ				I類		1, 3, 4
516			ナガバノコウヤボウキ				I類		3, 4
517			ヒゴコウゾリナ				準絶		3, 4
518			アキノハハコグサ			EN	II類		3, 4
519			ヒナヒゴタイ		国内	EN	II類		2, 3, 4
520			メナモミ				準絶		2, 3, 4
					•				•

表3.1-49(11) 植物 (陸域) の重要な種

No.	分類	科名	種 名		j	選定根拠	L		文献No.
NO.	万類	件名	種 名	A	В	С	D	Е	文南ANO.
521			ツクシタンポポ			VU	I類		4
522		キク	サワオグルマ				I類		2, 3, 4
523			ウラギク			NT	II類		3, 4
524		ウコギ	ウド				準絶		1, 3
525		リコ キ	トチバニンジン				準絶		1, 3, 4
526	種子		ヒメノダケ				準絶		3
527	植物	セリ	イヌトウキ			VU	I類		3, 4
528	们且初	E 9	ミシマサイコ			VU	I類		1, 4
529			カワラボウフウ				準絶		4
530		ガマズミ	テリハコバノガマズミ				準絶		3
531			ケハマニンドウ				準絶		3, 4
532		スイカズラ	オミナエシ				準絶		1, 4
533			カノコソウ				準絶		1, 2, 4
合計	_	113科	533種	0種	4種	194種	525種	11種	

- 注) 1. 種の分類及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省HP、平成30年)に従った。
 - 2. 文献No. は表3.1-46、重要な種の選定根拠は表3.1-48に対応する

(ロ) 重要な植物群落

「薩摩川内市の指定文化財等一覧」、「自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書」によると、図3.1-31に示すとおり、事業実施想定区域周辺に「甑島のウバメガシ低木林」、「阿久根市及び川内市の海岸沿のマサキートベラ群集」、「川内市のオニバス個体群」及び「ヤッコソウ自生のスダジイ林」等が分布する。

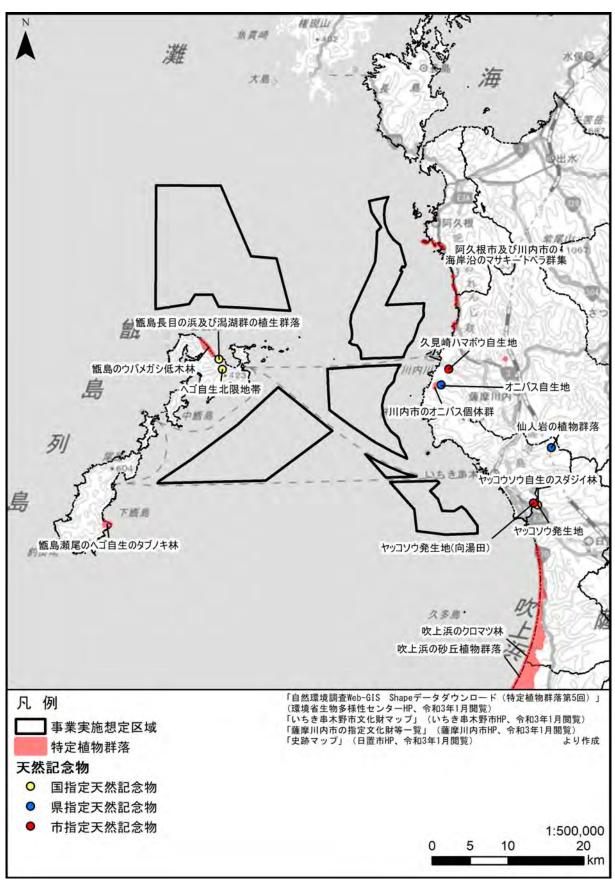


図3.1-31 重要な植物群落

(ハ) 巨樹、巨木

事業実施想定区域周辺における巨樹、巨木林地域は、表3.1-50及び図3.1-32に示すとおりであり、沿岸部では阿久根市にアコウが分布しており、その他は内陸に位置している。また、事業実施想定区域周辺における巨樹、巨木林は、表3.1-51に示すとおりであり、沿岸部では阿久根市にアコウ、クロマツ及びアラカシ、薩摩川内市の上甑島にアコウ及びセンダン、いちき串木野市にエノキが分布しており、その他は内陸に位置している。

表3.1-50 巨樹、巨木林地域

図中記号	樹種	樹周(cm)	樹 高 (m)	市町村名
а	アコウ	330	25	鹿児島県阿久根市
b	アコウ	480	8	鹿児島県薩摩川内市
С	クスノキ	990	25	鹿児島県薩摩川内市
d	クスノキ	360	20	鹿児島県薩摩川内市

注) 図中記号は、図 3.1-32 に対応する。

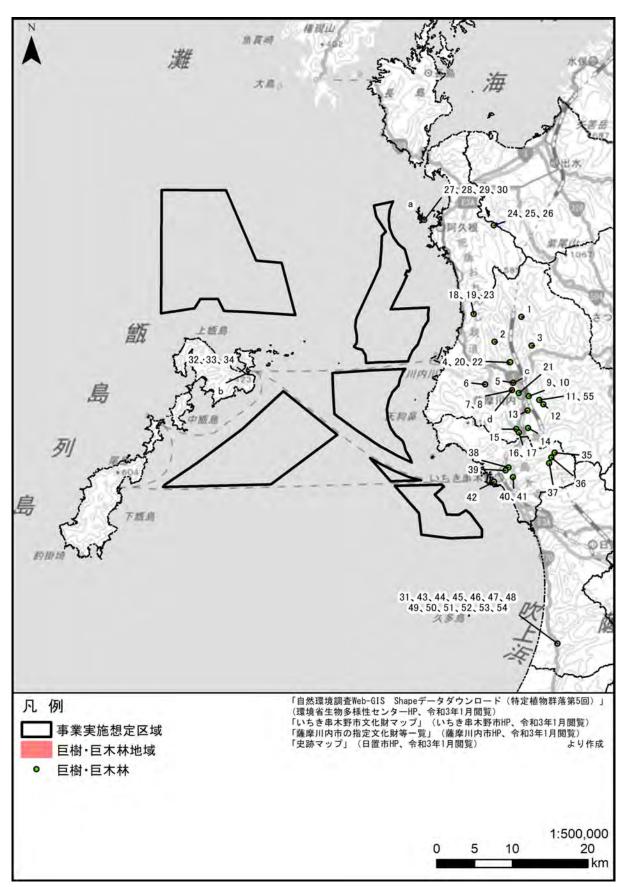
「自然環境調査 Web-GIS Shape データダウンロード(巨樹、巨木林第4、6回)」 (環境省生物多様性センターHP、令和3年1月閲覧) より作成

表3.1-51 巨樹、巨木林

	Г	表 3. 1-51 日		`
図中番号	樹種	樹 周 (cm)	樹 高 (m)	市町村名
1	イチョウ	350	20	鹿児島県薩摩川内市
2	センダン	460	15	鹿児島県薩摩川内市
3	ケヤキ	305	20	鹿児島県薩摩川内市
4	クスノキ	360	20	鹿児島県薩摩川内市
5	クスノキ	990	25	鹿児島県薩摩川内市
6	センダン	360	10	鹿児島県薩摩川内市
7	クスノキ	360	20	鹿児島県薩摩川内市
8	クスノキ	260	20	鹿児島県薩摩川内市
9	クスノキ	575	20	鹿児島県薩摩川内市
10	クスノキ	347	20	鹿児島県薩摩川内市
11	オガタマノキ ケヤキ	670 390	30	鹿児島県薩摩川内市 鹿児島県薩摩川内市
12	センダン	335	10	鹿児島県薩摩川内市
14	スギ	410	30	鹿児島県薩摩川内市
15	イチョウ	385	25	鹿児島県薩摩川内市
16	クスノキ	330	25	鹿児島県薩摩川内市
17	クスノキ	380	25	鹿児島県薩摩川内市
18	スギ	350	20	鹿児島県薩摩川内市
19	クスノキ	513	18	鹿児島県薩摩川内市
20	クスノキ	540	20	鹿児島県薩摩川内市
21	イチョウ	302	20	鹿児島県薩摩川内市
22	クスノキ	352	18	鹿児島県薩摩川内市
23	クスノキ	335	16	鹿児島県薩摩川内市
24	ツブラジイ	390	17	鹿児島県阿久根市
25	ハナガガシ	340	18	鹿児島県阿久根市
26	ハナガガシ	330	18	鹿児島県阿久根市
27	アコウ	660	10	鹿児島県阿久根市
28	クロマツ	330	25	鹿児島県阿久根市
29	クロマツ	389	25	鹿児島県阿久根市
30	アラカシ	510	15	鹿児島県阿久根市
31	クスノキ	750	30	鹿児島県日置郡吹上町
32	アコウ	480	8	鹿児島県薩摩郡里村
33	アコウ	720	10	鹿児島県薩摩郡里村
34	センダン クスノキ	520	15	鹿児島県薩摩郡里村 鹿児島県串木野市
36	ソテツ	170	10	鹿児島県串木野市
37	ムクノキ	470	35	鹿児島県串木野市
38	イヌマキ	130	15	鹿児島県串木野市
39	イチョウ	440	30	鹿児島県串木野市
40	エノキ	380	20	鹿児島県串木野市
41	ムクノキ	430	20	鹿児島県串木野市
42	エノキ	300	25	鹿児島県串木野市
43	クスノキ	1115	22	鹿児島県日置市
44	クスノキ	656	22	鹿児島県日置市
45	クスノキ	507	22	鹿児島県日置市
46	クスノキ	735	22	鹿児島県日置市
47	クスノキ	812	22	鹿児島県日置市
48	クスノキ	815	22	鹿児島県日置市
49	クスノキ	585	22	鹿児島県日置市
50	クスノキ	640	22	鹿児島県日置市
51	クスノキ	900	22	鹿児島県日置市
52	クスノキ	555	22	鹿児島県日置市
53	クスノキ	600	22	鹿児島県日置市
54	クスノキ	547	22	鹿児島県日置市
55	オガタマノキ 番号は、図3.1-32 に対応す	670	22	鹿児島県薩摩川内市

注) 図中番号は、図 3.1-32 に対応する。

「自然環境調査 Web-GIS Shape データダウンロード(巨樹、巨木林第4、6回)」 (環境省生物多様性センターHP、令和3年1月閲覧) より作成



注) 図中の記号は表3.1-50、図中の番号は表3.1-51に対応する。

図3.1-32 巨樹、巨木林

③ 生態系の状況 (陸域)

イ. 事業実施想定区域及びその周辺の自然環境の類型化

事業実施想定区域及びその周辺の自然環境について、植生等を踏まえ、表

3.1-52に示す12の環境類型に区分した。環境類型区分図を図3.1-33に示す。

表3.1-52 環境類型区分一覧

環境類型区分	植生等
	アカガシ二次林、 シイ、カシ二次林、 タブノキーヤブニッケイ二次
常緑広葉樹林	林、 ハクサンボクーマテバシイ群落、 イスノキーウラジロガシ群集、
市林丛来彻外	ミミズバイースダジイ群集、 ミヤマシキミーアカガシ群集、 ムサシア
	ブミータブノキ群集、 ルリミノキーイチイガシ群集、ビロウ群落
	アカメガシワーカラスザンショウ群落、 カナクギノキーヒメシャラ群
落葉広葉樹林	落、 コナラ群落、 ミズキ群落、 ムクノキ群落、 ムクノキーエノキ群
	集、シラキーブナ群集
常緑広葉樹低木林	オニヤブソテツーハマビワ群集、 トベラーウバメガシ群集、 マサキー
## ## ## ## III I/C	トベラ群集
落葉広葉樹低木林	ハマナツメ群落、ハマボウ群落、ヤナギ低木群落、ヤナギ高木群落
	アカマツ植林、 クスノキ植林、 クヌギ植林、 クロマツ植林、 ケヤキ
植林	植林、 スギ、ヒノキ、サワラ植林、 テーダマツ植林、 マテバシイ植
	林、 モクマオウ類植林、 外国産樹種植林、その他植林、 その他植林
	(落葉広葉樹) タケ、ササ群落、 ネザサ群落、 メダケ群落、 ホウライチク、ホテイ
竹林	クク、リリ解俗、 イリリ解俗、 アクケ解俗、 ホワノイノク、ホテイ チク林、 マダケ、ハチク林、 モウソウチク林、 竹林
	ススキ群団、 ダンチク群落、 チガヤーススキ群落、 伐採跡地群落、
	クズ群落、 ゴルフ場、芝地、 牧草地、 ダルマギクーホソバワダン群
草地	集、 ハチジョウススキ群落、 海岸断崖地植生、 チガヤーハマゴウ群
	集、 ハマグルマーコウボウムギ群集、 ハマゴウ群落、 砂丘植生、
	常緑果樹園、放棄水田雑草群落、放棄畑雑草群落、果樹園、水田雑
畑	草群落、 畑雑草群落、 茶畑、 路傍、空地雑草群落
	アイアシ群集、 シオクグ群集、 塩沼地植生、 オギ群集、 オニバス群
	落、 セイタカヨシ群落、 ツルヨシ群集、 ヒルムシロクラス、 ミゾソ
水田、水辺等	バーヨシ群落、 ヨシクラス、 外来水草群落、 河辺一年生草本群落
	(タウコギクラス等)
自然裸地	自然裸地
市街地	工場地帯、 市街地、 残存、植栽樹群をもった公園、墓地等、 緑の多
山 国 地	い住宅地、 造成地
開放水面	開放水面

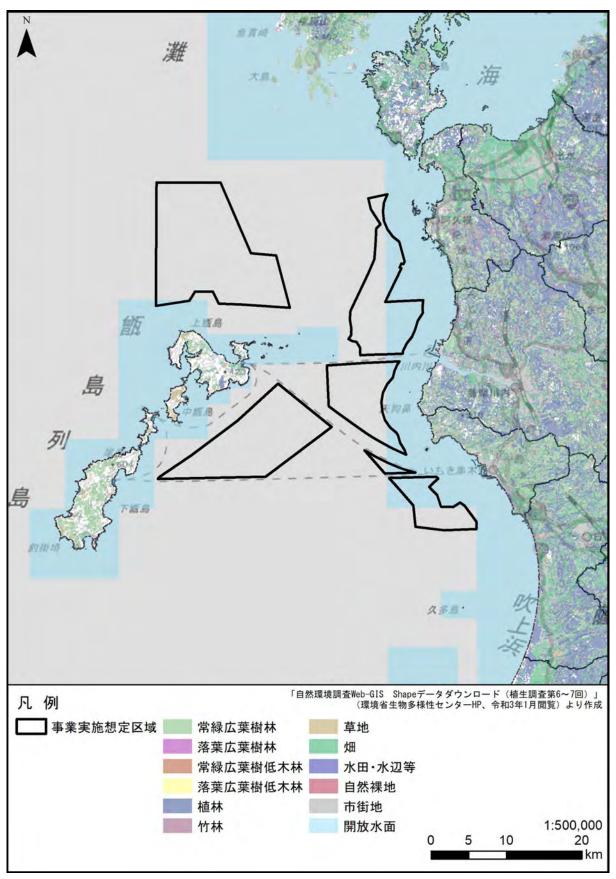


図3.1-33 環境類型区分図

口. 生態系の概要

事業実施想定区域の周辺は、主にシイ、カシ二次林、タブノキーヤブニッケイ 二次林等の常緑広葉樹林やスギ、ヒノキ、サワラ植林の森林植生が分布し、一部 に竹林やススキ群団等の草地、水田等の耕作地も分布する。これらの環境には、下 位の消費者であるオオオサムシ、ハイイロヤハズカミキリ、キチョウ等の昆虫類、中 位の消費者であるニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエル等の両生類、ヒヨドリ、 ウグイス、メジロ等の鳥類、ジネズミ、アカネズミ等の小型哺乳類、ヒバカリ、シマ ヘビ等の爬虫類、キツネ、テン等の中型哺乳類、上位の消費者であるサシバ、フクロ ウ等の鳥類が生息し、食物連鎖を形成していると考えられる。事業実施想定区域及 びその周辺の食物連鎖模式図は図3.1-34に示すとおりである。

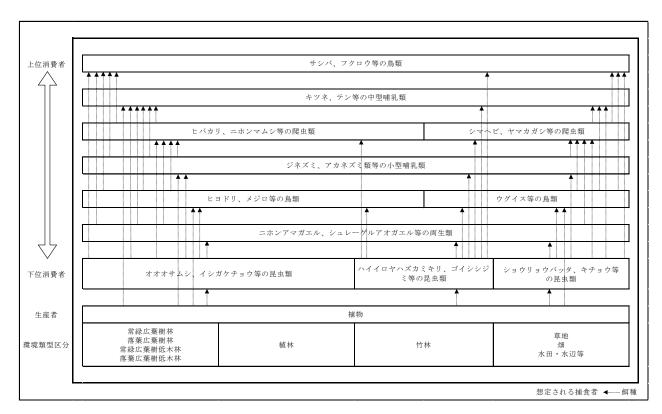


図3.1-34 事業実施想定区域及びその周辺の食物連鎖模式図 出典)「川の生きもの図鑑-鹿児島の水辺から」(鹿児島の自然を記録する会、平成14年)

ハ. 重要な自然環境のまとまりの場

事業実施想定区域及びその周辺の自然環境から、表3.1-53に示す。選定根拠に基づき選定した重要な自然環境のまとまりの場は、表3.1-54及び図3.1-35に示すとおりである。

表3.1-53 重要な自然環境のまとまりの場の選定根拠

		選定根拠
A	特定植物群落	「自然環境保全基礎調査 第3回基礎調査 特定植物群 落調査」(環境省自然環境局生物多様性センター 自 然環境情報GIS提供システム)における特定植物群落
В	国立公園、国定公園、県立自然公園	「自然公園法」(昭和32年法律第161号)、「県立自然 公園条例」(昭和33年鹿児島県条例第27号)における 自然公園の区域
С	鳥獣保護区	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(平成14年法律第88号)における国指定鳥獣保護 区及び県指定鳥獣保護区
D	環境緑地保護地区等	「鹿児島県自然環境保全条例」(昭和48年鹿児島県条 例第23号)に基づく保全地域、特別地区、野生動植物 保護区
E	自然植生	「自然環境保全基礎調査 第2回~5回基礎調査」(環境省自然環境局生物多様性センター 自然環境情報GIS提供システム)において、自然植生のうち植生自然度が高いとされた植物群落等
F	保安林	「森林法」(昭和26年法律第249号)により指定された 保安林
G	重要な湿地	「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省、平成28年)における重要湿地

表3.1-54(1) 重要な自然環境のまとまりの場

選定根拠	重9	要な自然環境のまとまりの場
		ヤッコウソウ自生のスダジイ林
		阿久根市及び川内市の海岸沿のマサキートベラ
		群集
		久見崎ハマボウ自生地
		牛深市戸島のハマオモト自生地
		十採市戸島のハマオモド日生地 牛深市法ケ島のハカマカズラ自生地
		金峰山のスダジイ林
		甑島のウバメガシ低木林
A	特定植物群落	甑島瀬尾のヘゴ自生のタブノキ林
		紫尾山頂のアカガシ林
		紫尾山頂のブナーシロモジ群集
		出水市矢筈岳のイスノキ林
		吹上浜のクロマツ林
		吹上浜の砂丘植物群落
		水俣市袋のキイセンニンソウ
		水俣市袋のハマナツメ自生地
		水俣市袋字冷水のスダジイ林
		川内市のオニバス個体群
	国立公園	雲仙天草国立公園
	国定公園	甑島国定公園
В		吹上浜金峰山県立自然公園
	県立自然公園	川内川流域県立自然公園
	77 - 1 m - E	阿久根県立自然公園
		蘭牟田池県立自然公園
		大島鳥獣保護区
		遠見番山鳥獣保護区
		観音ヶ池鳥獣保護区
		照島鳥獣保護区
		中郷池周辺鳥獣保護区
		戸柱大島鳥獣保護区
		吹上潟鳥獣保護区
		牛深鳥獣保護区
		伊集院城山鳥獣保護区
		新田神社鳥獣保護区
С	鳥獣保護区	鹿島南鳥獣保護区
	THE PLANT IS IN	高川鳥獣保護区
		亀丸城跡鳥獣保護区
		金峰山鳥獣保護区
		長島鳥獣保護区
		出水、高尾野鳥獣保護区
		出水小学校鳥獣保護区
		寺山鳥獣保護区
		丸山公園鳥獣保護区
		水俣鳥獣保護区
		福浜鳥獣保護区
		鹿島鳥獣保護区
	環境緑地保護地区等	該当無し

表3.1-54(2) 重要な自然環境のまとまりの場

選定根拠	重要	要な自然環境のまとまりの場
		イスノキーウラジロガシ群集
		オニヤブソテツ-ハマビワ群集
		シラキーブナ群集
		トベラーウバメガシ群集
		ハマボウ群落
		ビロウ群落
	 自然植生(植生自然度9)	マサキートベラ群集
	日然恒生(恒生日然及9)	ミミズバイースダジイ群集
		ミヤマシキミーアカガシ群集
		ムクノキーエノキ群集
		ムサシアブミータブノキ群集
		ヤナギ高木群落(VI)
		ヤナギ低木群落 (VI)
		ルリミノキーイチイガシ群集
		アイアシ群集
		オギ群集
Е		オニバス群落
		カワゴケソウクラス
		シオクグ群集
		セイタカヨシ群落
	自然植生(植生自然度10)	ダルマギクーホソバワダン群集
		チガヤーハマゴウ群集
		ツルヨシ群集 ハチジョウススキ群落
		ハフショリスへや解格
		ハマゴウ群落
		ハマナツメ群落
		ヒルムシロクラス
		ヨシクラス
		塩沼地植生
		海岸断崖地植生
		岩壁植生
		元
		砂丘植生
F	保安林	保安林
		甑島周辺沿岸
G	手 亜 - 2 汨 - IM	阿久根地先沿岸
G.	重要な湿地	川内川河口の周辺湿地
		いちき串木野市羽島地先沿岸

注)重要な自然環境のまとまりの場の選定根拠は表3.1-53に対応する。

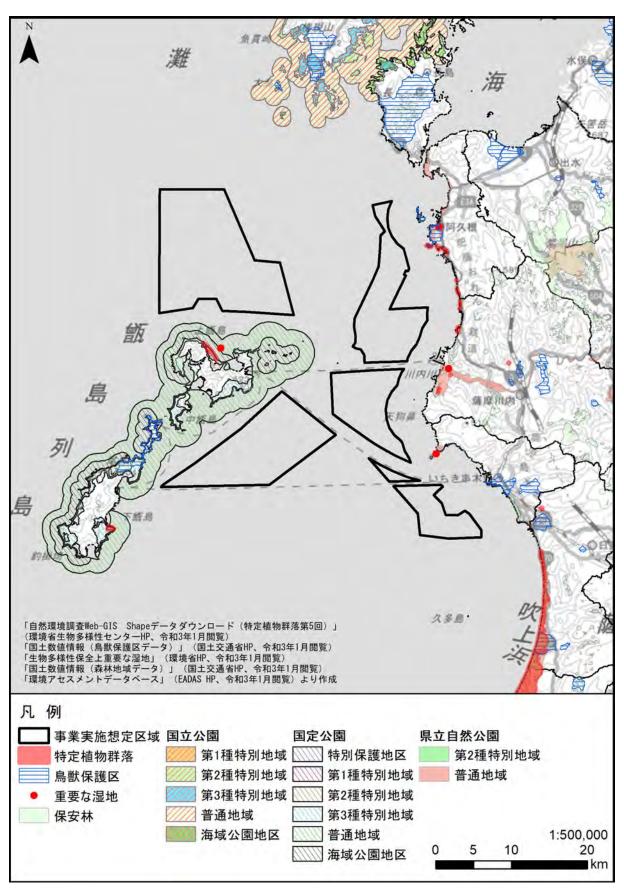


図3.1-35 重要な自然環境のまとまりの場

(2)海域

① 動物 (海域) の生息の状況

事業実施想定区域及びその周辺の動物 (海域) の生息状況を把握するに当たり、収集した文献その他の資料は表 3.1-55 に示すとおりである。

表3.1-55 動物 (海域) に係る収集文献

				分	類君	羊		
No.	収集文献	海棲哺乳類	海棲爬虫類	魚類	潮間帯生物	底生動物	卵、稚仔	動物プランクトン
1	「海域自然環境保全基礎調査 海棲動物調査報告書」(環境庁自然保護 局、平成10年)	0	0					
2	海棲哺乳類ストランディングデータベース(国立科学博物館HP)	0						
3	「鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物-鹿児島県レッドデータブック動物編)」(鹿児島県環境生活部環境保護課、平成15年)		0	0		0		
4	「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編、動物編ー 鹿児島県レッドデータブック2016ー」(鹿児島県環境林務部自然保護 課、平成28年)		0	0		0		
5	「自然環境保全基礎調査動物分布調査 日本の動物分布図集」(環境省 自然環境局生物多様性センター、平成22年)		0					
6	「河川情報データベース(河川水辺の国勢調査)生物調査結果」(水情報国 土データ管理センターHP) 川内川河口、上流1地点分のデータ			0		0		
7	「川内原子力発電所海域モニタリング調査結果 平成30年度〜令和元年 度」(鹿児島県HP)					0	0	0
8	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業-鹿児島県串木野港情報整備モデル地区-」(三洋テクノマリン株式会社 平成27年)	0	0	0	0	0		
9	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業(鹿児島県薩摩川内市沖情報整備モデル地区における地域固有環境情報調査業務)委託業務」(株式会社東京久栄 平成27年)	0	0	0	0	0		0
10	「川内港港湾計画資料(その2)-改定-」 (川内港港湾管理者、平成元年)					0	0	0
11	「第2回〜第6回 自然環境保全基礎調査」(環境省自然環境局総務課生物 多様性センターHP)		0	0		0		
12	「Nature of Kagoshima 34、37、38、41、42、43、44」(鹿児島県自然愛護協会、平成20~30年)			0		0		
13	甑島の捕鯨(鹿児島大学水産学部紀要 平成19年)	0						
14	第7回自然環境保全基礎調查 浅海域生態系調査(干潟調査、藻場調査報告書)(環境省、平成19年)					0		
15	第3回自然環境保全基礎調查 海域生物環境調查報告書(環境庁、昭和63年)				0			
16	「鹿児島県自然愛護協会報告第2号鹿児島県西部及び北部地域自然環境保全基本調査書」(鹿児島県自然愛護協会、昭和49年)					0		
17	「北薩の自然-鹿児島の自然調査事業報告書II」(鹿児島県立博物館、 平成7年)					0		
18	「川の生きもの図鑑-鹿児島の水辺から」(鹿児島の自然を記録する 会、平成14年)			0		0		
19	「いちき串木野市環境基本計画」(いちき串木野、平成23年)		0			0		

イ. 動物相(海域)の状況

事業実施想定区域及びその周辺における動物相(海域)の概要は、表3.1-56に示すとおりである。

表3.1-56 文献その他の資料による動物相(海域)の概要

分類群	確認種数	主な確認種
海棲哺乳類	9科32種	セミクジラ、コククジラ、ザトウクジラ、イワシキジラ 等
海棲爬虫類	1科2種	アオウミガメ、アカウミガメ 等
魚類	71科178種	ウチワザメ、ニホンウナギ、ニゴイ、アユ、クルメサヨリ 等
潮間帯生物	85科156種	ヌニメチョウジガイ、アコヤガイ 等
底生動物	89科199種	ツボミガイ、イボキサゴ、イシマキガイ、ヒロクチカノコガイ 等

口. 動物 (海域) の重要な種及び注目すべき生息地

事業実施想定区域及びその周辺における動物 (海域) の重要な種及び注目すべき生息地は表3.1-57に示す法令や規則等の選定根拠に基づいて選定した。

表3.1-57 動物 (海域) の重要な種 (海域) 及び注目すべき生息地の選定根拠

		選定根拠	ランク
	A	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
	В	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の 保存に関する法律」(平成4年法律第75号)	・国際希少野生動植物種(国際) ・国内希少野生動植物種(国内)
	С	「環境省レッドリスト2020の公表について」(環境省、令和2年)	・絶滅(EX) ・野生絶滅(EW) ・絶滅のおそれのある ・絶滅危惧 I A類(CR) ・絶滅危惧 I B類(EN) ・絶滅危惧 II類(VU) ・準絶滅危惧 (NT)
重	D	「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 動物編ー鹿児島県レッドデータブック2016ー」(鹿児島県、平成28年)※注1)分布特性上重要な種については、分布の境界ではあるが、現在のところ県内ではごく普通に見られる種であるため、選定基準から除外した。	〈種・亜種〉 ・絶滅(絶滅) ・消滅(消地) ・野生絶滅(野絶) ・野生消滅(地野消) ・絶滅危惧 I 類(I 類)・消滅危惧 I 類(地 I 類) ・絶滅危惧 II類(I 類)・消滅危惧 II類(地 II類) ・準絶滅危惧(準絶)・準消滅危惧(地準消) ・情報不足(不足) ・情報不足(地不足)
重要な種	Е	「海洋生物レッドリスト(2007)」(環境省、 平成29年)	 ・絶滅(EX) ・野生絶滅(EW) ・絶滅のおそれのある ・地域個体群(LP) ・絶滅危惧 I 8類(EN) ・絶滅危惧 II類(VU) ・準絶滅危惧 (NT)
	F	「海洋生物レッドリスト(2007)」(水産庁、 平成29年)	・絶滅 (EX) ・野生絶滅 (EW) ・絶滅危惧 I A 類 (CR) ・絶滅危惧 I B 類 (EN) ・絶滅危惧 II類 (VU) ・準絶滅危惧 (NT) ・情報不足 (DD)
	G	「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」(平成15年鹿児島県条例第11号)	・指定希少野生動植物(指定)
	Н	「日本の希少な野生水生生物に関するデータブック(水産庁編)」(日本水産資源 保護協会、平成12年)	・絶滅危惧種(水絶滅)・減少傾向(減少)・危急種(危急)・普通(普通)・希少種(希少)・地域個体群(地域)・減少種(減少)
	Ι	「鹿児島県ウミガメ保護条例」(鹿児島県、 昭和 63 年)	・該当
	A (再掲)	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)	・国指定特別天然記念物(特天) ・国指定天然記念物(天然) ・県指定天然記念物(県天) ・市指定天然記念物(市天)
注目すべ	Ј	「自然環境保全基礎調査 第4.5回基礎調査 干潟調査」(環境省自然環境局生物多様性センター 自然環境情報GIS提供システム	・干潟
べき生息地	К	「自然環境保全基礎調査 第4.5回基礎調査 サンゴ礁調査」(環境省自然環境局生物多様性センター 自然環境情報GIS提供システム)	・サンゴ礁
	L	「鹿児島県ウミガメ保護条例」(鹿児島県、 昭和63年)	・ウミガメ産卵地
	M	「生物多様性の観点から重要度の高い海域」 (環境省自然環境局自然環境計画課)	・生物多様性の観点から重要度の高い海域

(イ) 動物 (海域) の重要な種

動物 (海域)の重要な種の選定結果は表3.1-58~表3.1-62に示すとおりであり、海棲哺乳類17種、海棲爬虫類2種、魚類17種、潮間帯生物2種及び底生動物61種が確認されている。

選定根拠 No. 目名 科名 種名 文献 No Н В С D Е F G Ι A セミクジラ セミクジラ 危急 1 1 水絶 2 コククジラ コククジラ 国際 1 滅 3 ザトウクジラ 国際 希少 1, 8, 9 イワシクジラ 減少 4 13 ナガスクジラ ナガスクジラ 5 危急 1, 8, 13 6 シロナガスクジラ 国際 希少 8, 13 1, 2, 9, 7 マッコウクジラ マッコウクジラ 普通 13 ジ 8 アカボウクジラ 希少 1, 2, 8 ラ 希少 9 アカボウクジラ コブハクジラ 1, 9 イチョウハクジラ 10 希少 1, 9 11 オキゴンドウ 減少 1, 9 シャチ 12 希少 1, 9 13 マダライルカ 減少 1, 9 マイルカ スジイルカ 減少 14 2, 9 ハナゴンドウ 15 普通 1, 2, 9 16 ハセイルカ 希少 1, 9 ネズミイルカ 17 スナメリ 国際 希少 9 1目 0種 | 4種 | 0種 | 0種 | 0種 | 0種 | 0種 | 17種 | 0種 合計 7科 17種

表3.1-58 海棲哺乳類の重要な種

表3.1-59 海棲爬虫類の重要な種

No.	目名	科名	種名		選定根拠								
NO.	日石	件名	性石	A	В	С	D	Е	F	G H	Н	Ι	文献 No
1	h		アオウミガメ		国際	VU	II類				希少	該当	1
2	メ	ウミガメ	アカウミガメ		国際	EN	II類				希少	該当	1、8、9、 14、19
合計	1目	1科	2種	0種	2種	2種	2種	0種	0種	0種	2種	2種	

注) 1.種の分類及び配列は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省 HP、令和 2 年)に従った。

注) 1.種の分類及び配列は原則として「海棲哺乳類図鑑-海棲哺乳類データベース-」(国立科学博物館HP、 令和3年1月閲覧)に従った。

^{2.} 文献No. は表3.1-55、重要な種の選定根拠は表3.1-57に対応する。

^{2.} 文献 No. は表 3.1-55、重要な種の選定根拠は表 3.1-57 に対応する。

表3.1-60 魚類の重要な種

No.	目名	科名	種名				ì	選定根	拠				文献No
NO.	日和	177	1里右	A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	文用ANO
1	エイ	ウチワザメ	ウチワザメ					NT					8
2	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ			EN	I類						4, 6, 9, 11, 18
3	ナマズ	コイ	ニゴイ				不足						6, 9
4	サケ	アユ	アユ				地不 足						4、8、9、 11
5	ダツ	サヨリ	クルメサヨリ			NT							6
6		キス	アオギス			CR	I類				水絶滅		3、4
7		イソギンポ	トサカギンポ				準絶						4, 6, 9
8			トビハゼ			NT	準絶						3, 4
9			チワラスボ			EN	II類						3, 4, 18
10	ス		シロウオ			VU	II類				減少		3, 4, 18
11	ズ		イドミミズハゼ			NT	I類				希少		3, 4, 18
12	キ		ヒモハゼ			NT	準絶						4, 6
13		ハゼ	ニクハゼ				II類						4
14			チクゼンハゼ			VU	準絶						3, 4
15			マサゴハゼ			VU	準絶						8
16 17			シラヌイハゼ アベハゼ属の1種			NT	地不足						3, 4
合計	6目	8科	17種	0種	0種	11種	14種	1種	0種	0種	3種	0種	

注) 1. 種の分類及び配列は原則として「日本海産魚類目録」(山口県水産研究センター、平成26年)に従い、掲載のない汽水魚については「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省、令和2年)に従った。

表3.1-61 潮間帯生物の重要な種

No.	目名	科名	種名				追	建定根排	処				文献No
NO.	日名	行石	俚名	A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	文用ANO
1	新生腹足	リソツボ	ヌノメチョウジ ガイ			NT							9
2	ウグイス ガイ	ウグイス ガイ	アコヤガイ								減少		9
合計	2目	2科	2種	0種	0種	1種	0種	0種	0種	0種	1種	0種	

注) 1.種の分類及び配列は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省、令和2年)に従った。

^{2.} 文献 No. は表 3.1-55、重要な種の選定根拠は表 3.1-57 に対応する。

^{2.} 文献 No. は表 3.1-55、重要な種の選定根拠は表 3.1-57 に対応する。

表3.1-62(1) 底生動物の重要な種

N		11 5					ì	選定根接	処				++bar
No.	目名	科名	種名	A	В	С	D	Е	F	G	Н	I	文献No
1	カサガイ	ユキノカサガ イ	ツボミガイ			NT							11
2	古腹足	ニシキウズガ イ	イボキサゴ			NT							14
3	アマ	アマオブネガ イ	イシマキガイ								減少		3, 4, 6, 11, 14, 18
4	オブ	'	ヒロクチカノコガ イ				II類				希少		3, 8, 19
5	オブネガ	フネアマガイ	イ ベッコウフネアマ ガイ			NT							8、19
6	イ	ユキスズメガ イ オニノツノガ	ミヤコドリ			NT	II類						3, 4, 8, 14, 19
7		オニノツノガ イ	コゲツノブエガイ			VU	準絶						3, 4, 18
8		ウミニナ	ウミニナ			NT					減少		3, 4, 8, 11, 14, 18
9			イボウミニナ			VU	準絶						3, 8, 11
10		1 21 2 1	フトヘナタリ			NT	準絶						3, 4, 8, 11, 14, 16, 18
11		キバウミニナ	ヘナタリガイ			NT	準絶						3, 4, 8, 11, 18
12			カワアイガイ			VU	準絶						3, 8, 11
13 14		ワカウラツボ	カワグチツボ サザナミツボ			NT NT	準絶						6
15	新		クリイロカワザン ショウガイ			NT	II類						3, 4, 8, 11, 16, 19
16	生腹		ムシヤドリカワザ ンショウガイ			NT							3, 8, 11, 19
17	足		サツマクリイロカ ワザンショウガイ				I類						3, 8, 11,
18		カワザンショ	ツブカワザンショ ウガイ			NT	I類						3, 8, 11, 14, 19
19		ウガイ	カワザンショウガイ				準絶						3, 8, 11, 16, 18
20			ヨシダカワザンシ ョウガイ				I類						3, 8, 11,
21			ヘソカドガイ ウスイロヘソカド				準絶						11
22			ウスイロヘソカド ガイ オオウスイロヘソ				準絶						11
23			オオウスイロへソ カドガイ ヤマトクビキレガ				準絶						3、11
24		クビキレガイ	ヤマトクビキレガ イ				準絶						3, 8, 11
25		ミズゴマツボ	ミズゴマツボ			VU	準絶				希少		3, 4, 8, 11, 18
26			カシノメガイ ナラビオカミミガ				準絶						3, 11
27						VU	I類						8、19
28	汎	442232	イ カタシイノミミミ ガイ			NT	I類						3, 4
29	· 有 肺	オカミミガイ	ガイ ヒメシイノミミミ ガイ			CR+EN	I類						4
30			シイノミミミガイ			CR+EN							3, 8, 19
31			オカミミガイ			VU	I類				危急		8, 19
32			マキスジコミミガイ			NT	準絶						3, 8, 11
		•		<u> </u>				<u> </u>					

表3.1-62(2) 底生動物の重要な種

No.	目名	科名	種名				ì	選定根:	拠				文献No
NO.	日泊	件名	· ·	A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	文 用人IVO
33			クリイロコミミガ イ			VU	II類						8、19
34	汎		スジハマシイノミ ガイ				準絶						4
35	有	オカミミガイ	ハマシイノミガイ				準絶						11
36	肺		キヌカツギハマシ イノミガイ オキヒラシイノミ				I類						8、19
37			オキヒラシイノミ ガイ				不足						19
38	ウグイスガイ	マクガイ	マクガイ				準絶						4
39		ガンヅキ	ガンヅキ			CR+EN							6
40		フナガタガイ	ウネナシトマヤガ イ			NT							14
41	マ	シジミ	ヤマトシジミ			NT							11, 18
42	ル	マルスダレガ イ	ハマグリ			VU					減少		3, 4, 6, 8, 18
43	スダ		ユウシオガイ			NT							3, 4, 18
44 45	レ	- " - " - "	サクラガイ ウズザクラ			NT NT							9
46	ガイ	シオサザナミ	ハザクラガイ			NT							3, 4, 8, 16, 18
47			ムラサキガイ			VU							6
48		チドリマスオ	クチバガイ			NT							3, 4, 8, 11, 14, 16, 18
49		クルマエビ	チクゴエビ					NT			N N 1		8
50		テナガエビ	ミナミテナガエビテナガツノヤドカ								減少		18
51		ヤドカリ	IJ					DD					14
52		ベンケイガニ	クシテガニ					NT					14
53 54			ハマガニ モクズガニ					NT			減少		14 6、16
			ヒメケフサイソガ				T米云	VL			がジ		3, 4, 8,
55	工		ニ トゲアシヒライソ				I類	NT					19
56	ピ	モクズガニ	ガニモドキ				準絶						6
57			ヒメヒライソモド キ				II類	NT					4
58			タイワンヒライソ モドキ					NT					6、18
59		オサガニ	オサガニ				準絶	NT					3, 4, 8
60		スナガニ	ハクセンシオマネ キ			VU	準絶						3, 4, 8, 14, 18
61		カクレガニ	フタハピンノ				I類	VU					4, 6
合計	8目	29科	61種 として「河川水辺の国	0種	0種		37種		0種	0種	8種	0種	

注) 1. 種の分類及び配列は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(国土交通省、令和2年)に従った。 2. 文献 No. は表 3.1-55、重要な種の選定根拠は表 3.1-57 に対応する。

(ロ)動物 (海域)の注目すべき生息地

動物 (海域) の注目すべき生息地の選定結果は表3.1-63及び図3.1-36に示すとおりであり、事業実施想定区域及びその周辺には、生物多様性の観点から重要度の高い海域がある。また、事業実施想定区域周辺には、ウミガメ産卵地、干潟及びサンゴ礁も点在している。

表3.1-63 動物 (海域) の注目すべき生息地

選定根拠	酒	注目すべき生息地
		脇 本
		東辺田
		蕨 島
J	 干潟	出水干拓西工区
J		古浜
		築地
		大崎
		大里川
K	サンゴ礁	サンゴ礁
		寄田海岸
		久見崎海岸
		江口浜
		荒人崎
		市の浦
		市来浜
		汐見海岸
		手打海岸
		出水市
		照島海岸
L	ウミガメ産卵地	市来海岸
_	, , , , , , , , , , , , , , , ,	吹上浜
		西方海岸
		青瀬海岸
		折口、脇本海岸
		中津浜海岸
		長目の浜
		唐浜海岸
		湯田海岸
		飛松海岸
		片野浦海岸
		脇本海岸
		天草、八代海南部
	沿岸域	甑島列島
M		串木野沿岸
	VI A 4 E 14	吹上浜
	沖合表層域	東シナ海海域
	沖合海底域	五島列島南部

注)動物 (海域) の注目すべき生息地の選定根拠は表3.1-57に対応する。

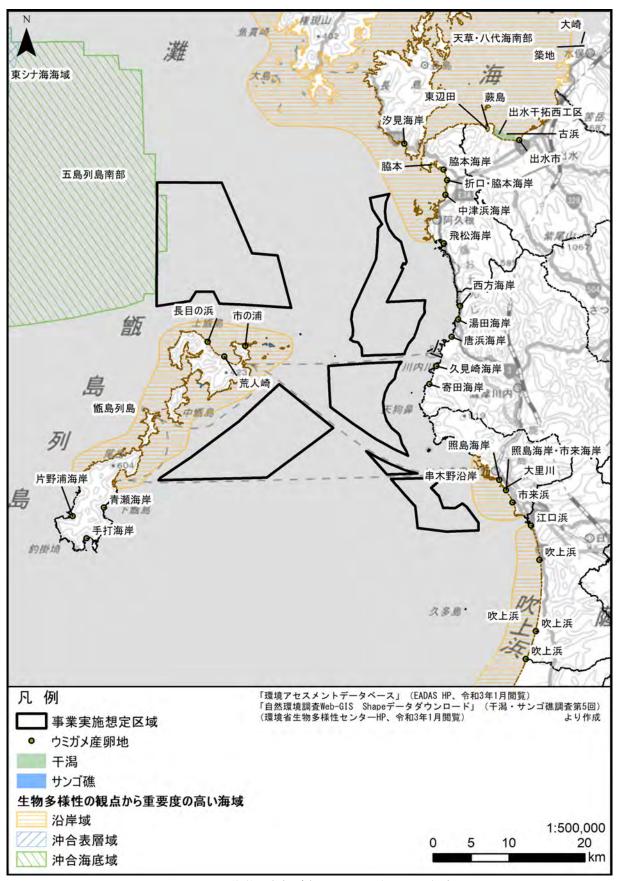


図3.1-36 動物 (海域) の注目すべき生息地

② 植物 (海域) の生育の状況

事業実施想定区域及びその周辺の植物(海域)の生育を把握するに当たり、収集した文献その他の資料は表3.1-64に示すとおりである。

表3.1-64 植物 (海域) に係る収集文献

No.	収集文献
1	「鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物-鹿児島県レッドデータブック植物編)」(鹿児島県環境生活部環境保護課、平成15年)
2	「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編、動物編-鹿児島県レッドデータブック2016-」 (鹿児島県環境林務部自然保護課、平成28年)
3	「川内原子力発電所海域モニタリング調査結果 平成30年度~令和元年度」(鹿児島県ホームページ)
4	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業-鹿児島県串木野港情報整備モデル地区-」(三洋テクノマリン株式会社 平成27年)
5	「平成26年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業(鹿児島県薩摩川内市沖情報整備モデル地区における地域固有環境情報調査業務)委託業務」(株式会社東京久栄平成27年)
6	「川内港港湾計画資料(その2)-改定-」(川内港港湾管理者、平成元年)
7	「第2回~第6回 自然環境保全基礎調査」(環境省自然環境局総務課生物多様性センターホームページ)
8	第7回自然環境保全基礎調查 浅海域生態系調查 (干潟調查、藻場調查報告書) (環境省、 平成19年)
9	「改訂 鹿児島県植物目録」(初島住彦(編)、昭和61年)

イ. 植物相(海域)の状況

事業実施想定区域及びその周辺における植物相(海域)の概要は、表3.1-65に 示すとおりである。

第3.1-65 文献その他の資料による植物相(海域)の概要

分類群名	科数	種数	主な確認種
種子植物	1科	2種	アマモ、コアマモ 等
緑藻綱	12科	26種	ボタンアオサ、アオモグサ、ミル等
褐藻綱	12科	39種	ヘラヤハズ、フクロノリ、イロロ、ヒジキ、アカモク 等
紅藻綱	38科	124種	ベニモズク、ピリヒバ、フクロフノリ、トサカノリ 等
合 計	63科	191種	

口. 植物 (海域) の重要な種及び藻場の分布状況

事業実施想定区域及びその周辺における植物(海域)の重要な種は、表3.1-66 に示す法令や規則等の選定根拠に基づいて選定した。

ランク 選定根拠 国指定特別天然記念物(特天) 「文化財保護法」(昭和25年法律第214 · 国指定天然記念物 (天然) Α 무) · 県指定天然記念物(県天) · 市指定天然記念物 (市天) 「絶滅のおそれのある野生動植物の種 · 国際希少野生動植物種(国際) В の保存に関する法律」(平成4年法律第75 • 国内希少野生動植物種(国内) 号) ・絶滅(EX) ・情報不足 (DD) ・野生絶滅(EW) 絶滅のおそれのある 「環境省レッドリスト2020の公表につ 絶滅危惧 I A類(CR) ・地域個体群 (LP) С いて」(環境省、令和2年) ・絶滅危惧 I B類(EN) ・絶滅危惧Ⅱ類(VU) 重 · 準絶滅危惧 (NT) 要 「改訂、鹿児島県の絶滅のおそれのある な 〈種・亜種〉 〈地域個体群〉 野生動植物 動物編 - 鹿児島県レッド 絶滅(絶滅) 種 ・消滅 (消地) データブック2016-」(鹿児島県、平成 • 野生絶滅(野絶) · 野生消滅 (地野消) 28年) D ・絶滅危惧 I 類(I類)・消滅危惧 I類(地 I類) ※注1) 分布特性上重要な種について · 絶滅危惧Ⅱ類(Ⅱ類) · 消滅危惧Ⅱ類(地Ⅱ類) は、分布の境界ではあるが、現在のとこ · 準絶滅危惧(準絶) · 準消滅危惧(地準消) ろ県内ではごく普通に見られる種であ •情報不足(不足) ·情報不足(地不足) るため、選定基準から除外した ·情報不足 (DD) ・絶滅(EX) ・野生絶滅(EW) 絶滅のおそれのある ・地域個体群 (LP) 「海洋生物レッドリスト(2007)」 (環境省、 ・ 絶滅危惧 I A類(CR) Е 平成29年) ・絶滅危惧 I B類(EN) ・絶滅危惧Ⅱ類(VU) · 準絶滅危惧 (NT)

表3.1-66 植物 (海域) の重要な種の選定根拠

(イ) 植物 (海域)の重要な種

植物 (海域)の重要な種の選定結果は表3.1-67に示すとおりであり、種子植物 2種、紅藻綱2種が確認されている。

No.	分類	科名	種名		ì	選定根拠		文献No	
NO.	刀類	1十七	性石	A	В	С	D	Е	X ff/\NO
1	種子植物	アマモ	アマモ				II類		1, 2, 4, 8
2	性丁恒彻	7 4 2	コアマモ				準絶		1, 2, 4, 8
3	紅藻綱	ムカデノリ	フイリグサ			DD	不足		4, 5, 6
4	心 架 神	ミリン	トサカノリ			NT	準絶		5, 6
合計	2 目	3科	4種	0種	0種	2種	4種	0種	

表3.1-67 植物 (海域) の重要な種

注) 1.種の分類及び配列は原則として「日本産海藻目録(2015年改定版)」(吉田ほか、平成27年)に従った。 2.文献No.は表3.1-64、重要な種の選定根拠は表3.1-66に対応する。

(ロ) 藻場の分布状況

事業実施想定区域周辺の藻場の分布状況は図3.1-37に示すとおりであり、阿久根市で95箇所、薩摩川内市で192箇所、いちき串木野市で14箇所の藻場が確認されている。

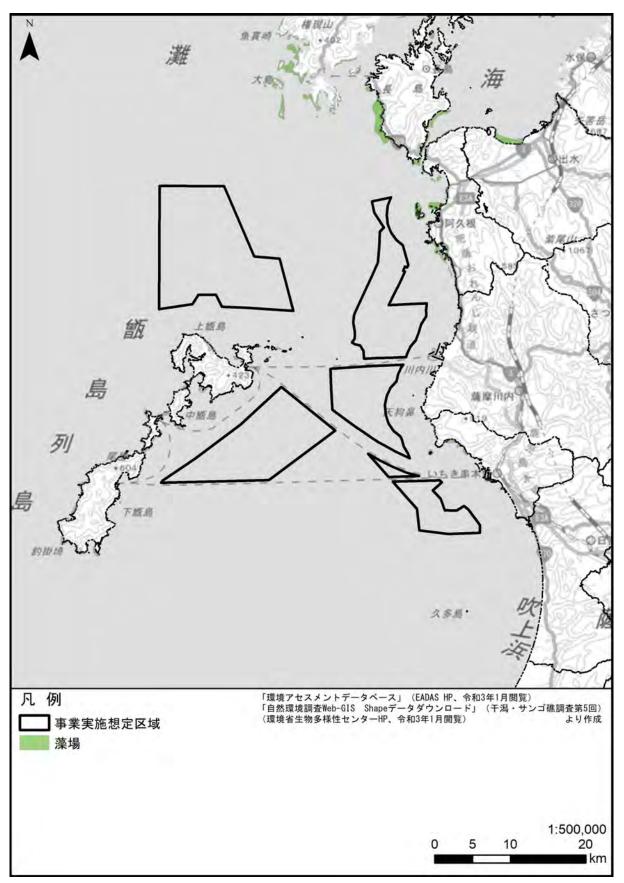


図3.1-37 藻場の分布状況

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

(1)景観の状況

事業実施想定区域周辺の景観資源の状況は表3.1-68及び図3.1-38に示すとおりであり、「上り浜・汐見の段々畑」、「牛ノ浜海岸」、「唐浜」、「長目の浜」、「メガネ橋」、「吹上浜」等が分布する。また、事業実施想定区域周辺の眺望点の状況は表3.1-69及び図3.1-39に示すとおりであり、「長崎鼻灯台公園」、「牛ノ浜景勝地」、「人形岩」、「長目の浜展望所」、「長崎鼻公園」、「江口浜展望所」等が分布する。

表3.1-68(1) 事業実施想定区域周辺の景観資源

			, o (1) 4 /c /c /d /		
図中 番号	景観 種別	景観資源分類	市町村	名 称	出典
1	自然	非火山性弧峰	薩摩川内市	青潮岳	2
2	自然	非火山性弧峰	長島町	行人岳	2
3	自然	非火山性弧峰	長島町	遠見番山	2
4	自然	非火山性高原	薩摩川内市	下木場高原	2
5	自然	断崖・岩壁	薩摩川内市	天狗鼻	2
6	自然	非火山性高原	阿久根市	笠山	2
7	自然	非火山性高原	長島町	火ノ川原	2
8	自然	山地等	薩摩川内市	猫岳	4
9	自然	山地等	いちき串木野市	仙人岳	2, 3, 4
10	自然	山地等	薩摩川内市	犬辻鼻	1
11	自然	山地等	薩摩川内市	柳山	4
12	自然	山地等	薩摩川内市	月屋山	1, 4, 5, 6
13	自然	岩門	いちき串木野市	メガネ橋	2
14	自然	砂丘	薩摩川内市	瀬々野浦海岸	11
15	自然	砂丘	薩摩川内市	片野浦海岸	11
16	自然	砂丘	阿久根市	大川島海水浴場	8
17	自然	砂丘	阿久根市	光礁と五色浜	8
18	自然	砂丘	阿久根市	牛ノ浜海岸	8
19	自然	砂丘	阿久根市	脇本海水浴場	8
20	自然	砂丘	薩摩川内市	吹上浜 (北部)	2, 3
21	自然	砂丘	薩摩川内市	久見崎	2
22	自然	砂丘	薩摩川内市	唐浜	2, 4
23	自然	砂丘	いちき串木野市	白浜海岸	3
24	自然	砂丘	いちき串木野市	後浜	3
25	自然	砂丘	薩摩川内市	長目の浜	1
26	自然	砂丘	日置市	江口浜海浜公園	5, 14
27	自然	砂丘	日置市	吹上浜	14, 15
28	自然	砂州	薩摩川内市	川内川河口	2, 4
29	自然	砂州	薩摩川内市	須口池の砂州	2
30	自然	砂州	薩摩川内市	鍬崎池の砂州	2
31	自然	砂州	薩摩川内市	長目の浜砂州	2
32	自然	砂嘴	薩摩川内市	平良の砂嘴	2
33	自然	陸けい砂州	薩摩川内市	とんぼろ	2
34	自然	陸けい砂州	阿久根市	佐潟鼻	2
35	自然	隆起サンゴ礁	薩摩川内市	市の浦	2
36	自然	隆起サンゴ礁	薩摩川内市	筒島	2
37	自然	隆起サンゴ礁	薩摩川内市	射手崎	2
38	自然	海食崖	薩摩川内市	夜萩の断崖	1
39	自然	海食崖	薩摩川内市	奇岩マリア像	1

表3.1-68(2) 事業実施想定区域周辺の景観資源

1 日	図中	景観	1		心足区场间及少景既良协	
10 10 15 16 18 18 18 18 19 10 10 10 10 10 10 10			景観資源分類	市町村	名 称	出典
1 日然 海食産 藤原川内市 瀬彦浦 2 2 2 42 日然 海食産 長島町 長島町 長島両部 2 2 44 日然 海食産 長島町 長島両部 2 2 44 日然 海食産 長島町 長島両部 2 2 45 日然 海食産 藤藤川内市 夏のナポレオンウと産品財産 1 1 1 1 1 1 1 1 1			海食崖	薩摩川内市	下甑島の南西岸	2
1 日	41			薩摩川内市		2
1 日然 海食屋 藤原川内市 夏のナポレオン岩 1 1 1 1 1 1 1 1 1	42			薩摩川内市		2
146 白然 海食隆 藤塚川内市 西の浜カンゾウと鹿島断継 1 1 1 1 1 1 1 1 1	43	自然	海食崖	長島町	長島南端	2
46 自然 海食量 薩摩川内市 5下飯島の西岸 2 47 自然 海食量 薩摩川内市 下飯島の西岸 2 48 自然 湖沼 薩摩川内市 下飯島の西岸 1、4、5 49 自然 湖沼 薩摩川内市 大展野池 1 50 自然 湖沼 陸摩川内市 大展野池 1 50 自然 湖沼 陸摩川内市 大展野池 2 52 自然 湖沼 薩摩川内市 中中山浦 2 53 自然 湖沼 薩摩川内市 一角池 2 54 自然 湖沼 薩摩川内市 須賀政池 2 2 55 自然 湖沼 薩摩川内市 須賀政池 2 2 2 55 自然 湖沼 薩摩川内市 須賀政池 2 2 2 2 6 6 自然 湖沼 企 歴史川内市 須賀政池 2 2 2 6 6 自然 湖沼 2 2 6 6 6 <td>44</td> <td>自然</td> <td>海食崖</td> <td>薩摩川内市</td> <td>夏のナポレオン岩</td> <td>1</td>	44	自然	海食崖	薩摩川内市	夏のナポレオン岩	1
48 自然	45	自然	海食崖	薩摩川内市	西の浜カンゾウと鹿島断崖	1
48 自然 湖沼 薩摩川内市 中郷池 1、4、5 1、4、5 1 1 1、4、5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	46		海食洞	薩摩川内市		2
49 自然 高沼 薩摩川内市 天神池 1、4、5 50 自然 高沼 薩摩川内市 大原野池 1 1 1 1 1 1 1 1 1	47					2
50 自然 湖沼 薩摩川内市 大原野池 2 2 5 1 白然 湖沼 薩摩川内市 中山浦 2 2 5 1 白然 湖沼 薩摩川内市 中山浦 2 2 5 1 日 2 2 2 5 1 日 2 3 2 2 2 3 3 2 2 2 2 2 3 2 3 2 2 3 2 <t< td=""><td>48</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	48					
51 自然 湖沼 いちき事末所市 斉連ケ池 2 52 自然 湖沼 薩摩川内市 中山浦 2 53 自然 湖沼 薩摩川内市 小阜田の湖沼 2 55 自然 湖沼 薩摩川内市 小比良池 2 56 自然 湖沼 薩摩川内市 小比良池 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 人見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 須口の湖沼 2 2 2 6 6 自然 湖沼 薩摩川内市 須口の湖沼 2 2 6 6 自然 湖沼 確摩川内市 第回 2 2 6 6 自然 湖沼 確摩川内市 第回 2 2 6 6 自然 湖沼 2 2 6 6 自然 湖沼 2						1, 4, 5
52 自然 湖沼 薩摩川内市 中山浦 2 53 白然 湖沼 薩摩川内市 小年田の湖沼 2 54 自然 湖沼 薩摩川内市 八年田の湖沼 2 55 自然 湖沼 薩摩川内市 須良設池 2 56 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 68 自然 湖沼 薩摩川内市 銀口池 2 2 69 自然 湖沼 薩摩川内市 銀面池 2 2 2 2 2 6 6 自然 湖沼 2 2 6 6 自然 湖沼 2 2 6 6 自然 湖沼 2 2 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6						
53 自然 湖沼 薩摩川内市 小车田の湖沼 2 54 自然 湖沼 薩摩川内市 一角池 2 55 自然 湖沼 薩摩川内市 須貨投池 2 56 自然 湖沼 薩摩川内市 小比良池 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 月池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 中の湖沼 2 64 自然 水景 節理 いちき車木町市 車本町長崎県 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 井慶島 2 66 自然 多島海 長島町 2 2 67 自然 多島海 長島町 2 2 68 自然 滝 薩摩川内市 海尾島町 2 69 自然 滝 薩摩川内市 海尾島町 2 61 自然 瀬湖北 長島町 再の流 1 71 自然 瀬湖北 長島町 上瀬戸島						
54 自然 湖沼 薩摩川内市 一角池 55 自然 湖沼 薩摩川内市 分長崎町の湖沼 2 56 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 1100湖沼 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 1100湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 海球型 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海球型 2 64 自然 身島海 薩摩川内市 井水野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 井水野長崎鼻 2 66 自然 多島海 長島町 2 2 67 自然 多島海 長島町 伊藤島周辺 2 67 自然 海球 長島町 伊藤摩川内市 2 70 自然 海洋 長島町 月本床の流 1 71 自然						
55 自然 湖沼 薩摩川内市 須良良池 2 56 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見・ 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 久日地 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 女口地 2 69 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 海底池 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 海底池 2 63 自然 多島海 建摩川内市 海底島高 1 64 自然 多島海 長島町 2 2 65 自然 多島海 長島町 2						
56 自然 湖沼 薩摩川内市 小比良池 2 57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 須口の湖沼 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 貝池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 東本野長崎鼻 2 63 自然 湖沼 佐摩川内市 中本野長崎鼻 2 64 自然 多島海 薩摩川内市 弁護島 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 上飯島北東 2 66 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 67 自然 多島海 長島町 日屋の流 2 68 自然 徳 薩摩川内市 毎床の流 2 69 自然 適 薩摩川内市 毎床の流 2 70 自然 資 長島町 長島町 2 70 自然 産藤剛川内市 海尿・ 一 2 70 自然 瀬						
57 自然 湖沼 薩摩川内市 久見崎町の湖沼 2 58 自然 湖沼 薩摩川内市 みやま池 2 69 自然 湖沼 薩摩川内市 銀口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 銀町池 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 銀町池 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 渡摩川内市 カウ油 63 自然 冰景 節理 いちき申木野市 申木野長崎鼻 2 64 自然 水景 節理 いちき申木野市 申木野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁慶島 11 66 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 薩摩川内市 弁慶島 2 69 自然 確 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 70 自然 瀬流 張流 長島町 伊唐島周辺 2 71 自然 溺流 長島町 伊唐島周辺 2 72 自然 溺流 長島町 伊唐島周辺 2 73 自然 溺流 長島町 展際川内市 海尾の滝 1 71 自然 藤 薩摩川内市 病海湾 2 73 自然 溺流 長島町 長島町 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 2 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海の青い海 1 76 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 1 77 自然 海岸景観 薩摩川内市 日景郎 1 1 78 自然 植物 長島町 日景観 薩摩川内市 日本の初川の市 1、1、4 78 自然 植物 長島町 日本 1 1 80 自然 植物 長島町 長島町 一井 1、1 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>						
58 自然 湖沼 薩摩川内市 みやま池 2 59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 1 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海底摩川内市 1 2 64 自然 水景 節理 いちき車木野市 申本野長崎鼻 2 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁慶島 2 2 66 自然 多島海 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 2 68 自然 海島海 長島町 伊暦島周辺 2 2 68 自然 海島海 長島町 伊暦島周辺 2 2 68 自然 海島海 長島町 伊暦島周辺 2 2 68 自然 滝 藤摩川内市 瀬戸の滝 2 2 68 自然 滝 藤摩川内市 カノ湾 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 2 2 2 2 2						
59 自然 湖沼 薩摩川内市 須口池 2 60 自然 湖沼 薩摩川内市 紅口の湖沼 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 月池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海鼠地 2 64 自然 水景 節理 いちき串木野市 串木野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 井飯島北東 2 66 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 内川内市 長塚尼の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内市 日本水町市 2 70 自然 滝 薩摩川内市 日然 海流、湯流 長島町 黒ノ瀬戸 2 71 自然 瀬れ谷 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 瀬れ谷 長島町 長島町水西岸 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 長溪港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 長藤町川内市 日瀬の市シい海 日本						
60 自然 湖沼 薩摩川内市 銀崎池 2 61 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 損息池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海鼠池 2 64 自然 水景 節理 いちき串木野市 事未野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川內市 弁慶島 11 66 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川內市 瀬尾の滝 2 69 自然 滝 薩摩川內市 毎床の滝 2 70 自然 滝 長島町 毎年の滝 1 71 自然 瀬流流 長島町 毎年の滝 1 72 自然 海流・農景観 薩摩川內市 毎月高間辺 2 72 自然 海流・農房町 月 2 2 73 自然 海岸景観 長島町 月 2 73 自然 海流・湯流 長島町 月 1 75 自然 海上景観 長島町 月 2						
61 自然 湖沼 薩摩川内市 江口の湖沼 2 62 自然 湖沼 薩摩川内市 貝池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海鼠池 2 64 自然 水景節理 いちき串木野市 串木野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁度島 11 66 自然 多島海 薩摩川内市 弁盤島北東 2 67 自然 多島海 長島町 2 2 68 自然 滝 薩摩川内市 地面島出東 2 2 68 自然 滝 薩摩川内市 カ川内市 カリカウー 2 2 2 2 6 9 自然 流流 温 2 3 3 2 2 2 2 3 3 2 2 2 2 3 3 2 2 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
62 自然 湖沼 薩摩川内市 貝池 2 63 自然 湖沼 薩摩川内市 海鼠池 2 64 自然 水景 節理 いちき串本野市 申本・野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁麼島 11 66 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 適 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 68 自然 適 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 68 自然 適 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 70 自然 適然 長島町 月ヶの滝 2 70 自然 瀬れ谷 長島町 月ヶの滝 2 72 自然 海路景観 薩摩川内市 長島町 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 長島町 1 75 自然 海上山景観 長島町 上り浜・沙見の段々畑 10 77 自然 自然 重の計 上り浜・沙見の段々畑 10 77 自然 自然 種郷川内市 上り浜・沙見の段々畑 10 78 自然 植物 長島町 上り浜・沙見の段	-					
63 自然 湖沼 薩摩川内市 海鼠池 2 64 自然 水景 節理 いちき串本野市 串本野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁慶島 11 66 自然 多島海 薩摩川内市 上飯島北東 2 67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 梅床の滝 1 70 自然 滝 藤県 内内市 神内流 2 71 自然 瀬流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 瀬れ谷 長島町 長島町北西岸 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 75 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 1 76 自然 里山景観 薩摩川内市 山之ロ・前向棚田 1、4 1 78 自然 植物 藤摩川内市 山とんぼろの松林 1 1 80 自然 植物 藤摩川内市 山桜と松島 1 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 5 82 自然 植物 いちき串木野市 カス反田川沿い 5 5 83 自然 植物 いちき串木野市 ランがんどんの森 13 1 84 自然 植物 日衛市						
64 自然 水景 節理 いちき串木野市 串木野長崎鼻 2 65 自然 多島海 薩摩川内市 弁慶島 11 66 自然 多島海 薩摩川内市 土館島北東 2 67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 カ川内付近の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 毎月内市 毎月内市 2 70 自然 瀬れ谷 長島町 長島町と朝戸 2 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 長島町と朝の青い海の青い海の青い海の青い海の青い海の青い海の東々畑 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 3 1						
65 自然 多島海 薩摩川内市 弁慶島 11 66 自然 多島海 長島町 上甑島北東 2 67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 70 自然 滝 産藤摩川内市 毎床の滝 1 71 自然 瀬流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 瀬れ谷 藤摩川内市 井水湾 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 長島町北西岸 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 月海の青い海 1 75 自然 海岸景観 藤摩川内市 1 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 自然 屋山景観 長島町 1 76 自然 車山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 自然 植物 長島町 1 8 自然 植物 長島町 長光・大・のソテツ 10 <						
66 自然 多島海 薩摩川内市 上甑島北東 2 67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 70 自然 滝 長島町 1 71 自然 潮流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 潮れ谷 長島町 黒ノ瀬戸 2 73 自然 瀬れ谷 長島町 長島町 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長島町本 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 大災港と朝日 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・沙見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 単山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 79 自然 植物 薩摩川内市 上近ぼの棚田 1 80 自然 植物 長島町 長島町 1						
67 自然 多島海 長島町 伊唐島周辺 2 68 自然 滝 薩摩川内市 瀬尾の滝 2 69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 70 自然 滝 藤摩川内市 毎床の滝 1 71 自然 潮流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 溺れ谷 長島町 長島町北西岸 2 73 自然 海岸景観 薩摩川内市 長島町北西岸 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 1 75 自然 海岸景観 長島町 上り浜・沙見の段々畑 10 76 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 76 自然 車山景観 薩摩川内市 レンぼろの松村 1 77 自然 植物 薩摩川内市 レんぼろの松村 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いち半野町 人の上のいのかんとサッキ 1	66					
69 自然 滝 薩摩川内市 内川内付近の滝 2 70 自然 滝 薩摩川内市 毎床の滝 1 71 自然 潮流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 溺れ谷 陸摩川内市 浦内湾 2 73 自然 溺れ谷 長島町 長島町 長島町 日然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 1 78 自然 里山景観 薩摩川内市 母床の棚田 1 1 80 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 10 82 自然 植物 長島町 長光寺のどテツ 10 5 83 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 5 84 自然 植物 いちき串木野市 クス見崎ハマボウ自生地 12 1 85 自然 植物 いちき串木野市 大見崎ハマボウ自生地 12 1 86 自然 植物 日置市	67					
70 自然 滝 薩摩川内市 毎床の滝 1 71 自然 潮流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 溺れ谷 薩摩川内市 浦内湾 2 73 自然 溺れ谷 長島町 長島町北西岸 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長浜港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 カー 第一	68	自然	滝	薩摩川内市	瀬尾の滝	2
71 自然 潮流、渦流 長島町 黒ノ瀬戸 2 72 自然 溺れ谷 薩摩川内市 浦内湾 2 73 自然 溺れ谷 長島町 長島町北西岸 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長浜港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 カーガー 12 85 自然 植物 藤摩川内市 原戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 90 人文 史跡・古墳 長島町 増加のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 増江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	69	自然	滝	薩摩川内市	内川内付近の滝	2
72 自然 溺れ谷 薩摩川内市 浦内湾 2 73 自然 溺れ谷 長島町 長島町 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長浜港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 藤摩川内市 山桜と松島 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 12 85 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 86 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15	70	自然	滝	薩摩川内市	毎床の滝	1
73 自然 扇木谷 長島町 長島町北西岸 2 74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長浜港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 十り浜・汐見の段々畑 10 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 長島町 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 応摩川内市 人見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 86 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 活力 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 <td< td=""><td>71</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	71					
74 自然 海岸景観 薩摩川内市 長浜港と朝日 1 75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 80 自然 植物 薩摩川内市 上とんぼろの松林 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 クラッがんどんの森 13 84 自然 植物 応藤摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 91 人文 大文 奥跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
75 自然 海岸景観 薩摩川内市 青瀬の青い海 1 76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 1 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 13 84 自然 植物 薩摩川内市 原戸橋とサツキ 1 1 85 自然 植物 いちき串木野市 大見崎ハマボウ自生地 12 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 5 88 自然 植物 日置市 圧円池のホテイアオイ 5、15 10 90 人文 史跡・古墳 長島町 塩崎城跡 10 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 10	73					2
76 自然 里山景観 長島町 上り浜・汐見の段々畑 10 77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 山桜と松島 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 藤摩川内市 人見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 応費川内市 東原衛とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 増加水跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						+
77 自然 里山景観 薩摩川内市 山之口・前向棚田 1、4 78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 81 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 82 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 83 自然 植物 応摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 降摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 塩崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
78 自然 里山景観 薩摩川内市 毎床の棚田 1 79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 81 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 82 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 いちき串木野市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 応摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 元円池のホテイアオイ 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 増加 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
79 自然 植物 薩摩川内市 とんぼろの松林 1 80 自然 植物 薩摩川内市 山桜と松島 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 薩摩川内市 焼見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
80 自然 植物 薩摩川内市 山桜と松島 1 81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 薩摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	_					
81 自然 植物 長島町 長光寺のソテツ 10 82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 薩摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 時戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
82 自然 植物 いちき串木野市 五反田川沿い 5 83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 薩摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 藤摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
83 自然 植物 いちき串木野市 うっがんどんの森 13 84 自然 植物 薩摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 藤摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10					· · · · - ·	
84 自然 植物 薩摩川内市 久見崎ハマボウ自生地 12 85 自然 植物 藤摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	-					
85 自然 植物 薩摩川内市 開戸橋とサツキ 1 86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
86 自然 植物 いちき串木野市 十里塚の榎 7、13 87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
87 自然 植物 日置市 洗川あじさい園 5 88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10						
88 自然 植物 日置市 千本楠 5、14 89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	-					
89 自然 植物 日置市 正円池のホテイアオイ 5、15 90 人文 史跡・古墳 長島町 堂崎城跡 10 91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	88				* '	5, 14
91 人文 史跡・古墳 長島町 指江古墳群 10 92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	89				正円池のホテイアオイ	_
92 人文 史跡・古墳 長島町 明神古墳群 10	90	人文		長島町	堂崎城跡	10
	91		史跡・古墳	長島町	指江古墳群	10
93 人文 史跡・古墳 長島町 温之浦古墳群 10	92	人文				10
	93	人文	史跡・古墳	長島町 一	温之浦古墳群	10

表3.1-68(3) 事業実施想定区域周辺の景観資源

図中 番号	景観 種別	景観資源分類	市町村	名 称	出典
94	人文	史跡・古墳	阿久根市	脇本古墳群	8
95	人文	史跡・古墳	阿久根市	鳥越古墳群1号墳	8
96	人文	史跡・古墳	長島町	小崎浜古墳群	10
97	人文	史跡・古墳	阿久根市	寺島宗則記念館	8
98	人文	史跡・古墳	薩摩川内市	長崎堤防	1, 4, 6
99	人文	史跡・古墳	薩摩川内市	横岡古墳	4, 12
100	人文	史跡・古墳	薩摩川内市	薩摩国分寺跡	4, 5, 6
101	人文	史跡・古墳	いちき串木野市	市来貝塚	3, 13
102	人文	史跡・古墳	薩摩川内市	船間島古墳	13
103	人文	史跡・古墳	日置市	園林寺跡 (小松家墓地)	5
104	人文	史跡・古墳	日置市	桂山寺跡 (赤山靭負の墓)	5
105	人文	史跡・古墳	日置市	中島常楽院	5
106	人文	寺社仏閣	薩摩川内市	新田神社	1, 4, 5, 6, 12
107	人文	寺社仏閣	薩摩川内市	泰平寺	4, 5
108	人文	寺社仏閣	薩摩川内市	甑大明神	11
109	人文	寺社仏閣	薩摩川内市	諏訪神社	11
110	人文	神社仏閣	日置市	大汝牟遅神社	5
111	人文	神社仏閣	日置市	徳重神社	5
112	人文	神社仏閣	日置市	深固院跡 (しんこ団子発祥の地)	5
113	人文	橋梁	薩摩川内市	降来橋	1
114	人文	橋梁	薩摩川内市	木原橋	1
115	人文	橋梁	長島町	黒之瀬戸大橋	10
116	人文	橋梁	長島町	竹島大橋	10
117	人文	橋梁	長島町	伊唐大橋	10
118	人文	橋梁	薩摩川内市	江之口橋	1, 4, 6
119	人文	橋梁	薩摩川内市	甑大橋	11
120	人文	橋梁	薩摩川内市	甑大明神橋	1
121	人文	橋梁	薩摩川内市	鹿の子大橋	1

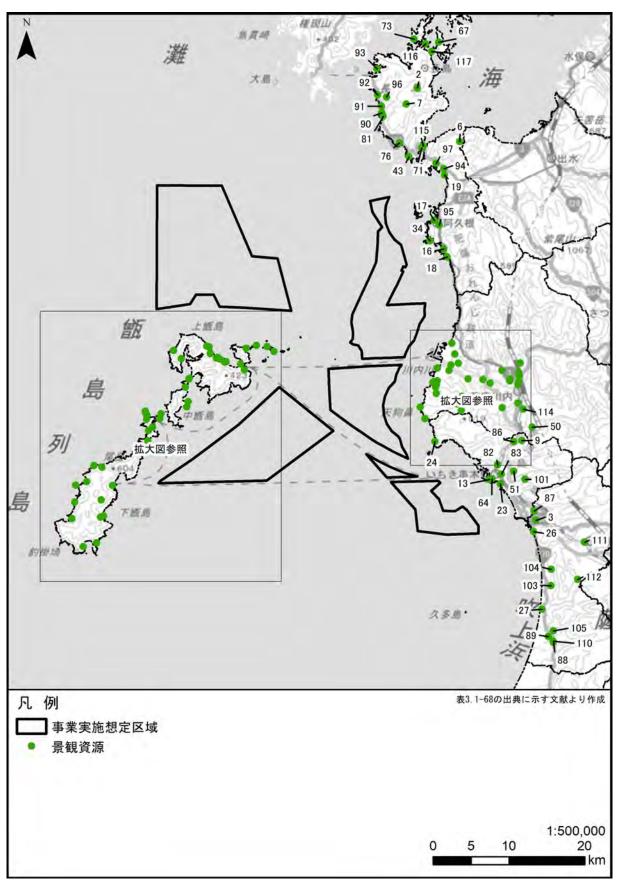
注) 図中番号は、図3.1-38に対応する。

出典)

- 1. 「薩摩川内市ふるさと景観100選」 (薩摩川内市、平成22年)
- 2. 「国土数値情報 (地域資源データ)」 (国土交通省HP、令和3年1月閲覧)
- 3.「いちき串木野市都市計画マスタープラン」(いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 4.「薩摩川内市ふるさと景観計画」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 5. 「鹿児島県観光サイト」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧) 6. 「薩摩川内観光物産ガイド こころ」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 7.「いちき串木野 総合観光ガイド」(いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 8. 「アクネ うまいネ 自然だネ」 (阿久根市観光サイトHP、令和3年1月閲覧) 9. 「いちき串木野市文化財マップ」 (いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧) 10. 「長島町まるごと観光マップ」 (長島町HP、令和3年1月閲覧)

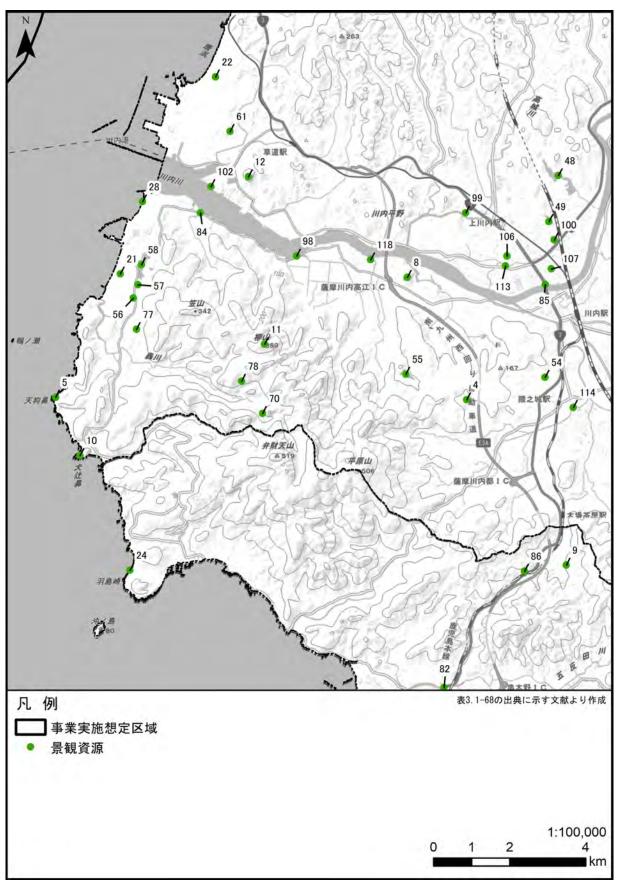
- 11. 「甑島観光局」 (甑島観光局HP、令和3年1月閲覧)
- 12. 「薩摩川内市の指定文化財等一覧」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 13. 「文化財」 (阿久根市HP、令和3年1月閲覧)
- 14. 「日置市観光マップ」 (日置市HP、令和3年1月閲覧)
- 15. 「日置市観光協会」 (日置市観光協会HP、令和3年1月閲覧)

より作成



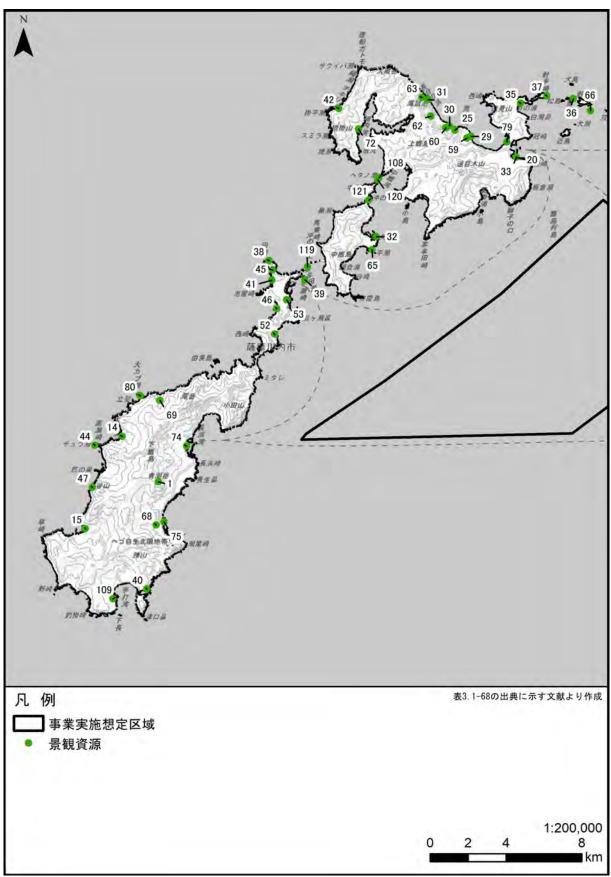
注) 図中の番号は、表3.1-68に対応する。

図3.1-38(1) 景観資源の状況



注) 図中の番号は、表3.1-68に対応する。

図3.1-38(2) 景観資源の状況(拡大)



注) 図中の番号は、表3.1-68に対応する。

図3.1-38(3) 景観資源の状況(拡大)

表3.1-69(1) 事業実施想定区域周辺の眺望点

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概要 (眺望など)
1	観光	いちき 串木野市	薩摩藩留学生渡欧の 地	7	慶応元年に薩摩藩の命により日本初の海外 留学生がイギリスへ旅立った地。薩摩藩英 国留学生記念館が併設される。
2	観光	薩摩 川内市	八間川水辺の楽校	1	八間川下流部に整備された親水公園。付近 には、有形文化財に指定されている石造眼 鏡橋の江之口橋がある。
3	観光	薩摩 川内市	江之口橋	1, 4, 6	肥後の名工・岩永三五郎が薩摩藩で手掛けた最後の石造眼鏡橋。1849年完成。有形文化財(薩摩川内市)及び景観重要施設(薩摩川内市)に指定される。
4	観光	薩摩 川内市	河口大橋	1	川内川河口に位置し、東シナ海と川内市街 地を見渡せる。
5	観光	長島町	黒之瀬戸大橋	9	阿久根市と長島町を結ぶ全長502mのトラス橋。黒之瀬戸は日本三大急流に数えられる海峡で、万葉集にも歌われた名勝。
6	観光	薩摩 川内市	鹿の子大橋	8、10	周辺の山並みと調和し、海峡の波をイメージしたアーチ橋。高欄には「めじろ」「鹿の子百合」「イシダイ」のモニュメント。橋周辺が鹿の子百合の自生地となっている。
7	観光	薩摩 川内市	甑大明神橋	10	上甑島と中甑島の間のヘタノ串海峡に架かる橋で鹿児島県初の本格的なPC斜張橋である。橋の途中には展望スペースも設けられている。
8	観光	薩摩 川内市	中郷池	1, 2	池の周囲2kmには、広場、遊歩道などがあり 散歩やジョギングに最適。桜並木や季節の 花々が池に彩りを添える。
9	観光	薩摩 川内市	大原野池	1	湖畔に咲く桜は花見のスポットである。周 囲の山並みが見渡せる。
10	観光	いちき串木野市	萬福池	7	弘化4年(1847年)に薩摩藩直営の工事として作られたため池。当時20歳の西郷隆盛は、薩摩藩の河川土木方の書役助として工事に加わったと伝承されている。
11	観光	薩摩 川内市	みやま池	1, 2	川内原子力発電所横にある池。周囲の山並 みが見渡せる。
12	観光	薩摩 川内市	薩摩国分寺跡史跡 公園	4, 5, 6	8世紀の国分寺の跡が復元される面積約1.6haの公園。ニニギノミコトとその子どもの御霊がこの丘陵地帯にまつられているとも伝えられている。
13	観光	いちき 串木野市	串木野サンセットパ ーク	3, 5	東シナ海が一望でき、好天時には甑島を見ることができる。夕暮れ時には夕日の絶景スポットとなる。
14	観光	薩摩 川内市	天狗鼻海軍望楼台	6	日清戦争後に沿岸防備のために設けられた 望楼台。天草の島々や薩摩半島を見渡すこ とができる。薩摩川内市指定の史跡。
15	観光	薩摩 川内市	山桜と松島	1	金山展望所から見える白く輝く山桜。西海 岸にある松島も眺望できる。
16	観光	長島町	長光寺のソテツ	9	1609年(江戸時代)、薩摩藩は琉球(沖縄)を攻め、この戦いに従軍した城川内の大堂氏は記念にソテツを持ち帰り自宅と長光寺に植えた。
17	観光	日置市	せせらぎの湯花水木	5、11	豊かな木々に囲まれ、春は桜、夏は森林浴、 秋には紅葉園で約2,000本の紅葉が鮮やか に色づく。
18	観光	日置市	洗川あじさい園	5、11	鹿児島市内から車で約30分、日置市東市来 にあるアジサイ園で50種類、500株の紫陽花 を管理、無料開放されている。6月見頃。

表3.1-69(2) 事業実施想定区域周辺の眺望点

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概要 (眺望など)
19	観光	薩摩 川内市	毎床の滝	1	轟川上流にある滝。
20	観光	薩摩 川内市	瀬尾の滝	8, 10	観音三滝は、瀬尾川上流にある緑に囲まれた美しい滝である。55mの高さから滝壺ができており、近くに観音像が祀られていることから、このように呼ばれている。
21	観光	長島町	黒ノ瀬戸	9	黒之瀬戸は日本三大急流に数えられる海峡で、古くは万葉集にも歌われた名勝。瀬戸港の上の岡には長田王(ながたのおおきみ)の万葉歌碑が建てられている。
22	観光	薩摩 川内市	長浜港と朝日	1	長浜港から望む東の水平線を赤く染めなが ら昇って来る朝日は必見。
23	観光	薩摩 川内市	青瀬の青い海	1	青い海、青い空、波の音しか聞こえない景色 は感動もの。
24	観光	薩摩 川内市	鍬崎展望所	10	天気が良ければ九州本土が眺望できる。
25	観光	薩摩 川内市	八尻展望所	10	鹿島断崖を一望し、甑島列島の連なりを眺められる場所である。天気の良い日には遠く薩摩半島まで見渡せる。
26	観光	薩摩 川内市	帽子山展望所	10	上甑町一帯と平良の町並み、下甑島の山々 を一望できる場所である。
27	観光	薩摩 川内市	長目の浜展望所	10	鍬崎池、貝池、なまこ池、3つの池と長目の 浜を展望できる。展望所から遊歩道を下る と長目の浜にでることができる。
28	観光	薩摩 川内市	前の平展望所	10	紺碧の東シナ海と下甑のシンボル「ナポレ オン岩」を真っ正面に望むことのできる展 望所で、瀬々野浦地区も一望できる。
29	観光	薩摩 川内市	トンボロ展望所	10	里地域のトンボロ地形(陸繁砂州)および 島々を一望できる。
30	観光	薩摩 川内市	木の口展望所	10	無料で使える双眼鏡が設置されている。令和2年8月29日(土)に開通した甑大橋や下甑島を見ることができる。
31	観光	阿久根市	サンセットロード	8	阿久根新港にあるボードウォーク。遥か沖 に沈む美しい夕日を堪能できる。晴れた日 にサンセットロードから望む阿久根の海は 絶景である。
32	観光	薩摩 川内市	鳥ノ巣山展望所	10	下甑島の北端に位置し、紺碧の海を見下ろし向こう岸に中甑島を眺望できる展望所である。周辺にはカノコユリやニシノハマカンゾウの自生地がある。令和2年に開通した甑大橋のビュースポット。
33	観光	薩摩 川内市	藺 落 展 望 所 (鹿 島 断 崖 と ウ ミ ネ コ)	10	鹿島の町と鹿島断崖が一望できる展望所である。高さ150mの鹿島断崖は横縞模様の層を持つ荒々しい景観で、ここから御物瀬・池屋崎の奇岩・大岩の豪壮な景色とウミネコの乱舞が見られる。
34	観光	薩摩 川内市	薩摩半島眺望の丘	10	手打~青瀬間の旧道沿いに設けられた展望 所で、晴れた日には、ここから中甑島・上甑 島をはじめ、遠く薩摩半島を眺望すること ができる。
35	観光	薩摩 川内市	松島展望所	10	東シナ海を望む展望所である。どこまでも 続く紺碧の海と松島や大カブ瀬、立髪など の奇岩を上から眺望できる。

表3.1-69(3) 事業実施想定区域周辺の眺望点

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概要(眺望など)
36	観光	薩摩 川内市	田之尻展望所	10	長目の浜、なまこ池、東シナ海を一望できる。 天気がよければ本土、熊本県、雲仙岳、 長崎市などを見ることができる。 遊歩道を 下ると長目の浜に出ることができる。
37	観光	日置市	江口浜展望所	5	白い砂浜と雄大な東シナ海の大パノラマを 見ることができる。 サーフィンのメッカで もある。
38	観光	阿久根市	道の駅阿久根	8	波の音と潮の香りが心地よい休憩スポット。東シナ海を一望できる阿久根市南部の 国道3号線沿いにある。
39	観光	薩摩 川内市	人形岩	6	国道3号沿いの西方海岸にある奇岩で、人形岩の向こうに夕日が沈みゆく様は、川内随一の絶景。
40	観光	薩摩 川内市	渡り口	4	「薩摩川内市ふるさと景観計画」により準 景観地区として指定された長目の浜におけ る眺望地点。
41	観光	薩摩 川内市	奇岩マリア像	1	鹿島港から見える岩。角度によって観音様 に見えたり、マリア様に見えたりする。
42	観光	長島町	行人岳	9	行人岳は長島の山岳信仰の聖地で、頂上に は蔵王権現や不動尊がまつられている。天 草の島々や出水、水俣、遠くは島原(雲仙岳) や霧島(韓国岳)まで見渡せる。
43	観光	薩摩 川内市	山之口・前向棚田	1, 4	寄田町山之口・前向地区に残る石積みの棚田。棚田より東シナ海や背後の山並みが見渡せる。
44	観光	薩摩 川内市	毎床の棚田	1	寄田町毎床地区に残る石積みの棚田。棚田 より周囲の山並みが見渡せる。
45	観光	長島町	上り浜・汐見の段々 畑	9	自然の美しさと長年にわたる先人たちの労 苦が生み出したやさしい風景である。
46	観光	日置市	尾木場の棚田(高山)	12	高山地区には雄大な棚田の景色が広がり、 珍しい原種のメダカが多数生息している。 高山地区に点在する棚田の美しさは必見。
47	レク	阿久根市	阿久根大島	8	阿久根新港渡船場から船で約10分、約2kmの 沖合に浮かぶ周囲4kmの美しい松林におお われた島。
48	レク	薩摩 川内市	太田の浜 海浜公園	10	中甑港のはずれにあり、総合運動公園に隣接している。秋の日の甑大明神をシルエットに染める夕陽は、ロマンティックである。
49	レク	薩摩 川内市	天神池公園	1, 4, 5	高台から市街地を見渡せる展望所。自然豊かな市街地の眺望を楽しめる。
50	レク	いちき 串木野市	冠岳展望公園	7	いちき串木野市街地や東シナ海、冠岳が眺 望でき絶景である。
51	レク	いちき 串木野市	いちき串木野市総合 運動公園	3	2階建ての総合体育館のほか、多目的グラウンド、テニス場、パークゴルフ場も備える。
52	レク	いちき 串木野市	御倉山公園	3	いちき串木野市市街地においてまとまった 緑地として残る公園。
53	レク	いちき 串木野市	照島公園	3	松に囲まれた公園で、東シナ海を望むこと ができる。薩摩焼発祥の地である。
54	レク	いちき 串木野市	長崎鼻公園	3, 7	東シナ海に突き出した松の緑と海の青が美 しい公園。海水プール、流水スライダー、遊 具等が整備されている。
55	レク	薩摩 川内市	柳山アグリランド	1, 5, 6	牧場跡地を整備した観光公園。季節毎の 花々が楽しめるほか、標高389mの柳山への 登山道も整備される。

表3.1-69(4) 事業実施想定区域周辺の眺望点

図中	区分	市町村	名称	出典	概要(眺望など)
番号	ムガ	III m1 4月	14 170	山央	
56	レク	いちき 串木野市	串木野ダム周辺	5	五反田川の上流にある串木野ダム周辺では、桜のほか小水林間広場やウォーキングトレイルもあり老若男女楽しめる。
57	レク	阿久根市	はまじんちょう公園	8	はまじんちょう公園には、県の天然記念物 に指定されたハマジンチョウが自生してい る。阿久根のものは九州本島唯一の自生地 として指定されている。
58	レク	阿久根市	番所丘公園	8	阿久根市役所の南西約1kmの丘陵に位置し、 市街地や甑島、紫尾山系など360度の眺望が 楽しめる美観に恵まれた場所である。
59	レク	薩摩 川内市	夜萩円山公園	10	下甑島最北西端の円崎岬にある円山に整備 されていて、甑島断崖の中でも最大級の景 観を誇る「鹿島断崖」を望む景勝ポイント。
60	レク	阿久根市	笠山観光農園	8	初夏に咲き誇るあじさいが見事な庭園であ る。
61	レク	長島町	長崎鼻灯台公園	9	タ日が美しい公園で、灯台の下の岩場では 磯釣りを楽しむことが出来る。
62	レク	日置市	江口浜海浜公園	5、12	休憩所やイベント広場などが備わる吹上浜 初の人工ビーチ。東シナ海に面し、夕日が美 しいことでも有名。
63	レク	長島町	ながしま風車公園	5	巨大な風力発電所を中心とした公園で、展 望所からは天草や東シナ海を一望できる。
64	レク	長島町	うずしおパーク	5	黒之瀬戸大橋を一望できるスポット。
65	レク	日置市	城山公園(一宇治城跡)	5、11、 12	全方位を見渡せるザビエルゆかりの地。伊 集院地域市街地のほぼ中央部の標高142m の小高い丘で、市街地から近距離に位置す る公園。
66	レク	日置市	妙円寺中央公園	5、11、 12	妙円寺中央公園は、伊集院地域中心部の北 約2.0kmにある妙円寺団地のほぼ中央に位 置する都市公園。
67	レク	日置市	山神の郷公園(おもいで館・あじのふる さと館)	11	川のせせらぎと緑に囲まれた体験型レジャー施設。
68	レク	阿久根市	大川島海水浴場	8	雄大な大自然のパノラマが広がる砂浜。付 近一帯はリアス式の屈曲した海浜地帯。
69	レク	薩摩 川内市	西之浜海岸	10	玉石と砂浜のきれいな海岸である。触って も手にほとんどつくことがなく、乗っても 沈み込むことのない粒の細かい砂浜であ る。
70	レク	薩摩 川内市	唐浜海水浴場	5, 6	白砂浜が約2kmに渡って広がる。海上のかなたに甑島を望む海水浴場は遠浅で、シーズン中は家族連れでにぎわう。
71	レク	薩摩 川内市	市の浦海岸	10	松林に囲まれた砂浜がきれいな海岸。
72	レク	阿久根市	光礁と五色浜	8	光礁や海岸に露出しているチャートが波に 洗われ、様々な色をしたチャートの礫浜に なっている。
73	レク	薩摩 川内市	長目の浜	10	島の北西部の山裾が太古から風波に崩れ潮 風で造った幅50m、長さ約4kmにわたって続 く砂州で、なまこ池、貝池を海と仕切ってい る。
74	レク	阿久根市	牛ノ浜景勝地	8	東シナ海に面する奇岩奇礁の乱立する海岸 で、海の向こうに甑島を望む景勝地である。
75	レク	阿久根市	脇本海水浴場	8	約3km続く遠浅の白い砂浜。ウミガメも産卵 にやってくる。

表3.1-69(5) 事業実施想定区域周辺の眺望点

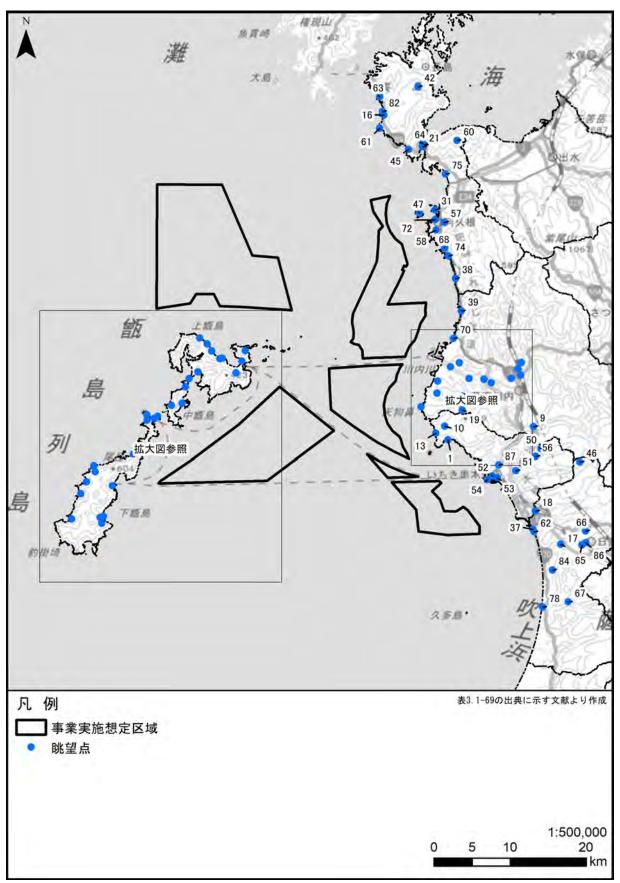
図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概要 (眺望など)
76	レク	薩摩 川内市	片野浦海岸	1	奇岩や断崖絶壁が多く荒々しい男性を感じ させる西側の海岸線。
77	レク	薩摩 川内市	瀬々野浦海岸	1	ふるさと景観100選マップに選ばれた瀬々 野浦地区にある海岸。
78	レク	日置市	吹上浜	11, 12	「日本三大砂丘」のひとつに数えられる吹上浜。全長は南北47km、幅2~5kmでいちき串木野市から南さつま市まで海岸線が延びている。
79	レク	薩摩 川内市	猫岳	2, 4	川内川左岸に位置し、薩摩川内市内が一望 できる標高120mの山。豊臣秀吉が一夜にし て城を作ったと言われる。
80	レク	薩摩 川内市	柳山	1, 2, 4	柳山の山頂は標高389mの位置にあり、山頂 にある霧島神社周辺からの眺望は360度の 絶景が見渡せる。
81	レク	薩摩 川内市	月屋山	1, 2	川内川河口と東シナ海を一望できる標高 160mの小高い山。
82	レク	長島町	堂崎城跡	9	堂崎城は長年、長島氏の居城であったが島 津氏は堂崎城を攻め、攻略した。登城口の石 段は当時のままのものである。
83	レク	薩 摩 川 内 市	長崎堤防	1, 4, 6	薩摩藩内での最大規模の干拓工事により貞 享四年(1687)に完成した。「袈裟姫伝説」と いう悲話が語り継がれている。
84	レク	日置市	桂山寺跡 (赤山靭負の墓)	5	桂山寺は、明治二年 (1869) 頃に廃仏毀釈で 廃寺となったが、忠隣の墓は正面の小高い 所に残っている。
85	レク	薩 摩 川 内 市	新田神社	1, 4	神亀山(標高70m)の山頂にあり、ニニギノ ミコトをまつる神社。桜の名所であり、クス ノキの大木も見られる。
86	レク	日置市	徳重神社	5	島津義弘公の菩提寺であった妙円寺が明治 2年の廃仏毀釈で廃寺になり、義弘公を祭 神とする徳重神社となった。
87	レク	いちき 串木野市	五反田川沿い	5	いちき串木野市内を流れる五反田川沿い約 500mの遊歩道には、約200本のソメイヨシ ノが咲き誇る。

注) 図中番号は、図3.1-39に対応する。

出典)

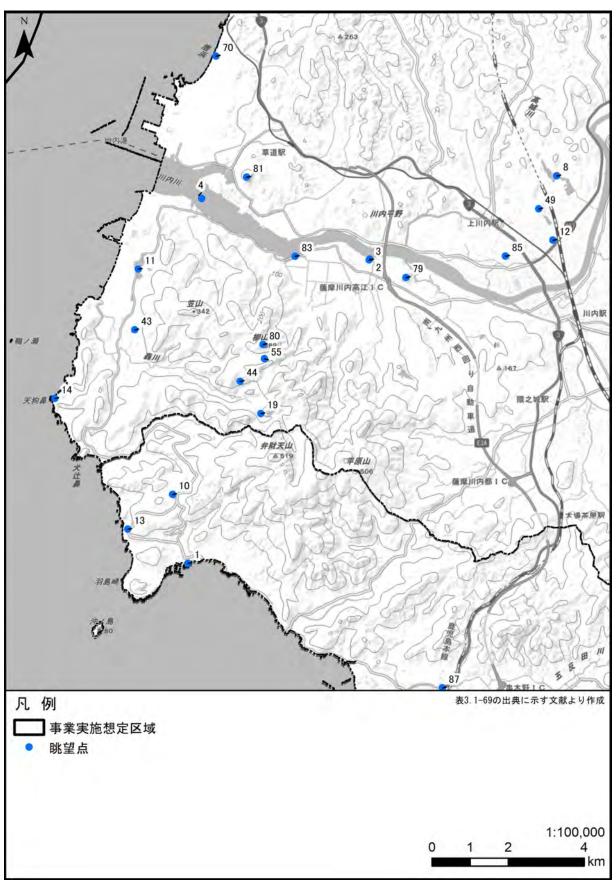
- 1. 「薩摩川内市ふるさと景観100選」 (薩摩川内市、平成22年)
- 2. 「国土数値情報 (地域資源データ)」 (国土交通省HP、令和3年1月閲覧)
- 3.「いちき串木野市都市計画マスタープラン」(いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 4. 「薩摩川内市ふるさと景観計画」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 5. 「鹿児島県観光サイト」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧)
- 6. 「薩摩川内観光物産ガイド こころ」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧覧) 7. 「いちき串木野 総合観光ガイド」 (いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 8.「アクネ うまいネ 自然だネ」 (阿久根市HP観光サイト、令和3年1月閲覧)
- 9. 「長島町まるごと観光マップ」 (長島町HP、令和3年1月閲覧) 10. 「甑島観光局」 (甑島観光局HP、令和3年1月閲覧)
- 11. 「日置市観光協会」 (日置市観光協会HP、令和3年1月閲覧)
- 12. 「日置市観光マップ」(日置市HP、令和3年1月閲覧)

より作成



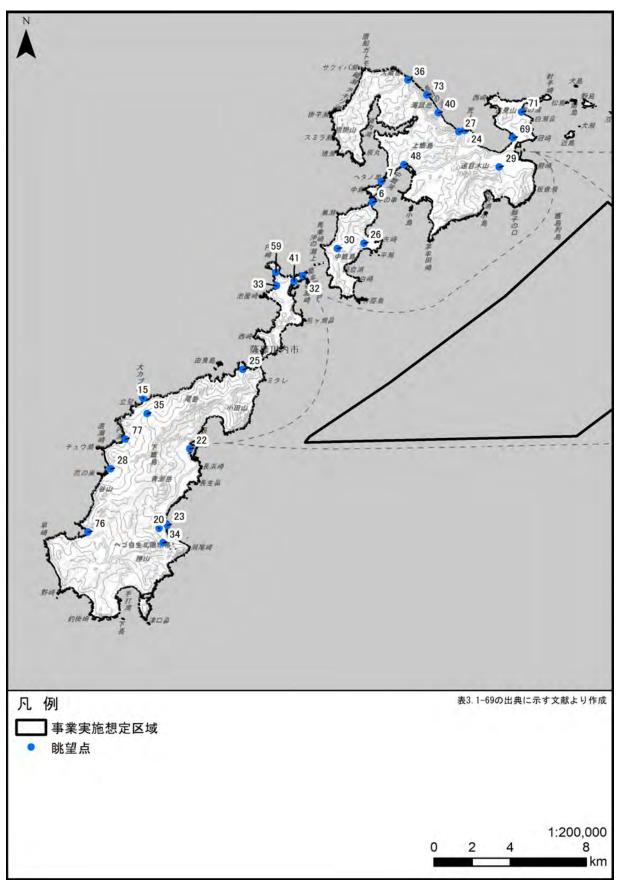
注) 図中の番号は、表3.1-69に対応する。

図3.1-39(1) 眺望点の状況



注) 図中の番号は、表3.1-69に対応する。

図3.1-39(2) 眺望点の状況(拡大)



注) 図中の番号は、表3.1-69に対応する。

図3.1-39(3)図 眺望点の状況(拡大)

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場の状況は、表3.1-70及び図3.1-40に示すとおりであり、「ながしま風車公園」、「脇本海水浴場」、「人形岩」、「市の浦海岸」、「串木野サンセットパーク」、「江口浜海浜公園」等が分布する。

表3.1-70(1) 事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概 要
1	公園・レジャー	阿久根市	道の駅阿久根	8	波の音と潮の香りが心地よい休憩スポット。 東シナ海を一望できる阿久根市南部の国道3 号線沿いにある。
2	公園・ レジャー	いちき 串木野市	観音ヶ池市民の森	3, 5, 7	県推奨の「森林浴の森」70選のひとつで、千本桜、ツツジ、アジサイ等四季を通じて憩いの場となっている。
3	公園・ レジャー	薩摩 川内市	八間川水辺の 楽校	1	八間川下流部に整備された親水公園。付近に は、有形文化財に指定されている石造眼鏡橋 の江之口橋がある。
4	公園・ レジャー	薩摩 川内市	上 甑 県 民 自 然レク リエーション村	11	甑島列島北部の上甑島にある多目的臨海レジャー施設である。
5	公園・レジャー	日置市	美山地区(薩摩 焼の里)	13	薩摩焼の里として、多くの窯元の他、様々な工房や喫茶、飲食店が集まっている。毎年11月上旬に開催される美山窯元祭りには、県内外から約6万人の人々が訪れる。
6	公園・レ ジャー	日置市	美山陶遊館	13	美山陶遊館は、"薩摩焼の里"に建設された 自然に親しむための体験型レクリエーショ ン施設である。
7	公園・レジャー	日置市	渚のあま塩館	13	平成18年5月にオープンした「吹上浜渚のあ ま塩館」で塩づくり体験を行える。
8	公園・レジャー	薩摩 川内市	大原野池	1, 6	湖畔に咲く桜は花見のスポットである。周囲 の山並みが見渡せる。
9	公園・ レジャー	薩摩 川内市	みやま池	1, 2	川内原子力発電所横にある池。周囲の山並み が見渡せる。
10	公園・レジャー	薩摩 川内市	中郷池	1, 2	池の周囲2kmには、広場、遊歩道などがあり 散歩やジョギングに最適。桜並木や季節の 花々が池に彩りを添える。
11	公園・レジャー	いちき 串木野市	萬福池	3	弘化4年に薩摩藩直営の工事として作られた ため池。西郷隆盛は、薩摩藩の河川土木方の 書役助として工事に加わったと伝承されて いる。
12	公園・レジャー	薩摩 川内市	薩 摩 国 分 寺 跡 史跡公園	4, 5, 6	8世紀の国分寺の跡が復元される面積約1.6haの公園。ニニギノミコトとその子どもの御霊がこの丘陵地帯にまつられているとも伝えられている。
13	公園・ レジャー	いちき 串木野市	御倉山公園	3	いちき串木野市市街地においてまとまった 緑地として残る公園。
14	公園・レジャー	薩摩 川内市	柳山アグリランド	1, 4, 5, 6	コスモス3ha、菜の花2ha、桜250本、ヤギ・ウサギ牧場、特産品直売所、山頂までのハイキングコースが整備されている。
15	公園・レジャー	阿久根市	はまじんちょ う公園	9	はまじんちょう公園には、昭和28年(1953年) に県の天然記念物に指定されたハマジンチョウが自生している。阿久根のものは九州本 島唯一の自生地として指定されている。

表3.1-70(2) 事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	区分	市町村	名 称	出典	概 要
16	公園・ レジャー	阿久根市	番所丘公園	9	阿久根市役所の南西約1kmの丘陵に位置し、 市街地や甑島、紫尾山系など360度の眺望が 楽しめる美観に恵まれた場所である。
17	公園・レジャー	薩摩 川内市	夜萩円山公園	11	下甑島最北西端の円崎岬にある円山に整備 されていて、甑島断崖の中でも最大級の景観 を誇る「鹿島断崖」を望む景勝ポイント。
18	公園・レジャー	いちき 串木野市	串木野ダム周辺	5	五反田川の上流にある串木野ダム周辺では、 桜のほか小水林間広場やウォーキングトレ イルもあり老若男女楽しめる。
19	公園・レジャー	薩摩 川内市	天神池公園	1, 4, 5	高台から市街地を見渡せる展望所。自然豊か な市街地の眺望を楽しめる。
20	公園・レジャー	薩摩 川内市	寺山いこいの 広場	5, 6	薩摩川内市街地を見渡せる標高247mの高台 に位置し、ゴーカートコースなどがある。せ んだい宇宙館が隣接している。
21	公園・ レジャー	阿久根市	笠山観光農園	9	初夏に咲き誇るあじさいが見事な庭園であ る。
22	公園・ レジャー	いちき 串木野市	照島公園	3, 5, 7	松に囲まれた公園で、東シナ海を望むことが できる。薩摩焼発祥の地である。
23	公園・レジャー	薩摩 川内市	太田の浜 海浜 公園	11	中甑港のはずれにあり、総合運動公園に隣接 している。秋の日の甑大明神をシルエットに 染める夕陽がみえる。
24	公園・レジャー	いちき 串木野市	串木野サンセットパーク	3, 5	東シナ海が一望でき、好天時には甑島を見る ことができる。夕暮れ時には夕日の絶景スポットとなる。
25	公園・ レジャー	いちき 串木野市	長崎鼻公園	3, 7	東シナ海に突き出した松の緑と海の青が美 しい公園。海水プール、流水スライダー、遊 具等が整備されている。
26	公園・レジャー	いちき 串木野市	いちき串木野 市総合運動公 園	7	2階建ての総合体育館のほか、多目的グラウンド、テニス場、パークゴルフ場も備える。
27	公園・レジャー	いちき 串木野市	冠岳展望公園	7	標高516m、桜島や霧島連峰が見渡せる。
28	公園・レジャー	長島町	長崎鼻灯台公園	10	夕日が美しい公園。灯台の下の岩場では磯釣りを楽しむことが出来る。 駐車場なども完備。
29	公園・レ ジャー	日置市	城山公園(一宇治城跡)	5, 13	伊集院地域市街地のほぼ中央部の標高142m の小高い丘で、市街地から近距離に位置する 公園で展望台(地上16m)からは、市街地・ 東シナ海・桜島などの大パノラマが望めま す。
30	公園・レ ジャー	日置市	伊集院森林公園	13	日置市伊集院森林公園は、旧伊集院町制30周年を記念し、林業構造改善事業を活用し建設された。
31	公園・レジャー	日置市	妙円寺中央公園	13	妙円寺中央公園は、伊集院地域中心部の北約 2.0kmにある妙円寺団地のほぼ中央に位置す る都市公園。
32	公園・レジャー	阿久根市	大川島海水浴場	9	波静かな入江のビーチ。付近一帯はリアス式 の屈曲した海浜地帯。雄大な大自然のパノラ マが広がる砂浜。
33	公園・ レジャー	薩摩 川内市	唐浜海水浴場	1, 4, 5, 6	白砂浜が約2kmに渡って広がる。海上のかな たに甑島を望む海水浴場は遠浅で、シーズン 中は家族連れでにぎわう。
34	公園・ レジャー	阿久根市	脇本海水浴場	9	約3km続く遠浅の白い砂浜。ウミガメも産卵 にやってくる。
35	公園・ レジャー	薩摩 川内市	長浜港と朝日	1	長浜港から望む東の水平線を赤く染めなが ら昇って来る朝日は必見。

表3.1-70(3) 事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概 要
36	公園・ レジャー	薩摩 川内市	青瀬の青い海	1	青い海、青い空、波の音しか聞こえない景色 は感動もの。
37	自然探勝	薩摩 川内市	とんぼろ	1、11	里町の集落はトンボロの上にあり、里の東浦 を東より襲う台風と、西浦へ西より吹き付け る冬の季節風によって、沿岸海底の砂礫が押 し上げられてできたものと考えられている。
38	自然探勝	薩摩 川内市	人形岩	6	国道3号沿いの西方海岸にある奇岩で、人形岩の向こうに夕日が沈みゆく様は、川内随一の絶景。
39	自然探勝	薩摩 川内市	夏のナポレオン岩	11	瀬々野浦の沖合海上に突き出た、高さ127m の奇岩で、横から見ると有名なフランスの偉 人に似ているところからナポレオン岩とい う愛称で呼ばれている。
40	自然探勝	薩摩 川内市	奇岩マリア像	1	鹿島港から見える岩。角度によって観音様に 見えたり、マリア様に見えたりする。
41	自然探勝	阿久根市	佐潟鼻	9	佐潟地区の西側にある佐潟鼻にある洞窟。
42	自然探勝	薩摩 川内市	鶴穴	2	下甑島の鹿島断崖にあり、ウミネコが生息する。
43	自然探勝	薩摩 川内市	長目の浜湖沼群	11	島の北西部の山裾が太古から風波に崩れ潮 風で造った砂州で、なまこ池、貝池を海と仕 切っている。
44	自然探勝	いちき 串木野市	白浜海岸	2, 3	羽島地域から荒川地域を繋ぐ、白い砂浜がき れいな海岸である。
45	自然探勝	薩摩 川内市	瀬々野浦海岸	1	ふるさと景観100選マップに選ばれた瀬々野 浦地区にある海岸。
46	自然探勝	薩摩 川内市	西之浜海岸	11	玉石と砂浜のきれいな海岸。触っても手にほ とんどつくことがなく、乗っても沈み込むこ とのない粒の細かい砂浜。
47	自然探勝	阿久根市	光礁と五色浜	9	光礁や海岸に露出しているチャートが波に 洗われ、様々な色をしたチャートの礫浜になっている。
48	自然探勝	薩摩 川内市	市の浦海岸	11	松林に囲まれた砂浜がきれいな海岸
49	自然探勝	薩摩 川内市	長目の浜	11	島の北西部の山裾が太古から風波に崩れ潮風で造った砂州で、なまこ池、貝池を海と仕切っている。「甑島長目の浜及び潟湖群の植物群落」として国の天然記念物に指定されている。
50	自然探勝	阿久根市	牛ノ浜海岸	9	東シナ海に面する奇岩奇礁の乱立する海岸。 海岸に露出する岩石は、緑色凝灰岩や泥岩、 砂岩の層がいくつも複雑にからみあったメ ランジ推積物として美しい文様が見られる。
51	自然探勝	薩摩 川内市	片野浦海岸	1	奇岩や断崖絶壁が多く荒々しい男性を感じ させる西側の海岸線。
52	自然探勝	日置市	吹上浜	12	薩摩半島の東シナ海側全域といっていいほどに白砂青松の砂浜が続く、日本三大砂丘の一つ。距離的には日本最長の砂丘である。
53	自然探勝	日置市	江口浜海浜公園	13	憩いの場である江口浜もっと親しみやすく、 楽しいスペースにしようと整備された江口 浜海浜公園。
54	自然探勝	長島町	うずしおパー ク	5	黒之瀬戸大橋を一望できる。
55	自然探勝	長島町	ながしま風車公園	5	巨大な風力発電所を中心とした公園で、展望 所からは天草や東シナ海を一望できる。近辺 にはいろんな施設があり、春の花フェスタや 焼酎まつりなどの会場にもなっている。

表3.1-70(4) 事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	区分	市町村	名称	出典	概 要
56	自然探勝	薩摩 川内市	猫岳	2, 4	川内川左岸に位置し、薩摩川内市内が一望できる標高120mの山。豊臣秀吉が一夜にして城を作ったと言われる。
57	自然探勝	薩摩 川内市	月屋山	1, 2	川内川河口と東シナ海を一望できる標高160 mの小高い山。
58	自然探勝	薩摩 川内市	柳山	6	柳山の山頂は標高389mの位置にあり、山頂 にある霧島神社周辺からの眺望は360度の絶 景が見渡せる。
59	自然探勝	いちき 串木野市	五反田川沿い	5	いちき串木野市内を流れる五反田川沿い約500mの遊歩道には、約200本のソメイヨシノが咲き誇る。
60	自然探勝	薩摩 川内市	オニバス自生 地	8	県の天然記念物に指定されているオニバス の自生地は鹿児島県内では小比良池のみ。
61	自然探勝	薩摩 川内市	山桜と松島	2	山桜が咲き、松島も眺められる。
62	自然探勝	長島町	長光寺のソテツ	10	城川内の大堂氏は記念にソテツを持ち帰り 自宅と長光寺に植えた。城川内小学校のソテ ツは大正時代に大堂家から寄贈されたもの。
63	自然探勝	薩摩 川内市	とんぼろの松 林	1	トンボロの西海岸にある松林。厳しい冬の西 風から集落を守ってくれる。
64	自然探勝	薩摩 川内市	久 見 崎 ハ マ ボ ウ自生地	8	ハマボウの名所 見頃:7月初旬 規模:2ha、平成12年8月1日に市の天然記念物に指定、全国でも最大規模の自生地とされている。
65	自然探勝	薩摩 川内市	へゴ自生北限 地帯	11	大正15年10月27日に国の天然記念物に指定 された。
66	自然探勝	日置市	洗川あじさい園	5	鹿児島市内から車で約30分、日置市東市来に あるアジサイ園で、50種類、500株の紫陽花 を管理、無料開放されている。
67	自然探勝	日置市	正円池 (ホテイ アオイの群生 地)	13	吹上浜公園に隣接する正円池はホテイアオ イの群生地で、開花時期には、薄紫色の花の じゅうたんが湖面いっぱいに広がる。
68	自然探勝	日置市	千本楠	13	大汝牟遅神社の参道東側に10数本の巨楠の 森がある。倒れ伏して朽ちた楠は、根回り18 mあり、樹齢800年以上と推定された。
69	自然探勝	薩摩 川内市	瀬尾の滝	1, 11	観音三滝は、瀬尾川上流にある緑に囲まれた 美しい滝。滝壺の近くには、観音像が祀られ ていることから、このように呼ばれている。
70	自然探勝	薩摩 川内市	毎床の滝	1	轟川上流にある滝。
71	自然探勝	長島町	黒ノ瀬戸	10	黒之瀬戸は日本三大急流に数えられる海峡で、古くは万葉集にも歌われた名勝。瀬戸港の上の岡には長田王(ながたのおおきみ)の万葉歌碑が建てられている。
72	自然探勝	阿久根市	阿久根大島	9	阿久根新港渡船場から船で約10分、約2kmの 沖合に浮かぶ周囲4kmの美しい松林におおわ れた島。
73	自然探勝	長島町	行人岳	10	長島の山岳信仰の聖地で、江戸時代は修験道の場。蔵王権現や不動尊がまつられている。 天草や出水、水俣、島原、霧島まで見渡せる。
74	自然探勝	長島町	上り浜・汐見の段々畑	10	青い海原と海岸から山頂に向い営々と築き上げられた段々畑。自然の美しさと長年にわたる先人たちの労苦が生み出したやさしい 風景。
75	自然探勝	薩摩 川内市	山之口・前向棚田	2	寄田町山之口・前向地区に残る石積みの棚田。棚田より東シナ海や背後の山並みが見渡せる。

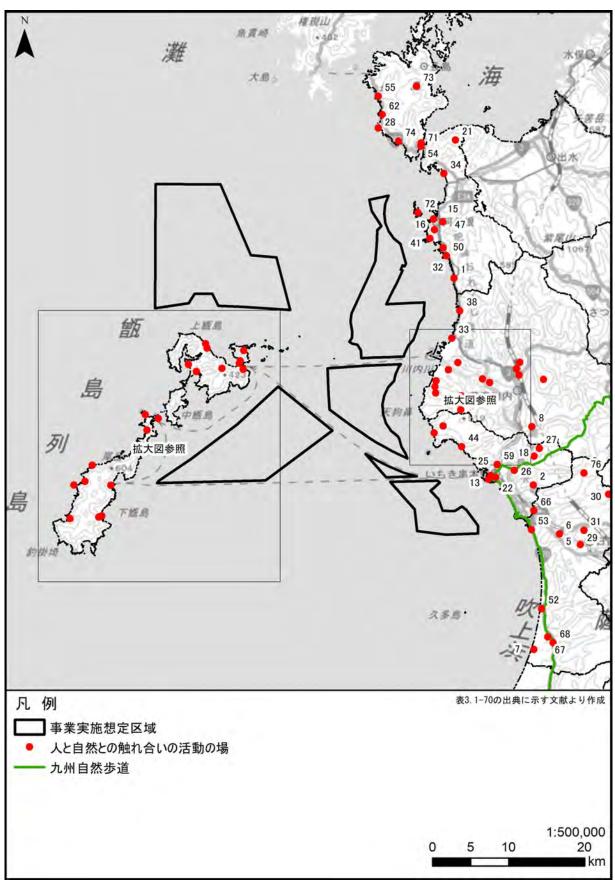
表 3.1-70(5) 事業実施想定区域及びその周辺の人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	区分	市町村	名 称	出典	概 要
76	自然探勝	日置市	尾木場集落の棚田(高山)	13	雄大な棚田の景色が広がり、また珍しい原種 のメダカが田んぼの水路にも多数生息して おり、年々見学に訪れる方が増えている。
77	自然探勝	薩摩 川内市	毎床の棚田	2	寄田町毎床地区に残る石積みの棚田。棚田より周囲の山並みが見渡せる。
78	自然探勝	薩摩 川内市	九州自然歩道	12	山、川、海岸、砂丘と歴史が融合された自然 歩道。

注) 図中番号は、図3.1-40に対応する。

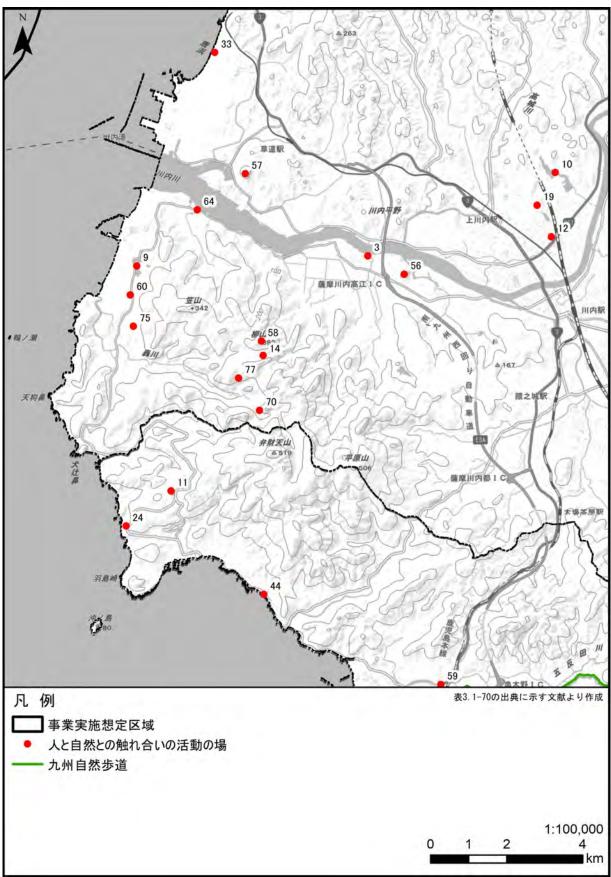
出典)

- 1. 「薩摩川内市ふるさと景観100選」 (薩摩川内市、平成22年)
- 2. 「国土数値情報 (地域資源データ)」 (国土交通省HP、令和3年1月閲覧)
- 3.「いちき串木野市都市計画マスタープラン」(いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 4. 「薩摩川内市ふるさと景観計画」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 5. 「鹿児島県観光サイト」 (鹿児島県HP、令和3年1月閲覧)
- 6.「薩摩川内観光物産ガイド こころ」(薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 7.「いちき串木野 総合観光ガイド」(いちき串木野市HP、令和3年1月閲覧)
- 8. 「薩摩川内市の指定文化財等一覧」 (薩摩川内市HP、令和3年1月閲覧)
- 9.「アクネ うまいネ 自然だネ」 (阿久根市観光サイトHP、令和3年1月閲覧) 10.「長島町まるごと観光マップ」 (長島町HP、令和3年1月閲覧)
- 11. 「甑島観光局」 (甑島観光局HP、令和3年1月閲覧)
- 12. 「九州自然歩道 鹿児島県ルートマップ」 (鹿児島県観光課HP、令和3年1月閲覧) 13. 「日置市観光協会」 (日置市観光協会HP、令和3年1月閲覧) より作 より作成



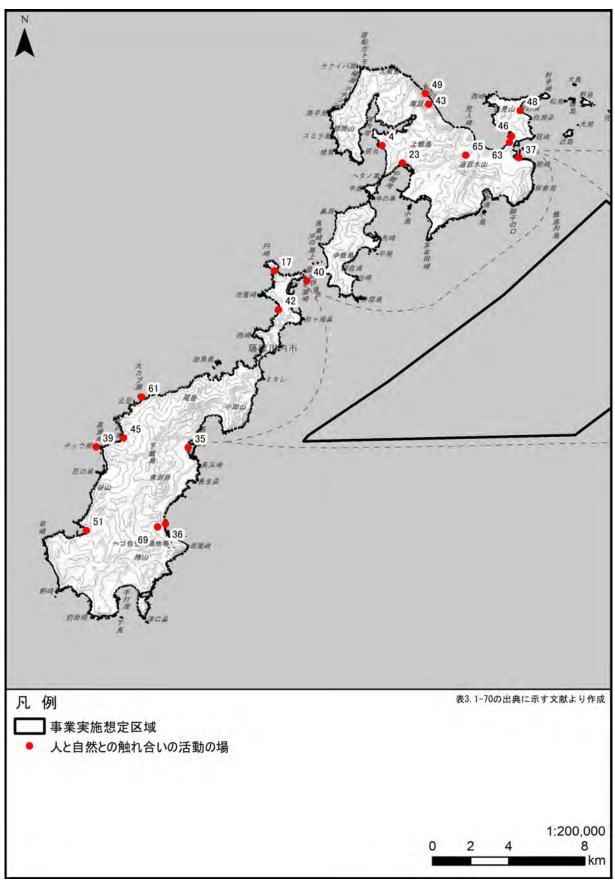
注) 図中の番号は、表3.1-70に対応する。

図3.1-40(1) 人と自然との触れ合いの活動の場



注)図中の番号は、表3.1-70に対応する。

図3.1-40(2) 人と自然との触れ合いの活動の場(拡大)



注) 図中の番号は、表3.1-70に対応する。

図3.1-40(3) 人と自然との触れ合いの活動の場(拡大)

3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況

(1)空間放射線量率の状況

鹿児島県環境放射線監視センターは、川内原子力発電所から概ね30km圏内及び、甑島に設置されたモニタリングポスト67局で空間放射線量率を定期的に測定している。事業実施想定区域及びその周辺には、図3.1-41に示すとおり、47局の測定点がある。

令和元年度の月別空間放射線量率は表3.1-71に示すとおりであり、月別空間放射線量率の月平均値はシンチレーション検出器で24~57 nGy/h、電離箱検出器で58~93 nGy/hで推移している。この値は「汚染状況重点調査地域」として環境大臣の指定を受ける値である0.23 μ Sv/hを下回っている。

注) nGy/hから μ Sv/hへの変換は、0.8×0.001を乗じると μ Sv/h に変換できる。例えば、最高値の 93 nGy/h は93×0.8×0.001=0.0744 μ Sv/hとなる。

表3.1-71 月別空間放射線量率 (令和元年度)

	-im -l-		空間放射線量	畫率 (nGy/h)				
市町	調査地点	シンチレーション検出器 電離箱検出器						
		月平均値範囲	1時間値範囲	月平均値範囲	1時間値範囲			
長島町	山門野	-	-	58~60	55~102			
出水市	高尾野小	41~43	38~88	-	-			
阿久根市	折多小	$37 \sim 38$	33~91	-	-			
	西目小	38~39	34~107	-	_			
	尾崎小	$56 \sim 57$	52~109	-	_			
	田代小	$45 \sim 46$	40~109	-	-			
	鶴見	-	-	61~63	58~101			
	鶴川内	-	_	$71 \sim 73$	67~127			
	大川中	_	-	88~89	86~131			
	吉川	36~39	33~129	-	=			
	江石	40~41	36~142	-	_			
	鹿島	44~47	40~112	-	-			
	長浜小	$45 \sim 46$	39~104	-	_			
	手打小	40~43	36~81	-	-			
	港	$32 \sim 34$	29~85	$70 \sim 72$	68~120			
	久見崎	24~26	22~88	60~62	57~119			
	小平	28~29	26~87	68~69	65~127			
	上野	29~33	27~88	$69 \sim 70$	66~121			
	寄田	$25 \sim 27$	22~80	64~65	62~115			
	高江	31~32	29~86	$71 \sim 72$	68~123			
	湯田	-	-	60~61	57~119			
薩摩	水引小	-	-	85~86	81~147			
川内市	陽成	-	_	60~61	57~130			
	網津	-	_	86~88	83~155			
	唐山	-	-	$76 \sim 78$	73~138			
	港体育館	-	-	78~81	73~150			
	船間島	-	-	91~93	$89 \sim 155$			
	湯島	_	1	$67 \sim 69$	$64 \sim 143$			
	河口大橋	_	ı	81~83	$78 \sim 145$			
	山神田	-	ı	$75 \sim 77$	$72 \sim 150$			
	毎床	_	ı	79~81	$77 \sim 151$			
	山ノ口	-	1	85~86	81~135			
	高来小	-	_	$59 \sim 61$	$55 \sim 134$			
	青山	-	-	60~61	56~123			
	里	-	-	$78 \sim 80$	$75 \sim 118$			
	旭小	$37 \sim 39$	33~108	-	_			
	川上小	$38 \sim 40$	$35 \sim 90$	-	-			
	市来中	$37 \sim 40$	$27 \sim 101$	-	-			
いちき	下山	-	_	$73 \sim 75$	69~124			
串木野市	土川	_	_	86~88	83~131			
	羽島	-	_	$76 \sim 78$	$73 \sim 119$			
	荒川小	_	_	59~61	56~109			
	昭和通	_	-	$66 \sim 67$	64~103			
	上市来小	33~38	31~102	-	_			
日置市	住吉小	42~44	39~85	-	_			
,=,	長里	-	-	64~65	61~108			
 注) 表中の「	郡	<u></u> いないことを示す	_	66~68	$63 \sim 105$			

注)表中の「-」は測定していないことを示す

「川内原子力発電所周辺環境放射線調査結果報告書」 (鹿児島県HP、令和元年~令和2年) より作成

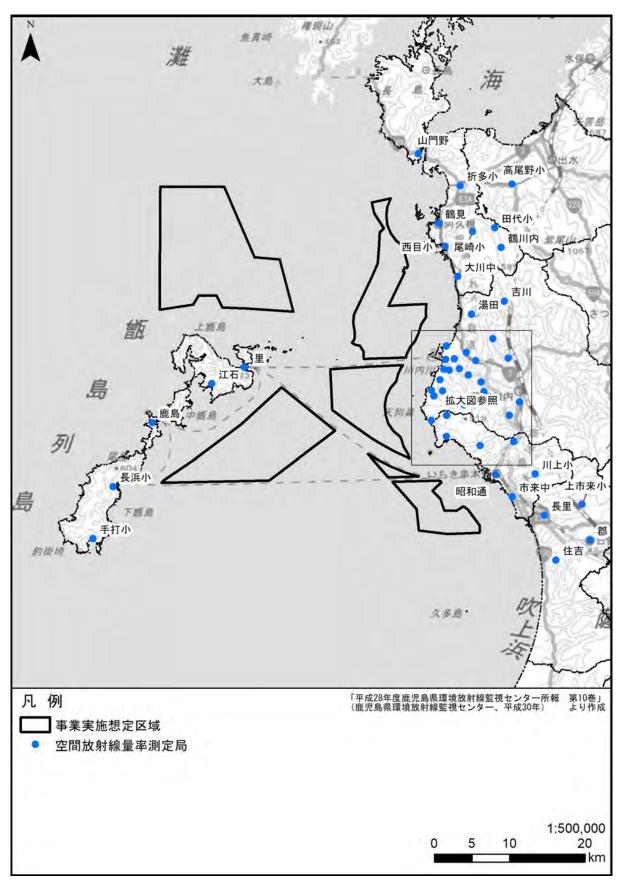


図3.1-41(1) 空間放射線量率測定局の位置

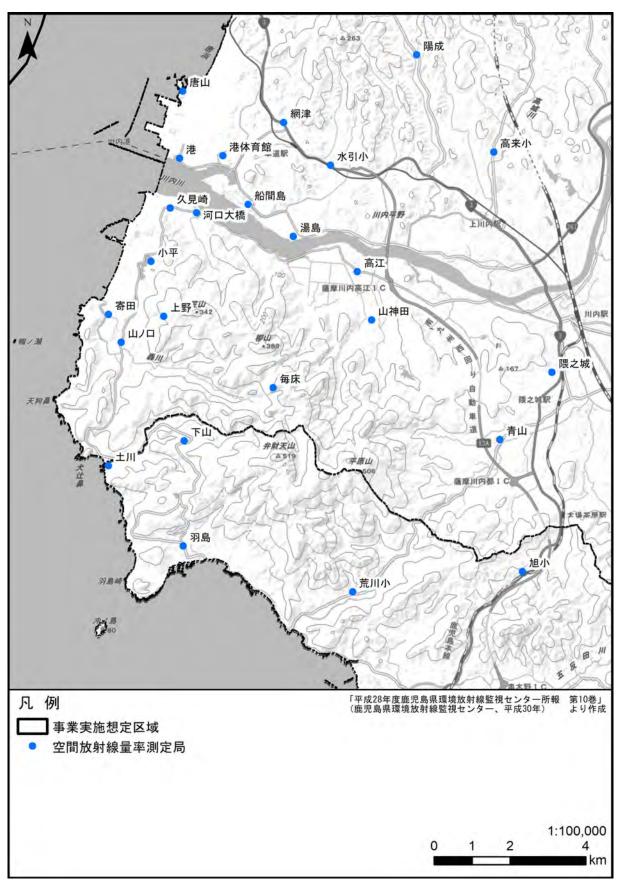


図3.1-41(2) 空間放射線量率測定局の位置(拡大)